

令和2年度
教師の採用等の改善
に係る取組事例



文部科学省

令和2年7月

文部科学省 総合教育政策局

教育人材政策課

はじめに

文部科学省では、67都道府県・指定都市及び大阪府豊能地区教職員人事協議会（計68）が実施した公立学校教員採用選考試験を対象として、その実施状況及び実施方法について、毎年度、調査を行っています。

令和元年度に調査を実施した公立学校教員採用選考試験の実施状況及び実施方法の調査結果の概要については、以下のとおり公表しました。

① 令和元年度（平成30年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施状況について （令和元年12月23日公表）

【公表資料】

- ・ 令和元年度公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント
- ・ （参考資料1）令和元年度公立学校教員採用選考試験の実施状況（第1～9表）
- ・ （参考資料2）公立小・中学校教員の採用者数・退職者数の推移と見通し
- ・ （参考資料3）公立学校年齢別教員数（2018年度）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/senkou/1416039_00001.html

② 令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施方法について （令和2年7月10日公表）

【公表資料】

- ・ 令和2年度公立学校教員採用選考試験の実施方法のポイント
- ・ （参考資料1）令和2年度公立学校教員採用選考試験の実施方法（第1～9表）
- ・ （参考資料2）教師の採用等の改善に係る取組事例
～グッドプラクティスの共有のための事例集～（概要）
- ・ （参考資料3）教師の採用等の改善に係る取組事例
～グッドプラクティスの共有のための事例集～（詳細版）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/senkou/1416039_00002.html

このたび、上記の調査結果においては掲載していない詳細な集計表について取りまとめましたので公表いたします。なお、以下の通り文部科学省ホームページにおいても公表しております。

③ 令和2年度教師の採用等の改善に係る取組事例（令和2年7月〇日公表）

URL追加

令和2年度 教師の採用等の改善に係る取組事例

目次

○ はじめに

I. 令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施方法について

1	試験実施区分・実施時期等	
1.1	試験区分	・・・ 1
1.2	試験実施時期・採用内定等時期	・・・ 3
1.3	採用説明会及び採用選考試験の実施場所	・・・ 5
2	採用選考試験の内容	
2.1	提出書類	・・・ 7
2.2	筆記試験の実施状況	
2.2.1	一般教養、教職教養	・・・ 9
2.2.2	専門教科、作文・小論文	・・・ 11
2.2.3	小学校専門教科試験、その他	・・・ 13
2.3	実技試験の実施状況	・・・ 15
2.4	面接試験の実施状況・面接内容	
2.4.1	面接試験の実施状況	・・・ 25
2.4.2	面接内容	・・・ 29
2.5	模擬授業・場面指導・指導案作成の実施状況	
2.5.1	模擬授業の実施状況	・・・ 41
2.5.2	場面指導の実施状況	・・・ 43
2.5.3	指導案作成の実施状況	・・・ 45
3	特別の選考	
3.1	英語の資格等による特別の選考	・・・ 47
3.2	スポーツの技能や実績による特別の選考	・・・ 59
3.3	芸術の技能や実績による特別の選考	・・・ 61
3.4	国際貢献活動・民間企業等経験による特別の選考	・・・ 65
3.5	教職経験による特別の選考	・・・ 67
3.6	前年度採用選考試験での実績による特別の選考	・・・ 69
3.7	複数の教員免許状の所持による特別の選考	・・・ 71
3.8	小学校における特定教科・採用勤務地条件による特別の選考	・・・ 75
3.9	いわゆる「教師養成塾」	
3.9.1	いわゆる「教師養成塾」の実施	・・・ 77
3.9.2	いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別の選考	・・・ 79
3.10	その他の資格等による特別の選考	・・・ 81
3.11	大学院在学者・進学者に対する特例	・・・ 85

4	障害のある者への配慮	
4.1	障害のある者を対象とした特別の選考	
4.1.1	実施有無、選考名、募集人員	・・・ 89
4.1.2	受験資格、選考方法・内容	・・・ 91
4.2	試験時における障害のある者への配慮	
4.2.1	障害のある者への配慮の周知方法	・・・ 93
4.2.2	筆記試験における配慮	・・・ 95
4.2.3	実技試験・面接試験時の配慮	・・・ 101
4.2.4	筆記試験・実技試験・面接試験時以外の配慮	・・・ 103
4.2.5	今年度からの新たな配慮	・・・ 105
5	受験年齢制限、情報公開・不正防止のための措置	
5.1	年齢制限	・・・ 107
5.2	採用選考試験の内容・基準等の公表	・・・ 109
5.3	本人への成績開示の状況	・・・ 113
5.4	不正防止のための取組	
5.4.1	業務段階ごとのチェック体制	・・・ 119
5.4.2	元データと確定データの突合チェック	・・・ 121
5.4.3	業務における受験者の匿名化	・・・ 123
5.4.4	公正な面接試験の確保	・・・ 125
5.4.5	教員免許状の有効性の確認	・・・ 127
5.4.6	その他の不正防止措置	・・・ 129

II. 令和元年度（平成30年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施状況について

6	障害のある者の採用選考試験の実施状況	
6.1	受験者数・採用者数	・・・ 131
6.2	採用者数の校種等別内訳	・・・ 133
6.3	県市別の障害のある者の受験者数・採用者数の長期的推移	・・・ 137
7	中学校・高等学校の教科別採用者数	
7.1	中学校の教科別採用者数	・・・ 139
7.2	高等学校の教科別採用者数	・・・ 143

I. 令和2年度（令和元年度実施）
公立学校教員採用選考試験の
実施方法について

1 試験実施区分・実施時期等

1 試験実施区分・実施時期等 1.1 試験区分

区分 県市名	小・中一括募集		中・高一括募集		特別支援学校 については 他学校種と 別に募集
	全教科に ついて実施	一部教科に ついて実施	全教科に ついて実施	一部教科に ついて実施	
01 北海道					○
02 青森県					○
03 岩手県					○
04 宮城県			○	○	
05 秋田県					○
06 山形県					○
07 福島県	○	○			○
08 茨城県					○
09 栃木県					○
10 群馬県	○	○			○
11 埼玉県					○
12 千葉県			○	○	○
13 東京都	○	○	○	○	○
14 神奈川県					○
15 新潟県					○
16 富山県			○	○	○
17 石川県			○	○	○
18 福井県			○	○	○
19 山梨県					○
20 長野県					○
21 岐阜県					○
22 静岡県	○	○			○
23 愛知県					○
24 三重県					○
25 滋賀県					○
26 京都府					○
27 大阪府	○	○			○
28 兵庫県					○
29 奈良県					○
30 和歌山県					○
31 鳥取県					○
32 島根県					○
33 岡山県					○
34 広島県					○
35 山口県					○
36 徳島県					○
37 香川県					○
38 愛媛県					○
39 高知県					○
40 福岡県					○
41 佐賀県					○
42 長崎県					○
43 熊本県	○	○			○
44 大分県					○
45 宮崎県					○
46 鹿児島県					○
47 沖縄県			○	○	○

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	小・中一括募集		中・高一括募集		特別支援学校 については 他学校種と 別に募集		
	全教科に ついて実施	一部教科に ついて実施	全教科に ついて実施	一部教科に ついて実施			
48 札幌市					○		
49 仙台市			○		○		
50 さいたま市			○	○	○		
51 千葉市			○		○		
52 横浜市			○	○	○		
53 川崎市			○		○		
54 相模原市							
55 新潟市			○	○	○		
56 静岡市							
57 浜松市	○	○					
58 名古屋市			○		○		
59 京都市					○		
60 大阪市							
61 堺市							
62 神戸市			○	○	○		
63 岡山市							
64 広島市					○		
65 北九州市					○		
66 福岡市			○		○		
67 熊本市			○		○		
68 豊能地区	○	○					
合計	8 (7)	6 (5)	2 (2)	17 (16)	7 (7)	10 (9)	57 (56)

(注) 市立高校のある指定都市では、中highで人事異動をするために中high一括募集を行っている場合が多い。

1 試験実施区分・実施時期等 1.2 試験実施時期・採用内定等時期

区分 区市名	試験実施日												採用内定等時期						
	6月			7月			8月			9月			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬							
01 北海道			①				②							○					
02 青森県					①							②		○					
03 岩手県					①					②				○					
04 宮城県					①					②				○					
05 秋田県					①						②			○					
06 山形県					①					②				○					
07 福島県					①					②				○					
08 茨城県					①					②				○					
09 栃木県					①					②				○					
10 群馬県					①					②				○					
11 埼玉県					①			②						○					
12 千葉県					①			②						○					
13 東京都					①					②				○					
14 神奈川県					①			②						○					
15 新潟県					①			②						○					
16 富山県					①			②						○					
17 石川県					①									○					
18 福井県					①			②						○					
19 山梨県					①			②						○					
20 長野県					①			②						○		○			
21 岐阜県					①			②						○					
22 静岡県					①			②						○					
23 愛知県					①			②						○					
24 三重県					①			②								○			
25 滋賀県					①			②						○		○			
26 京都府					①			②						○					
27 大阪府					①	②				③				○					
28 兵庫県					①			②						○					
29 奈良県					①			②								○	○		
30 和歌山県					①			②						○					
31 鳥取県			①							②				○					
32 島根県					①					②				○					
33 岡山県					①			②						○					
34 広島県					①			②						○					
35 山口県					①					②				○					
36 徳島県						①		②						○					
37 香川県					①			②						○					
38 愛媛県						①				②				○					
39 高知県			①					②						○	○			○	
40 福岡県					①			②						○					
41 佐賀県					①			②						○					
42 長崎県					①			②						○		○			
43 熊本県					①			②						○					
44 大分県					①			②					③	○					
45 宮崎県					①					②				○					
46 鹿児島県					①					②				○					
47 沖縄県					①					②			③						○

区分 区市名	試験実施日												採用内定等時期							
	6月			7月			8月			9月			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬								
48 札幌市			①				②													○
49 仙台市					①						②					○				
50 さいたま市					①		②							○						
51 千葉市					①			②							○					
52 横浜市					①		②								○					
53 川崎市					①		②								○					
54 相模原市					①		②							○						
55 新潟市				①				②							○					
56 静岡市				①				②							○					
57 浜松市				①				②							○					
58 名古屋市					①				②						○					
59 京都市				①				②							○					
60 大阪市				①				②							○					
61 堺市				①					②						○					
62 神戸市				①				②											○	
63 岡山市				①				②						○						
64 広島市					①			②						○						
65 北九州市					①			②												○
66 福岡市					①		②								○					
67 熊本市					①			②							○					
68 豊能地区				①				②							○					
合計	1次試験	0	0	4	19	43	2	0	0	0	0	0	0	17	46	1	5	1	2	2
		4 (13)			64 (54)			0 (0)			0 (1)			(13)	(47)	(2)	(4)	(1)	(3)	(2)
	2次試験	0	0	0	0	0	1	14	33	13	3	2	1							
	0 (0)			1 (2)			60 (55)			6 (8)										
3次試験	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1								
	0 (0)			0 (0)			1 (1)			2 (2)										

- (注) 1 1次試験は「①」、2次試験は「②」、3次試験は「③」で表記している。
 2 枠内での①②③の位置は、それぞれ「上旬」「中旬」「下旬」の中での前半または後半であることを示している。
 3 1日から10日を「上旬」、11日から20日を「中旬」、21日から月末を「下旬」としている。
 4 試験を複数月にわたり実施している区市については、開始日が属する月で表記している。
 5 採用内定等時期については、複数回答可としている。
 6 ()内は前年度の数値である。
 7 石川県は二次試験を実施していない。
 8 徳島県は台風接近により、当初の予定より一部日程を変更して実施している。

1 試験実施区分・実施時期等 1.3 採用説明会及び採用選考試験の実施場所

区分 縣市名	採用説明会			採用試験を 自らの都道府県外 においても実施
	自らの都道府県内 において実施	近隣の都道府県 において実施	近隣の都道府県以外 の主要都市において 実施	
01 北海道	○			○
02 青森県	○	○	○	
03 岩手県	○	○	○	
04 宮城県	○	○	○	○
05 秋田県	○			
06 山形県	○	○	○	
07 福島県	○	○	○	
08 茨城県	○	○		
09 栃木県	○	○	○	○
10 群馬県	○	○		
11 埼玉県	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○
13 東京都	○		○	○
14 神奈川県	○	○	○	
15 新潟県	○	○	○	
16 富山県	○	○	○	
17 石川県	○	○	○	
18 福井県	○	○	○	
19 山梨県	○	○		
20 長野県	○	○	○	
21 岐阜県	○	○		
22 静岡県	○	○	○	
23 愛知県	○	○	○	
24 三重県	○	○	○	
25 滋賀県	○	○		
26 京都府	○	○		
27 大阪府	○			
28 兵庫県	○	○		
29 奈良県	○			
30 和歌山県	○	○	○	
31 鳥取県	○	○	○	○
32 島根県	○	○	○	
33 岡山県	○	○	○	
34 広島県	○	○	○	
35 山口県	○	○	○	○
36 徳島県	○	○		
37 香川県	○	○	○	
38 愛媛県	○	○		
39 高知県	○	○	○	○
40 福岡県	○	○	○	○
41 佐賀県	○	○		
42 長崎県	○	○		○
43 熊本県	○	○	○	
44 大分県	○	○	○	
45 宮崎県	○	○		
46 鹿児島県	○	○		
47 沖縄県	○		○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 縣市名	採用説明会			採用試験を 自らの都道府県外 においても実施
	自らの都道府県内 において実施	近隣の都道府県 において実施	近隣の都道府県以外 の主要都市において 実施	
48 札幌市	○		○	○
49 仙台市	○	○	○	○
50 さいたま市	○	○	○	
51 千葉市	○	○	○	○
52 横浜市	○	○	○	○
53 川崎市	○	○	○	○
54 相模原市	○			
55 新潟市	○			
56 静岡市	○			
57 浜松市	○			
58 名古屋市	○		○	
59 京都市	○	○	○	
60 大阪市	○			
61 堺市	○		○	
62 神戸市	○	○		
63 岡山市	○	○	○	
64 広島市	○	○	○	
65 北九州市	○	○		○
66 福岡市	○	○		
67 熊本市	○			
68 豊能地区	○	○		
合計	68 (67)	53 (46)	41 (37)	16 (14)

(注) ()内は前年度の数値である。

2 採用選考試験の内容

2 採用選考試験の内容 2.1 提出書類

区分	提出書類								提出書類に記載する社会体験等の内容							願書等における賞罰の記載
	最終卒業学校 における成績証明書	卒業（見込）証明書	最終卒業学校長の推薦書 （人物証明書含む）	勤務先所属長の推薦書 （人物証明書含む）	教育実習成績の報告書	教員免許状の写し 又は取得見込証明書	健康診断書	自己アピール、 自己推薦・評価・申告書	クラブ活動、部活動	ボランティア活動	外国居住・海外留学	各種検定試験の成績	教育実習の実施状況	介護等体験の 実施状況報告書	得意分野・重点履修分野	
県市名																
01 北海道		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
02 青森県	○	○				○	○	○	○	○		○			○	
03 岩手県	○	○				○	○		○	○		○			○	
04 宮城県		○		○		○	○	○	○	○		○			○	
05 秋田県	○	○				○		○	○	○		○			○	
06 山形県	○					○	○	○	○	○		○			○	
07 福島県	○	○				○	○	○	○	○		○			○	
08 茨城県		○				○	○	○	○	○		○				
09 栃木県	○	○				○	○		○	○	○	○			○	
10 群馬県						○			○	○		○			○	
11 埼玉県		○	○			○	○	○	○	○		○			○	
12 千葉県	○	○				○	○	○	○	○		○				
13 東京都		○				○	○	○	○	○		○	○	○	○	
14 神奈川県	○	○				○	○	○	○	○		○	○	○		
15 新潟県		○				○		○	○	○	○	○			○	
16 富山県	○	○				○	○	○	○	○		○			○	
17 石川県						○	○	○	○	○		○	○		○	
18 福井県		○						○	○	○		○			○	
19 山梨県	○	○				○	○	○	○	○					○	
20 長野県	○	○		○		○	○	○	○	○					○	
21 岐阜県		○				○	○		○	○		○	○		○	
22 静岡県		○				○	○	○	○	○		○			○	
23 愛知県		○	○	○		○	○	○	○	○					○	
24 三重県								○	○	○		○			○	
25 滋賀県	○	○				○			○			○			○	
26 京都府	○	○	○			○	○	○	○	○		○			○	
27 大阪府		○				○	○	○	○	○		○			○	
28 兵庫県									○	○		○			○	
29 奈良県						○		○	○	○		○			○	
30 和歌山県						○	○	○	○	○		○			○	
31 鳥取県						○		○	○	○		○			○	
32 島根県						○		○				○				
33 岡山県	○	○		○		○	○	○	○	○		○			○	
34 広島県								○		○		○			○	
35 山口県	○					○	○	○		○		○			○	
36 徳島県	○			○		○		○	○	○		○			○	
37 香川県	○	○		○		○	○	○	○	○		○			○	
38 愛媛県	○					○	○	○	○	○		○			○	
39 高知県		○				○	○	○	○	○		○			○	
40 福岡県		○				○	○	○	○	○		○			○	
41 佐賀県						○	○	○	○	○		○			○	
42 長崎県						○		○	○	○		○			○	
43 熊本県		○				○	○	○	○	○					○	
44 大分県		○				○	○	○							○	
45 宮崎県		○				○	○	○				○				
46 鹿児島県	○	○				○	○	○	○	○		○			○	
47 沖縄県						○		○	○	○		○			○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分	提出書類								提出書類に記載する社会体験等の内容							願書等における賞罰の記載
	最終卒業学校 における成績証明書	卒業（見込）証明書	最終卒業学校長の推薦書 （人物証明書含む）	勤務先所属長の推薦書 （人物証明書含む）	教育実習成績の報告書	教員免許状の写し 又は取得見込証明書	健康診断書	自己アピール、 自己推薦・評価・申告書	クラブ活動、部活動	ボランティア活動	外国居住・海外留学	各種検定試験の成績	教育実習の実施状況	介護等体験の 実施状況報告書	得意分野・重点履修分野	
区市名																
48 札幌市		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49 仙台市		○				○	○	○	○	○					○	○
50 さいたま市			○	○		○		○	○	○		○	○		○	○
51 千葉市	○	○				○	○	○	○	○		○				
52 横浜市						○	○		○	○		○	○			
53 川崎市								○	○	○	○				○	
54 相模原市		○				○	○	○	○	○		○				
55 新潟市	○	○				○		○	○	○		○	○		○	
56 静岡市						○		○	○	○						
57 浜松市		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
58 名古屋市		○				○		○	○	○		○	○		○	○
59 京都市	○	○	○			○	○	○	○	○	○				○	○
60 大阪市		○				○	○	○	○	○						
61 堺市								○	○	○		○	○			
62 神戸市	○	○				○	○	○	○	○		○			○	○
63 岡山市	○	○				○	○	○	○	○		○			○	○
64 広島市								○	○		○					○
65 北九州市		○				○	○	○	○	○		○	○			
66 福岡市								○	○						○	
67 熊本市	○	○				○	○	○	○	○		○			○	
68 豊能地区		○				○		○	○	○		○	○		○	
合計	25 (24)	45 (47)	5 (4)	8 (10)	0 (0)	60 (64)	45 (50)	61 (60)	64 (64)	61 (62)	23 (21)	60 (58)	18 (18)	4 (4)	47 (44)	33 (34)

- (注) 1 提出書類には、特別選考等受験者のみが提出を要するものも含む。
 2 提出書類・願書等における社会体験等・賞罰の記載は、各種提出書類のいずれかに記載を求めている場合を表す。
 3 ()内は前年度の数値である。

2 採用選考試験の内容 2.2 筆記試験の実施状況 2.2.1 一般教養、教職教養

区分 県市名	一般教養														教職教養													
	小		中		高		特支		養教		栄教		計		小		中		高		特支		養教		栄教		計	
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次
01 北海道	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
02 青森県	○		○		○		○		○				○		○		○		○		○		○				○	
03 岩手県															○		○		○		○		○		○		○	
04 宮城県																												
05 秋田県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
06 山形県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
07 福島県															○		○		○		○		○		○		○	
08 茨城県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
09 栃木県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
10 群馬県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
11 埼玉県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
12 千葉県															○		○		○		○		○		○		○	
13 東京都															○		○		○		○		○		○		○	
14 神奈川県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
15 新潟県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
16 富山県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
17 石川県																												
18 福井県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
19 山梨県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
20 長野県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
21 岐阜県															○		○		○		○		○		○		○	
22 静岡県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
23 愛知県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
24 三重県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
25 滋賀県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
26 京都府	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
27 大阪府															○		○		○		○		○		○		○	
28 兵庫県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
29 奈良県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
30 和歌山県	○		○		○		○		○		○		○			○		○		○		○		○			○	
31 鳥取県	○		○		○		○		○				○															
32 島根県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
33 岡山県															○		○		○		○		○		○		○	
34 広島県															○		○		○		○		○		○		○	
35 山口県															○		○		○		○		○		○		○	
36 徳島県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
37 香川県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
38 愛媛県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
39 高知県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
40 福岡県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
41 佐賀県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
42 長崎県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
43 熊本県															○		○		○		○		○		○		○	
44 大分県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
45 宮崎県															○		○		○		○		○		○		○	
46 鹿児島県															○		○		○		○		○		○		○	
47 沖縄県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 縣市名	一般教養												教職教養																
	小		中		高		特支		養教		栄教		計		小		中		高		特支		養教		栄教		計		
	1次	2次																											
48 札幌市	○		○		○		○		○				○		○		○		○		○						○		
49 仙台市	○		○		○				○		○		○																
50 さいたま市	○		○						○		○		○		○		○				○		○				○		
51 千葉市														○		○		○		○		○					○		
52 横浜市	○		○				○		○				○		○		○		○		○						○		
53 川崎市	○		○		○		○		○				○		○		○		○		○						○		
54 相模原市	○		○						○				○		○						○						○		
55 新潟市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		
56 静岡市	○		○						○				○		○						○						○		
57 浜松市	○		○						○				○		○						○						○		
58 名古屋市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		
59 京都市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		
60 大阪市														○		○		○		○		○		○		○			
61 堺市														○		○		○		○		○		○		○			
62 神戸市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		
63 岡山市	○		○						○				○		○						○						○		
64 広島市														○		○		○		○		○		○		○			
65 北九州市														○		○		○		○		○		○		○			
66 福岡市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		
67 熊本市														○		○		○		○		○		○		○			
68 豊能地区														○		○					○		○		○		○		
合計	47	0	47	0	41	0	41	0	47	0	29	0	47	0	63	1	63	1	55	1	54	1	63	1	42	0	63	1	
	(47)	(0)	(47)	(0)	(40)	(0)	(40)	(0)	(47)	(0)	(30)	(0)	(47)	(0)	(63)	(1)	(63)	(1)	(54)	(1)	(55)	(1)	(63)	(1)	(43)	(0)	(63)	(1)	
	47		47		41		41		47		29		47		64		64		56		55		64		42		64		
		(47)		(47)		(40)		(40)		(47)		(30)		(47)		(64)		(64)		(55)		(56)		(64)		(43)		(64)	

- (注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。
 3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。
 特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.2 筆記試験の実施状況 2.2.2 専門教科、作文・小論文

区分 県市名	専門教科												作文・小論文															
	小		中		高		特支		養教		栄教		計		小		中		高		特支		養教		栄教		計	
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次
01 北海道	○		○		○		○		○		○																	
02 青森県	○		○		○		○		○						○		○		○		○							○
03 岩手県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
04 宮城県	○		○		○				○		○		○															
05 秋田県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
06 山形県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
07 福島県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
08 茨城県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
09 栃木県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
10 群馬県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
11 埼玉県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
12 千葉県	○		○		○		○		○		○		○															
13 東京都	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○						○	
14 神奈川県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
15 新潟県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
16 富山県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
17 石川県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
18 福井県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
19 山梨県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
20 長野県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
21 岐阜県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
22 静岡県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
23 愛知県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24 三重県	○		○		○		○		○		○		○															
25 滋賀県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
26 京都府	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
27 大阪府		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次		○ 3次
28 兵庫県	○		○		○		○		○		○		○															
29 奈良県	○		○		○		○		○		○		○															
30 和歌山県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
31 鳥取県	○		○		○		○		○		○		○															
32 島根県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
33 岡山県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
34 広島県	○		○		○		○		○		○		○															
35 山口県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
36 徳島県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
37 香川県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
38 愛媛県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
39 高知県	○		○		○		○		○		○		○															
40 福岡県	○		○		○		○		○		○		○															
41 佐賀県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
42 長崎県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
43 熊本県	○		○		○		○		○		○		○															
44 大分県	○		○		○		○		○		○		○															
45 宮崎県	○		○		○		○		○		○		○															
46 鹿児島県	○		○		○		○		○		○		○															
47 沖縄県	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	専門教科												作文・小論文															
	小		中		高		特支		養教		栄教		計		小		中		高		特支		養教		栄教		計	
	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次	1次	2次										
48 札幌市	○		○		○		○		○				○															
49 仙台市	○		○		○				○		○		○															
50 さいたま市	○		○						○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
51 千葉市	○		○		○		○		○				○															
52 横浜市	○		○				○		○				○		○		○		○		○							○
53 川崎市	○		○		○		○		○				○		○		○		○		○							○
54 相模原市	○		○						○				○		○					○		○						○
55 新潟市	○		○		○		○		○		○		○															
56 静岡市	○		○						○				○		○		○		○		○						○	
57 浜松市	○		○						○				○		○		○		○		○		○		○		○	○
58 名古屋市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	
59 京都市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	○
60 大阪市		○		○		○				○		○		○														
61 堺市		○		○		○				○		○		○														○
62 神戸市	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	○
63 岡山市		○		○						○																		
64 広島市	○		○		○		○		○		○		○		○													
65 北九州市	○		○				○		○		○		○															
66 福岡市																												
67 熊本市	○		○		○				○		○		○		○					○		○		○		○		○
68 豊能地区		○		○						○		○		○														
合計	62	6	62	6	56	4	55	4	62	6	40	5	62	7	12	33	11	32	8	29	9	28	11	32	6	18	13	35
	(62)	(6)	(62)	(6)	(55)	(5)	(55)	(6)	(62)	(6)	(40)	(5)	(62)	(9)	(13)	(32)	(12)	(32)	(9)	(28)	(10)	(28)	(12)	(32)	(7)	(19)	(14)	(34)
	67		67		59		56		67		44		67		43		41		36		36		41		23		43	
	(67)		(67)		(58)		(57)		(67)		(44)		(67)		(43)		(42)		(36)		(37)		(42)		(25)		(43)	

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。
 3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。
 特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.2 筆記試験の実施状況 2.2.3 小学校専門教科試験、その他

区分 縣市名	小学校専門教科試験の出題科目																		筆記試験 の得点差 を選考材 料として 考慮する	適性検査 の実施					
	1次									2次										1次	2次	3次			
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画 工作	家庭	体育	外国語	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画 工作	家庭					体育	外国語	
01 北海道	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○		○		
02 青森県	○	○	○	○	○	○	○	○	○													○		○	
03 岩手県	○	○	○	○	○	○	○	○	○													○			
04 宮城県	□	□	□	□	□	□	□	□	□													○	○		
05 秋田県	□	□	□	□	□																	○		○	
06 山形県																						○		○	
07 福島県	○	○	○	○		○	○	○	○													○		○	
08 茨城県	□	□	□	□		□	□	□	□																
09 栃木県	□	□	□	□		△	△	△	△	□												○		○	
10 群馬県	□	□	□	□	□	□	□	□	□													○		○	
11 埼玉県	□	□	□	□	□	□	□	□	□													○		○	
12 千葉県	○	○	○	○	□	□	□	□	□	○												○		○	
13 東京都	□	□	□	□		□	□	□	□	□															
14 神奈川県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□															
15 新潟県	○	○	○	○						○												○			
16 富山県	○	○	○	○						○												○		○	
17 石川県	□	□	□	□		□	□	□	□	□												○	○		
18 福井県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○		○	
19 山梨県	□	□	□	□	□	□	□	□	□													○		○	
20 長野県	○	○	○	○		○	○	○	○	○												○		○	
21 岐阜県	□	□	□	□		□	□	□	□	□												○		○	
22 静岡県	○	○	○	○		△	△	△	△	△												○	○	○	
23 愛知県	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		△	△	△	△	△	△		○		○	
24 三重県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○			
25 滋賀県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○			
26 京都府	□	□	□	□						□															
27 大阪府											□ 3次	□ 3次	□ 3次	□ 3次								○			
28 兵庫県	○	○	○	○						○												○			
29 奈良県	○	○	○	○						○												○			
30 和歌山県	○	○	○	○		○	○	○	○	○												○		○	
31 鳥取県	□	□	□	□						□												○	○	○	
32 島根県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○			
33 岡山県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○			
34 広島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○			
35 山口県	□	□	□	□	□		□	□		□												○		○	
36 徳島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○			
37 香川県	○	○	○	○						○												○	○		
38 愛媛県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○		○	
39 高知県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○	○		
40 福岡県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○		○	
41 佐賀県	□	□	□	□						□												○			
42 長崎県	□	□	□	□			□	□		□												○		○	
43 熊本県	□	□	□	□		□	□	□	□	□												○			
44 大分県	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□															
45 宮崎県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○	○		
46 鹿児島県	○	○	○	○		○	○	○		○												○		○	
47 沖縄県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○		○	○

区分 区市名	小学校専門教科試験の出題科目																		筆記試験 の得点差 を選考材 料として 考慮する	適性検査 の実施								
	1次									2次										1次	2次	3次						
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画 工作	家庭	体育	外国語	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画 工作	家庭					体育	外国語				
48 札幌市	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□											○		○					
49 仙台市	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○	○					
50 さいたま市	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○		○				
51 千葉市	○	○	○	○	□	□	□	□	□	○												○		○				
52 横浜市	□	□	□	□		□	□	□	□	□																		
53 川崎市																												
54 相模原市	□	□	□	□		□	□	□	□	□																		
55 新潟市																						○						
56 静岡市	○	○	○	○		△	△	△	△	△												○	○	○				
57 浜松市	○	○	○	○		△	△	△	△	△												○	○	○				
58 名古屋市	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○						
59 京都市	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○	○					
60 大阪市											□	□	□	□								○						
61 堺市											□	□	□	□								○		○				
62 神戸市	○	○	○	○		○	○	○	○	○												○	○	○				
63 岡山市											□	□	□	□	□	□	□	□	□	□		○						
64 広島市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○						
65 北九州市																						○	○					
66 福岡市																						○	○					
67 熊本市	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□												○						
68 豊能地区											○	○	○	○								○						
合計	○	24	24	24	24	8	14	14	14	13	21	2	2	2	2	0	0	0	0	1	3	53		41	15	31	1	
		(23)	(23)	(23)	(23)	(7)	(13)	(13)	(13)	(12)	(18)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	(4)	(54)		(40)	(12)	(31)	(1)	
	△	0	0	0	0	0	4	4	4	4	3	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1							
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(4)	(4)	(4)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(0)							
□	34	34	34	34	24	29	31	31	29	32	4	4	4	4	1	1	1	1	1	1	4							
	(39)	(39)	(39)	(39)	(25)	(33)	(35)	(35)	(33)	(35)	(4)	(4)	(4)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)							
合計		58	58	58	58	32	47	49	49	46	56	6	6	6	6	1	2	2	2	3	8							
		(62)	(62)	(62)	(62)	(32)	(50)	(52)	(52)	(49)	(56)	(6)	(6)	(6)	(6)	(1)	(3)	(2)	(2)	(3)	(8)							

- (注) 1 小学校専門教科試験は「○」は必修科目、「△」は選択科目。
「□」は全教科を合わせた試験を行っている場合、その出題範囲となる教科すべてを表す。
2 ()内は前年度の数値である。
3 1次試験で適性検査を実施する区市の多くは、1次試験免除者の適性検査を2次試験で実施している。

2 採用選考試験の内容 2.3 実技試験の実施状況 (1) 小学校

区分	実技実施	理科			音楽			図画工作			体育			外国語										
		1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	言語		試験内容								
														英語	その他	リスニング	スピーチ	簡単な会話	その他					
県市名																								
01 北海道	○				○						○			○			○							
02 青森県	○				○						○													
03 岩手県	○										○			○										
04 宮城県	○				○						○													
05 秋田県	○				○						○			○							○			
06 山形県	○				○						○			○							○			
07 福島県	○				○						○			○										
08 茨城県																								
09 栃木県	○				○						○			○							○			
10 群馬県																								
11 埼玉県																								
12 千葉県																								
13 東京都	○				○			○						○			○							○ Oral Interview
14 神奈川県																								
15 新潟県	○													○			○							
16 富山県	○				○						○													
17 石川県	○	○									○													
18 福井県	○				○						○			○										
19 山梨県	○				○						○													
20 長野県	○				○						○			○							○	○	○	
21 岐阜県	○				○			○			○													
22 静岡県																								
23 愛知県																								
24 三重県	○				○						○			○			○							
25 滋賀県	○				○						○			○							○			
26 京都府	○				○			○			○													
27 大阪府	○												○											
28 兵庫県	○				○						○													
29 奈良県	○				○						○			○										
30 和歌山県	○				○						○													
31 鳥取県	○				○						○													
32 島根県																								
33 岡山県	○										○													
34 広島県	○				○						○													
35 山口県	○				○						○													
36 徳島県	○				○						○			○							○			
37 香川県	○										○			○							○			面接試験の一部に簡単な英語による受け答えを取り入れている。
38 愛媛県																								
39 高知県	○										○													
40 福岡県	○				○						○			○	○		○				○	○	○	
41 佐賀県	○													○	○		○							
42 長崎県	○				○						○			○							○	○		簡単な表現カテスト
43 熊本県																								
44 大分県	○				○						○			○	○		○							
45 宮崎県	○				○						○			○							○			
46 鹿児島県	○										○			○							○			
47 沖縄県	○				○						○			○			○				○			

2 採用選考試験の内容 2.3 実技試験の実施状況 (3) 高等学校 1/2

区分	実技実施	理科			音楽			美術			書道			保健体育			家庭			農業			
		1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次										
県市名																							
01 北海道	○					○									○								
02 青森県	○					○			○				○			○			○				
03 岩手県	○	○			○			○				○			○			○					
04 宮城県	○					○			○						○			○					
05 秋田県	○														○								
06 山形県	○								○						○			○					
07 福島県	○				○			○							○			○					
08 茨城県	○				○			○				○			○			○					
09 栃木県	○				○										○				○				
10 群馬県	○														○							○	
11 埼玉県	○					○			○				○		○								
12 千葉県	○					○			○	○			○	○			○		○				○
13 東京都	○					○			○							○							
14 神奈川県	○					○			○							○			○				
15 新潟県	○																						
16 富山県	○				○				○						○								
17 石川県	○	○			○				○						○			○				○	
18 福井県	○				○				○				○				○		○				
19 山梨県	○														○								
20 長野県	○				○				○				○				○						
21 岐阜県	○								○							○			○				
22 静岡県	○				○										○				○				
23 愛知県	○					○			○							○			○				○
24 三重県	○															○			○				
25 滋賀県	○															○							
26 京都府	○					○			○							○			○				○
27 大阪府	○						○			○				○			○						
28 兵庫県	○		○			○			○				○			○			○				○
29 奈良県	○				○	○			○	○					○	○			○				
30 和歌山県	○		○													○							
31 鳥取県	○				○				○				○			○			○				
32 島根県	○					○			○							○							
33 岡山県	○					○			○				○			○			○				
34 広島県	○					○			○				○			○			○				○
35 山口県	○				○				○				○			○			○				
36 徳島県	○				○				○				○			○							
37 香川県	○				○				○				○			○			○				
38 愛媛県	○				○				○						○								
39 高知県	○		○			○			○				○			○			○				
40 福岡県	○		○						○						○				○				○
41 佐賀県	○				○				○				○			○			○				
42 長崎県	○				○				○						○				○				
43 熊本県	○				○				○				○			○			○				
44 大分県	○				○				○				○			○			○				
45 宮崎県	○				○				○						○				○				
46 鹿児島県	○				○										○				○				
47 沖縄県	○				○	○			○							○			○				○

区分	実施実施	理科			音楽			美術			書道			保健体育			家庭			農業				
		1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次		
区市名																								
48 札幌市	○					○									○									
49 仙台市	○				○			○						○			○							
50 さいたま市	○					○			○						○			○						
51 千葉市	○					○		○	○		○	○			○			○					○	
52 横浜市																								
53 川崎市																								
54 相模原市																								
55 新潟市	○				○			○						○			○							
56 静岡市																								
57 浜松市																								
58 名古屋市	○				○									○			○							
59 京都市	○											○												
60 大阪市	○														○									
61 堺市																								
62 神戸市	○														○									
63 岡山市																								
64 広島市	○					○			○			○			○			○					○	
65 北九州市																								
66 福岡市																								
67 熊本市																								
68 豊能地区																								
合計	57	2	4	0	25	20	1	24	19	1	13	10	1	30	25	1	13	24	0	1	10	0		
		(2)	(5)	(0)	(24)	(21)	(0)	(25)	(17)	(0)	(16)	(9)	(0)	(31)	(25)	(1)	(13)	(27)	(0)	(1)	(11)	(0)		
	(58)	6			44			41			22			55			37			11				
		(7)			(44)			(39)			(22)			(55)			(40)			(12)				

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。
 3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.3 実技試験の実施状況 (3) 高等学校 2/2

区分 県市名	工業			商業			福祉			英語						
	1次	2次	3次	試験内容												
													リスニング	プレゼンテーション	スピーチ、ディスカッション	インタビュー、英語面接、
01 北海道											○				○	
02 青森県											○					○ 英文の朗読及び英語による質疑応答
03 岩手県										○					○	
04 宮城県								○			○				○	○ 資料の朗読及び英語による面接
05 秋田県										○					○	
06 山形県										○			○	○	○	
07 福島県										○						
08 茨城県										○			○	○	○	
09 栃木県		○								○	○				○	
10 群馬県		○								○					○	
11 埼玉県											○					○
12 千葉県		○						○			○				○	○ ALTとチームティーチング
13 東京都											○				○	
14 神奈川県											○				○	
15 新潟県										○			○			
16 富山県										○						
17 石川県	○			○			○			○					○	
18 福井県										○					○	
19 山梨県											○				○	○ 読解力テスト(問題文を読み、それに関する応答)
20 長野県							○			○	○				○	
21 岐阜県											○		○			
22 静岡県										○	○				○	
23 愛知県		○									○					○ 短い英文を読み、その内容をもとに簡単な会話を行う。
24 三重県											○				○	
25 滋賀県		○								○						○ 指導実技(模擬授業)後に英語による応答
26 京都府		○			○						○				○	
27 大阪府												○				○ スピーチ及び口頭試問
28 兵庫県		○			○						○		○	○		
29 奈良県										○	○				○	
30 和歌山県		○			○						○					○ 資料を活用した模擬授業
31 鳥取県										○					○	
32 島根県					○						○				○	
33 岡山県											○					○ 模擬授業・口頭試問
34 広島県		○			○			○			○				○	○ 英文の音読
35 山口県										○			○		○	
36 徳島県										○			○			
37 香川県							○			○	○				○	
38 愛媛県										○			○	○		
39 高知県										○	○			○		
40 福岡県		○								○	○				○	
41 佐賀県										○	○				○	
42 長崎県										○	○			○	○	
43 熊本県										○	○				○	
44 大分県										○			○	○	○	
45 宮崎県										○	○				○	
46 鹿児島県											○			○		
47 沖縄県										○	○				○	○ 英作文

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	工業			商業			福祉			英語							
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	試験内容				その他
													リスニング	プレゼンテーション、スピーチ	ディスカッション、ディベート	英語面接、インタビュー	
48 札幌市											○					○	
49 仙台市										○						○	○ 英文朗読
50 さいたま市											○			○	○	○	
51 千葉市		○						○			○					○	○ ALTとチームティーチング
52 横浜市																	
53 川崎市																	
54 相模原市																	
55 新潟市										○			○	○			
56 静岡市																	
57 浜松市																	
58 名古屋市											○					○	
59 京都市										○	○		○		○		
60 大阪市											○		○		○		
61 堺市																	
62 神戸市											○					○	
63 岡山市																	
64 広島市		○			○			○			○					○	○ 英文の音読
65 北九州市																	
66 福岡市																	
67 熊本市																	
68 豊能地区																	
合計	1	12	0	1	6	0	3	5	0	30	38	1	27	11	13	36	13
	(1)	(11)	(0)	(1)	(8)	(0)	(3)	(7)	(0)	(30)	(39)	(1)	(28)	(10)	(15)	(36)	(16)
		13			7			8			57						
		(12)		(9)			(10)			(58)							

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.3 実技試験の実施状況 (4) 養護教諭

区分 縣市名	実技 実施	1 次	2 次	3 次
01 北海道				
02 青森県				
03 岩手県	○	○	○	
04 宮城県				
05 秋田県	○		○	
06 山形県	○	○		
07 福島県				
08 茨城県				
09 栃木県				
10 群馬県	○		○	
11 埼玉県				
12 千葉県				
13 東京都				
14 神奈川県				
15 新潟県				
16 富山県				
17 石川県	○	○		
18 福井県				
19 山梨県				
20 長野県				
21 岐阜県	○		○	
22 静岡県	○	○		
23 愛知県				
24 三重県	○		○	
25 滋賀県	○		○	
26 京都府	○		○	
27 大阪府				
28 兵庫県	○		○	
29 奈良県				
30 和歌山県	○		○	
31 鳥取県	○	○		
32 島根県	○		○	
33 岡山県	○		○	
34 広島県	○		○	
35 山口県	○	○		
36 徳島県				
37 香川県				
38 愛媛県	○	○		
39 高知県				
40 福岡県	○		○	
41 佐賀県	○		○	
42 長崎県	○		○	
43 熊本県				
44 大分県	○		○	
45 宮崎県	○		○	
46 鹿児島県				
47 沖縄県				

区分 縣市名	実 技 実 施	1 次	2 次	3 次
48 札幌市				
49 仙台市				
50 さいたま市	○		○	
51 千葉市				
52 横浜市				
53 川崎市				
54 相模原市				
55 新潟市				
56 静岡市	○	○		
57 浜松市	○	○		
58 名古屋市	○		○	
59 京都市	○		○	
60 大阪市				
61 堺市				
62 神戸市	○		○	
63 岡山市				
64 広島市	○		○	
65 北九州市				
66 福岡市				
67 熊本市				
68 豊能地区				
合計	30	9	22	0
	(32)	(9)	(24)	(0)

(注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分 区市名	面接の実施																							
	小						中						高						特支					
	個人			集団			個人			集団			個人			集団			個人			集団		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道		○					○							○						○				
02 青森県		○		○			○			○				○		○				○		○		
03 岩手県		○			○		○				○			○			○			○			○	
04 宮城県		○			○		○				○			○			○							
05 秋田県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
06 山形県		○		○			○			○				○		○				○		○		
07 福島県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
08 茨城県		○			○		○				○			○			○			○		○	○	
09 栃木県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
10 群馬県		○			○		○				○			○			○			○			○	
11 埼玉県		○			○		○				○			○			○			○			○	
12 千葉県		○		○			○			○				○		○				○		○		
13 東京都		○			○		○				○			○			○			○			○	
14 神奈川県		○					○				○			○			○			○				
15 新潟県		○					○				○			○			○			○				
16 富山県		○		○			○			○				○		○				○		○		
17 石川県	○						○						○						○					
18 福井県		○			○		○				○			○			○			○			○	
19 山梨県		○			○		○				○			○			○			○			○	
20 長野県		○		○			○			○				○		○				○		○		
21 岐阜県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
22 静岡県	○	○			○		○	○			○			○	○			○		○	○		○	
23 愛知県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
24 三重県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
25 滋賀県		○		○			○			○				○		○				○		○		
26 京都府	○	○					○			○				○		○			○	○				
27 大阪府		○	○				○	○						○	○				○	○				
28 兵庫県		○		○			○			○				○		○			○		○			
29 奈良県		○		○			○			○				○		○			○		○			
30 和歌山県	○	○					○	○					○	○					○	○				
31 鳥取県		○			○		○				○			○			○			○			○	
32 島根県		○					○				○			○			○			○				
33 岡山県	○	○			○		○	○			○			○	○			○	○		○		○	
34 広島県		○		○			○			○				○		○			○		○			
35 山口県		○		○	○		○			○	○			○		○	○			○		○	○	
36 徳島県		○		○			○			○				○		○			○		○			
37 香川県		○		○			○			○				○		○			○		○			
38 愛媛県		○		○			○			○				○		○			○		○			
39 高知県		○					○							○					○					
40 福岡県		○		○			○			○				○		○			○		○			
41 佐賀県		○					○							○					○					
42 長崎県		○					○							○					○					
43 熊本県		○					○							○					○					
44 大分県			○						○							○					○			
45 宮崎県		○			○		○				○				○				○				○	
46 鹿児島県		○			○		○				○				○				○				○	
47 沖縄県		○					○	○						○	○					○				

区分 区市名	面接の実施																							
	小						中						高						特支					
	個人			集団			個人			集団			個人			集団			個人			集団		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
48 札幌市		○					○						○							○				
49 仙台市		○					○						○											
50 さいたま市		○		○			○		○										○		○			
51 千葉市		○		○			○		○				○		○				○		○			
52 横浜市		○			○		○			○									○			○		
53 川崎市		○					○						○						○					
54 相模原市		○					○																	
55 新潟市		○					○						○						○					
56 静岡市	○	○					○	○																
57 浜松市	○	○			○		○	○			○													
58 名古屋市		○		○	○		○	○		○	○		○		○	○		○		○	○	○	○	
59 京都市	○				○		○			○			○			○		○		○			○	
60 大阪市	○	○					○	○					○	○										
61 堺市	○	○		○			○	○		○			○	○		○								
62 神戸市		○		○			○		○				○		○				○		○			
63 岡山市		○		○			○		○															
64 広島市		○		○			○		○				○		○				○		○			
65 北九州市		○		○			○		○										○		○			
66 福岡市		○					○						○						○					
67 熊本市		○					○						○											
68 豊能地区		○		○			○		○															
合計	10	65	2	29	24	0	9	65	3	30	24	0	7	57	3	26	22	0	6	54	3	27	22	0
	(11)	(65)	(2)	(29)	(26)	(1)	(10)	(65)	(3)	(30)	(26)	(1)	(8)	(56)	(3)	(26)	(24)	(1)	(7)	(54)	(3)	(27)	(25)	(1)
	68			45			68			46			60			40			58			40		
(68)			(47)			(68)			(47)			(59)			(41)			(58)			(43)			

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内は前年度の数値である。

3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。

特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

区分 区市名	面接の実施																				
	養教						栄教						計								
	個人			集団			個人			集団			1次	2次	3次	個人			集団		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道		○					○						○			○					
02 青森県		○		○									○	○			○			○	
03 岩手県		○			○			○			○			○			○				○
04 宮城県		○			○			○			○			○			○				○
05 秋田県		○		○				○		○			○	○			○		○	○	
06 山形県		○		○				○		○			○	○			○		○		
07 福島県		○		○	○								○	○			○		○	○	
08 茨城県		○			○			○			○			○	○			○		○	○
09 栃木県		○		○	○								○	○			○		○	○	
10 群馬県		○			○									○			○				○
11 埼玉県		○			○			○			○			○			○				○
12 千葉県		○		○									○	○			○			○	
13 東京都		○			○									○			○				○
14 神奈川県		○												○			○				
15 新潟県		○												○			○				
16 富山県		○		○									○	○			○			○	
17 石川県	○						○						○			○					
18 福井県		○			○			○			○			○			○				○
19 山梨県		○			○			○			○			○			○				○
20 長野県		○		○				○		○			○	○			○			○	
21 岐阜県		○		○	○			○		○	○			○	○			○		○	○
22 静岡県	○	○			○								○	○		○	○				○
23 愛知県		○		○	○			○		○	○			○	○			○		○	○
24 三重県		○		○	○			○		○	○			○	○			○		○	○
25 滋賀県		○		○				○		○				○	○			○		○	
26 京都府		○		○				○		○				○	○		○		○		
27 大阪府		○	○					○	○					○	○		○	○			
28 兵庫県		○		○				○		○				○	○			○		○	
29 奈良県		○		○				○		○				○	○			○		○	
30 和歌山県	○	○											○	○		○	○				
31 鳥取県		○			○									○			○				○
32 島根県		○						○						○			○				
33 岡山県	○	○			○		○	○			○			○	○		○	○			○
34 広島県		○		○				○		○				○	○			○		○	
35 山口県		○		○	○									○	○			○		○	○
36 徳島県		○		○				○		○				○	○			○		○	
37 香川県		○		○				○		○				○	○			○		○	
38 愛媛県		○		○				○		○				○	○			○		○	
39 高知県		○						○						○			○				
40 福岡県		○		○				○		○				○	○			○		○	
41 佐賀県		○						○						○			○				
42 長崎県		○												○			○				
43 熊本県		○						○						○			○				
44 大分県			○						○						○			○			
45 宮崎県		○			○			○			○			○			○				○
46 鹿児島県		○			○			○			○			○			○				○
47 沖縄県		○												○	○		○	○			

区分 区市名	面接の実施																				
	養教						栄教						計								
	個人			集団			個人			集団			1次	2次	3次	個人			集団		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次				1次	2次	3次	1次	2次	3次
48 札幌市		○												○			○				
49 仙台市		○						○						○			○				
50 さいたま市		○		○				○		○				○	○		○		○		
51 千葉市		○		○										○	○		○		○		
52 横浜市		○			○									○			○		○		
53 川崎市		○												○			○				
54 相模原市		○												○			○				
55 新潟市		○						○						○			○				
56 静岡市	○	○												○	○		○	○			
57 浜松市	○	○			○									○	○		○	○	○		
58 名古屋市		○		○	○			○		○	○			○	○		○		○		
59 京都市	○				○			○			○			○	○		○		○		
60 大阪市	○	○						○	○					○	○		○	○			
61 堺市	○	○		○				○	○		○			○	○		○	○	○		
62 神戸市		○		○				○		○				○	○		○		○		
63 岡山市		○		○										○	○		○		○		
64 広島市		○		○				○		○				○	○		○		○		
65 北九州市		○		○				○		○				○	○		○		○		
66 福岡市		○						○						○			○				
67 熊本市		○						○						○			○				
68 豊能地区		○		○				○		○				○	○		○		○		
合計	9	65	2	30	23	0	5	42	2	22	14	0	39	66	3	10	65	3	31	24	0
	(10)	(65)	(2)	(30)	(25)	(1)	(4)	(43)	(2)	(23)	(16)	(1)	(40)	(66)	(3)	(11)	(65)	(3)	(31)	(26)	(1)
		68		46				45			32			68			68			46	
	(68)		(47)				(45)			(33)			(68)			(68)			(47)		

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内は前年度の数値である。

3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。

特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.4 面接試験の実施状況・面接内容 2.4.2 面接内容 (1) 小学校

区分 区市名	面接内容																										
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導					
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道				○																							
02 青森県				○					○						○												
03 岩手県				○						○					○												
04 宮城県		○		○						○																	
05 秋田県				○						○	○					○											
06 山形県				○						○																	
07 福島県				○						○																	
08 茨城県		○		○						○					○											○	
09 栃木県				○						○	○															○	
10 群馬県		○		○			○			○																○	
11 埼玉県				○						○																○	
12 千葉県		○		○						○																○	
13 東京都		○		○						○									○							○	
14 神奈川県		○		○																							
15 新潟県				○																							
16 富山県		○		○						○					○												
17 石川県	○			○										○													
18 福井県				○						○																	
19 山梨県				○						○						○											
20 長野県				○						○					○											○	
21 岐阜県														○												○	
22 静岡県	○	○		○	○					○																○	
23 愛知県		○		○						○					○											○	
24 三重県				○						○	○				○											○	
25 滋賀県				○						○																	
26 京都府	○	○		○	○																						
27 大阪府		○	○	○	○										○												
28 兵庫県		○		○						○					○											○	
29 奈良県						○				○					○											○	
30 和歌山県	○	○		○	○																						
31 鳥取県		○		○										○													
32 島根県		○		○																							
33 岡山県				○	○									○													
34 広島県		○		○									○														
35 山口県				○						○	○						○										
36 徳島県		○		○						○					○											○	
37 香川県		○		○						○																	
38 愛媛県		○		○																						○	
39 高知県				○											○				○								
40 福岡県				○						○					○												
41 佐賀県		○		○											○												
42 長崎県		○		○											○												
43 熊本県		○		○											○												
44 大分県			○			○					○																
45 宮崎県		○		○						○																	
46 鹿児島県				○						○																	
47 沖縄県				○																						○	

区分 区市名	面接内容																																
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導											
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団								
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次			
48 札幌市		○			○																												
49 仙台市		○			○																												
50 さいたま市					○			○																									
51 千葉市		○			○						○																						
52 横浜市		○			○												○																
53 川崎市		○			○																												
54 相模原市		○			○																												
55 新潟市		○			○												○																
56 静岡市	○	○		○	○																												
57 浜松市	○	○		○	○						○			○																			
58 名古屋市					○					○	○																			○			
59 京都市					○						○																			○			
60 大阪市	○	○		○	○																									○			
61 堺市	○	○		○	○			○		○																				○			
62 神戸市		○			○					○							○				○									○			
63 岡山市					○									○																			
64 広島市					○									○																			
65 北九州市		○			○																												
66 福岡市		○			○												○				○												
67 熊本市					○			○																									
68 豊能地区		○			○												○																
合計	8	39	2	10	63	2	0	5	0	20	20	1	3	4	0	1	18	1	0	4	0	0	4	0	0	0	0	2	21	0	0	1	0
	(8)	(39)	(2)	(9)	(62)	(2)	(0)	(4)	(0)	(20)	(22)	(1)	(3)	(3)	(0)	(2)	(18)	(1)	(0)	(4)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(23)	(0)	(0)	(1)	(0)
	41			66			5			36			7			20			4		4		0				22			1			
			(41)			(65)			(4)	(38)			(6)			(21)			(4)		(4)		(0)				(24)			(1)			

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内は前年度の数値である。

2 採用選考試験の内容 2.4 面接試験の実施状況・面接内容 2.4.2 面接内容 (2) 中学校

区分 区市名	面接内容																												
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導							
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団				
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次
01 北海道					○																								
02 青森県					○						○						○												
03 岩手県					○							○						○											
04 宮城県		○			○							○																	
05 秋田県					○							○	○						○										
06 山形県					○							○																	
07 福島県					○								○																
08 茨城県		○			○								○															○	
09 栃木県					○							○	○															○	
10 群馬県		○			○			○				○																○	
11 埼玉県					○							○																○	
12 千葉県		○			○							○																	
13 東京都		○			○							○								○								○	
14 神奈川県		○			○																								
15 新潟県					○																								
16 富山県		○			○							○						○											
17 石川県	○				○											○													
18 福井県					○								○																
19 山梨県					○								○																
20 長野県					○							○						○										○	
21 岐阜県																○												○	
22 静岡県	○	○			○	○							○															○	
23 愛知県		○			○								○															○	
24 三重県					○							○	○					○										○	
25 滋賀県					○							○																	
26 京都府		○			○																								
27 大阪府		○	○		○	○													○										
28 兵庫県		○			○							○							○									○	
29 奈良県								○				○							○									○	
30 和歌山県	○	○			○	○																							
31 鳥取県		○			○											○													
32 島根県		○			○																								
33 岡山県					○	○										○													
34 広島県		○			○									○															
35 山口県					○							○	○							○									
36 徳島県		○			○							○							○									○	
37 香川県		○			○							○																	
38 愛媛県		○			○																							○	
39 高知県					○														○										
40 福岡県					○							○							○										
41 佐賀県		○			○														○										
42 長崎県		○			○														○										
43 熊本県		○			○														○										
44 大分県			○			○							○																
45 宮崎県		○			○								○																
46 鹿児島県					○								○																
47 沖縄県					○	○																						○	○

区分 区市名	面接内容																																
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導											
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団								
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次			
48 札幌市		○			○																												
49 仙台市		○			○																												
50 さいたま市					○			○		○																							
51 千葉市		○			○					○																							
52 横浜市		○			○												○											○					
53 川崎市		○			○																								○				
54 相模原市		○			○																												
55 新潟市		○			○											○													○				
56 静岡市	○	○		○	○																						○	○					
57 浜松市	○	○		○	○						○		○																				
58 名古屋市					○					○	○																		○				
59 京都市					○						○																	○					
60 大阪市	○	○		○	○																							○					
61 堺市	○	○		○	○			○		○																		○					
62 神戸市		○			○					○						○					○							○					
63 岡山市					○								○																				
64 広島市		○			○								○																				
65 北九州市		○			○																												
66 福岡市		○			○											○					○												
67 熊本市					○			○																									
68 豊能地区		○			○											○																	
合計	7	39	2	9	63	3	0	5	0	20	20	1	3	4	0	1	18	1	0	4	0	0	4	0	0	0	0	2	21	1	0	1	0
	(7)	(39)	(2)	(8)	(62)	(3)	(0)	(4)	(0)	(20)	(22)	(1)	(3)	(3)	(0)	(2)	(18)	(1)	(0)	(4)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(23)	(1)	(0)	(1)	(0)
	41 (41)			66 (65)			5 (4)			36 (38)			7 (6)			20 (21)			4 (4)			4 (4)			0 (0)			22 (24)			1 (1)		

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。

2 採用選考試験の内容 2.4 面接試験の実施状況・面接内容 2.4.2 面接内容 (3) 高等学校

区分 区市名	面接内容																													
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導								
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団					
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道					○																									
02 青森県					○						○						○													
03 岩手県					○														○											
04 宮城県		○			○						○																			
05 秋田県					○						○	○							○								○			
06 山形県					○						○																			
07 福島県		○			○							○																		
08 茨城県		○			○							○					○													
09 栃木県					○						○	○																		
10 群馬県		○			○			○				○																○		
11 埼玉県					○							○																		
12 千葉県		○			○							○																		
13 東京都		○			○							○									○							○		
14 神奈川県		○			○																									
15 新潟県					○																									
16 富山県		○			○							○						○												
17 石川県		○			○											○														
18 福井県					○							○																		
19 山梨県					○							○							○											
20 長野県		○			○												○											○		
21 岐阜県		○			○							○																○		
22 静岡県		○	○		○	○						○																		
23 愛知県		○			○							○																○		
24 三重県					○							○	○					○										○		
25 滋賀県					○							○																		
26 京都府		○			○																									
27 大阪府		○	○		○	○													○											
28 兵庫県		○			○							○							○									○		
29 奈良県								○				○							○									○		
30 和歌山県		○	○		○	○																								
31 鳥取県		○			○											○														
32 島根県		○			○																									
33 岡山県					○	○										○														
34 広島県		○			○									○																
35 山口県					○							○	○						○											
36 徳島県		○			○							○							○									○		
37 香川県		○			○							○																		
38 愛媛県		○			○																							○		
39 高知県					○													○				○								
40 福岡県					○							○							○											
41 佐賀県		○			○														○											
42 長崎県		○			○														○											
43 熊本県		○			○																									
44 大分県			○			○							○																	
45 宮崎県		○			○							○																		
46 鹿児島県					○							○																		
47 沖縄県					○	○																						○	○	

区分 区市名	面接内容																																
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導											
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団								
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次			
48 札幌市		○			○																												
49 仙台市		○			○																												
50 さいたま市																																	
51 千葉市		○			○						○																						
52 横浜市																																	
53 川崎市		○			○																								○				
54 相模原市																																	
55 新潟市		○			○											○													○				
56 静岡市																																	
57 浜松市																																	
58 名古屋市					○						○	○																		○			
59 京都市					○							○																	○				
60 大阪市	○	○			○	○																							○				
61 堺市	○	○			○	○				○																			○				
62 神戸市		○			○						○					○						○							○				
63 岡山市																																	
64 広島市		○			○									○																			
65 北九州市																																	
66 福岡市		○			○											○						○											
67 熊本市					○				○																								
68 豊能地区																																	
合計	5	36	2	7	56	3	0	4	0	18	19	1	2	3	0	1	15	1	0	4	0	0	4	0	0	0	0	1	17	1	0	1	0
	(5)	(35)	(2)	(6)	(54)	(3)	(0)	(3)	(0)	(19)	(21)	(1)	(2)	(2)	(0)	(2)	(15)	(1)	(0)	(5)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(1)	(17)	(1)	(0)	(1)	(0)	
	38 (37)			59 (57)			4 (3)			34 (36)			5 (4)			17 (18)			5 (5)			4 (4)			0 (0)			18 (18)			1 (1)		

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。

2 採用選考試験の内容 2.4 面接試験の実施状況・面接内容 2.4.2 面接内容 (4) 特別支援学校

区分 縣市名	面接内容																												
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導							
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団				
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次
01 北海道					○																								
02 青森県					○						○						○												
03 岩手県					○														○										
04 宮城県																													
05 秋田県					○						○	○							○								○		
06 山形県					○						○																		
07 福島県		○			○							○																	
08 茨城県		○			○							○	○					○										○	
09 栃木県					○						○	○																	
10 群馬県		○			○			○				○																○	
11 埼玉県					○						○																		
12 千葉県		○			○						○																		
13 東京都		○			○						○										○							○	
14 神奈川県		○			○																								
15 新潟県					○																								
16 富山県		○			○						○							○											
17 石川県		○			○												○												
18 福井県					○							○																	
19 山梨県					○						○									○									
20 長野県					○						○							○										○	
21 岐阜県		○			○							○																○	
22 静岡県		○	○		○							○																○	
23 愛知県		○			○							○																○	
24 三重県					○						○	○						○										○	
25 滋賀県					○						○																		
26 京都府		○	○		○																								
27 大阪府		○	○		○	○													○										
28 兵庫県		○			○						○							○										○	
29 奈良県								○			○							○										○	
30 和歌山県		○	○		○	○																							
31 鳥取県		○			○									○															
32 島根県		○			○																								
33 岡山県					○	○								○															
34 広島県		○			○								○																
35 山口県					○						○	○							○										
36 徳島県		○			○						○							○										○	
37 香川県		○			○						○																		
38 愛媛県		○			○																							○	
39 高知県					○													○				○							
40 福岡県					○						○							○											
41 佐賀県		○			○													○											
42 長崎県		○			○													○											
43 熊本県		○			○																								
44 大分県			○			○						○																	
45 宮崎県		○			○						○																		
46 鹿児島県					○						○																		
47 沖縄県						○																						○	

区分 区市名	面接内容																																
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導											
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団								
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次			
48 札幌市		○			○																												
49 仙台市																																	
50 さいたま市					○			○		○																							
51 千葉市		○			○					○																							
52 横浜市		○			○											○											○						
53 川崎市		○			○																							○					
54 相模原市																																	
55 新潟市		○			○											○												○					
56 静岡市																																	
57 浜松市																																	
58 名古屋市					○					○	○																		○				
59 京都市					○						○																○						
60 大阪市																																	
61 堺市																																	
62 神戸市		○			○					○						○						○						○					
63 岡山市																																	
64 広島市		○			○									○																			
65 北九州市		○			○																												
66 福岡市		○			○											○						○											
67 熊本市																																	
68 豊能地区																																	
合計	4	33	2	6	52	3	0	3	0	19	18	1	3	2	0	1	15	1	0	5	0	0	4	0	0	0	0	1	17	1	0	1	0
	(4)	(33)	(2)	(5)	(51)	(3)	(0)	(3)	(0)	(19)	(21)	(1)	(3)	(1)	(0)	(2)	(15)	(1)	(0)	(5)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(19)	(1)	(0)	(1)	(0)
	35 (35)			57 (56)			3 (3)			33 (36)			5 (4)			17 (18)			5 (5)			4 (4)			0 (0)			19 (21)			1 (1)		

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。

区分 区市名	面接内容																													
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導								
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団					
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道					○																									
02 青森県					○						○						○													
03 岩手県					○							○															○			
04 宮城県		○			○							○																		
05 秋田県					○							○																○		
06 山形県					○							○																		
07 福島県					○								○																	
08 茨城県		○			○												○											○		
09 栃木県					○							○	○															○		
10 群馬県		○			○							○																○		
11 埼玉県					○								○															○		
12 千葉県		○			○								○																	
13 東京都		○			○									○													○			
14 神奈川県		○			○																							○		
15 新潟県					○																									
16 富山県		○			○								○																	
17 石川県	○				○											○														
18 福井県					○									○																
19 山梨県					○									○																
20 長野県					○								○															○		
21 岐阜県																○												○		
22 静岡県	○	○			○	○							○																	
23 愛知県		○			○								○															○		
24 三重県					○							○	○															○		
25 滋賀県					○							○																		
26 京都府		○			○																									
27 大阪府		○	○		○	○																								
28 兵庫県		○			○								○															○		
29 奈良県													○															○		
30 和歌山県	○	○			○	○																								
31 鳥取県		○			○										○															
32 島根県		○			○																									
33 岡山県					○	○									○															
34 広島県		○			○									○																
35 山口県					○							○	○														○			
36 徳島県		○			○								○															○		
37 香川県		○			○								○																	
38 愛媛県		○			○																							○		
39 高知県					○												○										○			
40 福岡県					○								○																	
41 佐賀県		○			○												○													
42 長崎県		○			○																									
43 熊本県		○			○																									
44 大分県			○			○								○																
45 宮崎県		○			○								○																	
46 鹿児島県					○								○																	
47 沖縄県					○																							○		

区分 区市名	面接内容																																
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導											
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団								
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次			
48 札幌市		○			○																												
49 仙台市		○			○																												
50 さいたま市					○			○		○																							
51 千葉市		○			○					○																							
52 横浜市		○			○											○												○					
53 川崎市		○			○																							○					
54 相模原市		○			○																												
55 新潟市		○			○										○													○					
56 静岡市	○	○		○	○																						○	○					
57 浜松市	○	○		○	○						○		○																				
58 名古屋市					○					○	○																		○				
59 京都市					○						○																	○					
60 大阪市	○	○		○	○																							○					
61 堺市	○	○		○	○			○		○																		○					
62 神戸市		○			○					○					○						○							○					
63 岡山市					○								○																				
64 広島市		○			○								○																				
65 北九州市		○			○																												
66 福岡市		○			○										○					○													
67 熊本市					○			○																									
68 豊能地区		○			○																							○					
合計	7	39	2	9	63	2	0	5	0	20	19	1	3	4	0	1	12	1	0	3	0	0	4	0	0	0	0	2	24	0	0	1	0
	(7)	(39)	(2)	(8)	(62)	(2)	(0)	(4)	(0)	(20)	(21)	(1)	(4)	(3)	(0)	(2)	(12)	(1)	(0)	(3)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(2)	(26)	(0)	(0)	(1)	(0)	
	41 (41)			66 (65)			5 (4)			36 (38)			7 (7)			14 (15)			3 (3)			4 (4)			0 (0)			25 (27)			1 (1)		

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。

2 採用選考試験の内容 2.4 面接試験の実施状況・面接内容 2.4.2 面接内容 (6) 栄養教諭

区分 区市名	面接内容																												
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導							
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団				
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次
01 北海道					○																								
02 青森県																													
03 岩手県					○							○																○	
04 宮城県		○			○							○																	
05 秋田県					○											○													
06 山形県					○							○																	
07 福島県																													
08 茨城県		○			○								○																○
09 栃木県																													
10 群馬県																													
11 埼玉県					○							○																	○
12 千葉県																													
13 東京都																													
14 神奈川県																													
15 新潟県																													
16 富山県																													
17 石川県	○				○										○														
18 福井県					○							○																	
19 山梨県					○							○						○											
20 長野県					○							○					○												○
21 岐阜県															○														○
22 静岡県																													
23 愛知県		○			○							○					○												○
24 三重県					○						○	○					○												○
25 滋賀県					○						○																		
26 京都府		○			○																								
27 大阪府		○	○		○	○											○												
28 兵庫県		○			○						○						○												○
29 奈良県								○			○						○												○
30 和歌山県																													
31 鳥取県																													
32 島根県		○			○																								
33 岡山県					○	○									○														
34 広島県		○			○									○															
35 山口県																													
36 徳島県		○			○						○																		○
37 香川県		○			○						○																		
38 愛媛県		○			○																								○
39 高知県					○											○						○							
40 福岡県					○						○						○												
41 佐賀県		○			○											○													
42 長崎県																													
43 熊本県		○			○																								
44 大分県			○			○							○																
45 宮崎県		○			○							○																	
46 鹿児島県					○						○																		
47 沖縄県																													

区分 区市名	面接内容																																
	自己PR			教職を志望する動機・理由			意見発表			集団討論、討議			集団活動、グループワーク			模擬授業			指導案作成			場面指導											
	個人			個人			個人			集団			集団			個人			集団			個人			集団								
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次			
48 札幌市																																	
49 仙台市		○			○																												
50 さいたま市					○			○		○																							
51 千葉市																																	
52 横浜市																																	
53 川崎市																																	
54 相模原市																																	
55 新潟市		○			○											○											○						
56 静岡市																																	
57 浜松市																																	
58 名古屋市					○					○	○																		○				
59 京都市					○						○																○						
60 大阪市	○	○			○	○																						○					
61 堺市	○	○			○	○			○	○																		○					
62 神戸市		○			○					○						○						○						○					
63 岡山市																																	
64 広島市		○			○									○																			
65 北九州市		○			○																												
66 福岡市		○			○											○						○											
67 熊本市					○			○																									
68 豊能地区		○			○																							○					
合計	3	23	2	5	40	2	0	4	0	13	12	1	2	2	0	1	12	1	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	16	0	0	1	0
	(2)	(22)	(2)	(4)	(41)	(2)	(0)	(3)	(0)	(14)	(14)	(1)	(2)	(2)	(0)	(0)	(12)	(1)	(0)	(3)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(16)	(0)	(0)	(1)	(0)	
	25 (23)			43 (43)			4 (3)			24 (26)			4 (4)			14 (13)			1 (3)			3 (3)			0 (0)			17 (17)			1 (1)		

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。

区分 県市名	模擬授業																				
	小			中			高			特支			養教			栄教			計		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道																					
02 青森県		○			○				○				○								○
03 岩手県		○			○				○				○								○
04 宮城県																					
05 秋田県		○			○				○				○				○				○
06 山形県		○			○				○				○								○
07 福島県		○			○				○				○								○
08 茨城県		○			○				○				○				○				○
09 栃木県																					
10 群馬県	○				○															○	
11 埼玉県																					
12 千葉県		○			○				○				○								○
13 東京都																					
14 神奈川県		○			○				○				○								○
15 新潟県																					
16 富山県		○			○				○				○								○
17 石川県	○				○				○				○				○				○
18 福井県																					
19 山梨県		○			○				○				○				○				○
20 長野県		○			○				○				○				○				○
21 岐阜県					○													○			○
22 静岡県																					
23 愛知県																					
24 三重県		○			○				○				○				○				○
25 滋賀県		○			○				○				○				○				○
26 京都府		○			○				○				○				○				○
27 大阪府			○			○				○				○				○			○
28 兵庫県		○			○				○				○				○				○
29 奈良県		○			○				○				○				○				○
30 和歌山県		○			○				○				○								○
31 鳥取県																					
32 島根県		○			○				○				○								○
33 岡山県		○			○				○				○				○				○
34 広島県		○			○				○				○				○				○
35 山口県		○			○				○				○								○
36 徳島県		○			○				○				○								○
37 香川県		○			○				○				○				○				○
38 愛媛県																					
39 高知県		○			○				○				○				○				○
40 福岡県		○			○				○				○				○				○
41 佐賀県		○			○				○				○				○				○
42 長崎県		○			○				○				○								○
43 熊本県		○			○				○				○								○
44 大分県		○			○				○				○				○				○
45 宮崎県		○			○				○				○				○				○
46 鹿児島県																					
47 沖縄県		○			○	○			○	○			○				○				○

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 縣市名	模擬授業																				
	小			中			高			特支			養教			栄教			計		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
48 札幌市																					
49 仙台市																					
50 さいたま市		○			○						○			○			○				○
51 千葉市		○			○			○			○			○							○
52 横浜市		○			○						○			○							○
53 川崎市																					
54 相模原市		○			○									○							○
55 新潟市		○			○			○			○			○			○				○
56 静岡市																					
57 浜松市		○			○									○							○
58 名古屋市																					
59 京都市		○			○			○			○			○			○				○
60 大阪市																					
61 堺市																					
62 神戸市		○			○			○			○			○			○				○
63 岡山市		○			○																○
64 広島市		○			○			○			○					○					○
65 北九州市		○			○						○			○		○					○
66 福岡市		○			○			○			○			○		○					○
67 熊本市		○			○			○						○		○					○
68 豊能地区		○			○																○
合計	2	45	1	2	46	2	1	37	2	1	38	2	1	28	1	1	26	1	2	46	2
	(3)	(45)	(1)	(3)	(46)	(2)	(2)	(37)	(2)	(2)	(37)	(2)	(2)	(28)	(1)	(0)	(26)	(1)	(3)	(46)	(2)
	48			49			39			41			30			28			49		
(49)			(50)			(40)			(41)			(31)			(27)			(50)			

(注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。

2 ()内は前年度の数値である。

3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。

特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.5 模擬授業・場面指導・指導案作成の実施状況 2.5.2 場面指導の実施状況

区分 区市名	場面指導																				
	小			中			高			特支			養教			栄教			計		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道																					
02 青森県																					
03 岩手県														○			○				○
04 宮城県																					
05 秋田県								○			○			○							○
06 山形県														○			○				○
07 福島県														○							○
08 茨城県		○			○						○			○			○				○
09 栃木県		○			○									○							○
10 群馬県		○			○			○			○			○							○
11 埼玉県		○			○									○			○				○
12 千葉県																					
13 東京都		○			○			○			○			○							○
14 神奈川県																					
15 新潟県																					
16 富山県																					
17 石川県																					
18 福井県																					
19 山梨県																					
20 長野県		○			○			○			○			○			○				○
21 岐阜県		○			○			○			○			○			○				○
22 静岡県											○										○
23 愛知県		○			○			○			○			○			○				○
24 三重県		○			○			○			○			○			○				○
25 滋賀県														○							○
26 京都府																					
27 大阪府																					
28 兵庫県		○			○			○			○			○			○				○
29 奈良県		○			○			○			○			○			○				○
30 和歌山県														○							○
31 鳥取県		○			○			○			○			○							○
32 島根県														○			○				○
33 岡山県														○							○
34 広島県																					
35 山口県																					
36 徳島県		○			○			○			○			○			○				○
37 香川県																					
38 愛媛県		○			○			○			○			○			○				○
39 高知県																					
40 福岡県																					
41 佐賀県																					
42 長崎県																					
43 熊本県																					
44 大分県														○							○
45 宮崎県																					
46 鹿児島県																					
47 沖縄県		○			○	○		○	○		○			○							○

区分 区市名	場面指導																				
	小			中			高			特支			養教			栄教			計		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
48 札幌市																					
49 仙台市		○			○			○						○			○			○	
50 さいたま市		○			○						○			○			○			○	
51 千葉市																					
52 横浜市		○			○						○			○						○	
53 川崎市		○			○			○			○			○						○	
54 相模原市																					
55 新潟市		○			○			○			○			○			○			○	
56 静岡市																					
57 浜松市																					
58 名古屋市		○			○			○			○			○			○			○	
59 京都市	○			○			○			○			○			○			○		
60 大阪市		○			○			○					○			○			○		
61 堺市		○			○			○					○			○			○		
62 神戸市		○			○			○			○			○			○			○	
63 岡山市														○						○	
64 広島市																					
65 北九州市																					
66 福岡市																					
67 熊本市																					
68 豊能地区														○			○			○	
合計	1	24	0	1	24	1	1	20	1	1	20	1	1	35	0	1	21	0	1	36	1
	(2)	(23)	(0)	(2)	(23)	(1)	(2)	(17)	(1)	(2)	(20)	(1)	(2)	(34)	(0)	(1)	(21)	(0)	(2)	(36)	(1)
	25			25			21			22			36			22			37		
(25)			(25)			(19)			(23)			(36)			(22)			(38)			

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。
 3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。
 特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

2 採用選考試験の内容 2.5 模擬授業・場面指導・指導案作成の実施状況 2.5.3 指導案作成の実施状況

区分 区市名	指導案作成																				
	小			中			高			特支			養教			栄教			計		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
01 北海道																					
02 青森県																					
03 岩手県																					
04 宮城県																					
05 秋田県		○			○			○		○										○	
06 山形県																					
07 福島県		○			○			○		○										○	
08 茨城県																					
09 栃木県										○										○	
10 群馬県																					
11 埼玉県																					
12 千葉県																					
13 東京都		○			○			○		○			○							○	
14 神奈川県		○			○			○		○			○							○	
15 新潟県																					
16 富山県																					
17 石川県																					
18 福井県																					
19 山梨県																					
20 長野県																					
21 岐阜県					○															○	
22 静岡県																					
23 愛知県																					
24 三重県																					
25 滋賀県																					
26 京都府																					
27 大阪府																					
28 兵庫県																					
29 奈良県																					
30 和歌山県																					
31 鳥取県																					
32 島根県																					
33 岡山県																					
34 広島県																					
35 山口県																					
36 徳島県																					
37 香川県																					
38 愛媛県																					
39 高知県		○			○			○		○			○			○				○	
40 福岡県																					
41 佐賀県																					
42 長崎県																					
43 熊本県																					
44 大分県																					
45 宮崎県																					
46 鹿児島県																					
47 沖縄県																					

区分 区市名	指導案作成																				
	小			中			高			特支			養教			栄教			計		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
48 札幌市																					
49 仙台市		○			○			○						○			○				○
50 さいたま市																					
51 千葉市																					
52 横浜市																					
53 川崎市																					
54 相模原市		○			○									○							○
55 新潟市																					
56 静岡市																					
57 浜松市																					
58 名古屋市																					
59 京都市		○			○			○			○			○			○				○
60 大阪市																					
61 堺市																					
62 神戸市		○			○			○			○			○			○				○
63 岡山市																					
64 広島市																					
65 北九州市		○			○						○			○			○				○
66 福岡市		○			○			○			○			○			○				○
67 熊本市																					
68 豊能地区																					
合計	0	11	0	0	12	0	0	9	0	0	10	0	0	9	0	0	6	0	0	13	0
	(0)	(11)	(0)	(0)	(12)	(0)	(0)	(9)	(0)	(0)	(10)	(0)	(0)	(9)	(0)	(1)	(6)	(0)	(1)	(13)	(0)
		11			12			9			10			9			6			13	
		(11)			(12)			(9)			(10)			(9)			(7)			(14)	

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内は前年度の数値である。
 3 中学校・高等学校教諭の募集を同一の採用枠内で行っている場合は中学校に含めている。
 特別支援学校教諭の募集を他の校種と同一の採用枠内で行っている場合は、他の校種に含めている。

3 特別の選考

3 特別の選考 3.1 英語の資格等による特別の選考 (1) 小学校 1/2

区分 区市名	小学校								
	一部試験免除								
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS	
01 北海道	○	準1級	550点			730点			
02 青森県									
03 岩手県									
04 宮城県									
05 秋田県									
06 山形県									
07 福島県									
08 茨城県									
09 栃木県									
10 群馬県									
11 埼玉県									
12 千葉県									
13 東京都	○	1級		100点	L&R900点 Speaking160点			7.0点	
14 神奈川県									
15 新潟県									
16 富山県									
17 石川県									
18 福井県									
19 山梨県									
20 長野県									
21 岐阜県									
22 静岡県									
23 愛知県									
24 三重県									
25 滋賀県									
26 京都府									
27 大阪府									
28 兵庫県									
29 奈良県									
30 和歌山県	○	準1級	550点		80点	730点			
31 鳥取県									
32 島根県									
33 岡山県									
34 広島県									
35 山口県									
36 徳島県									
37 香川県									
38 愛媛県									
39 高知県									
40 福岡県	○	2級	440点		42点	550点			
41 佐賀県									
42 長崎県									
43 熊本県	○	準1級	550点		80点	730点			
44 大分県									
45 宮崎県	○	1級	597点		98点	860点			
46 鹿児島県	○	準1級			79点	1095点			
47 沖縄県									

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 縣市名	小学校								
	一部試験免除								
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS	
48 札幌市	○	準1級	550点		80点	730点			
49 仙台市									
50 さいたま市	○	準1級			80点	785点			
51 千葉市									
52 横浜市									
53 川崎市									
54 相模原市									
55 新潟市									
56 静岡市									
57 浜松市									
58 名古屋市	○	1級	600点	240点	95点	900点			
59 京都市									
60 大阪市									
61 堺市									
62 神戸市									
63 岡山市									
64 広島市									
65 北九州市	○	2級	440点		42点	550点			
66 福岡市									
67 熊本市									
68 豊能地区									
合計	11	11	8	1	10	11	0	0	1
	(9)	(9)	(7)	(1)	(9)	(7)	(2)	(0)	(0)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 その他の資格等の例 国連英検 B級、GTEC 1190点、ケンブリッジ英検 160点
 中学校又は高等学校の英語普通免許状を有する者又は取得見込みの者。

3 特別の選考 3.1 英語の資格等による特別の選考 (1) 小学校 2/2

区分 区市名	小学校									特別免許状
	加点									
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS		
01 北海道										
02 青森県										
03 岩手県	○	準1級		80点	730点					
04 宮城県	○	2級		60点	550点					
05 秋田県										
06 山形県	○	2級		65点	600点					
07 福島県	○	2級	450点	45点	550点					
08 茨城県	○	2級		53点	540点	710点	925点			
09 栃木県										
10 群馬県										
11 埼玉県	○	準1級		72点	785点					
12 千葉県										
13 東京都										
14 神奈川県										
15 新潟県	○	2級	480点	173点	61点	540点				
16 富山県	○	準1級	550点		80点	730点				
17 石川県	○	準1級以上			80点	730点				
18 福井県	○	2級			42点	550点				
19 山梨県	○	2級			61点	550点				
20 長野県	○				80点	730点				
21 岐阜県	○	2級			42点	550点				
22 静岡県	○	2級			60点	600点				
23 愛知県	○	2級	470点		52点	500点				
24 三重県	○	2級			54点	550点				
25 滋賀県										
26 京都府	○	準1級合格			80点	730点				
27 大阪府	○	2級			42点	550点		4.0点		
28 兵庫県	○	準1級			72点	785点	1095点	5.5点		
29 奈良県	○	準1級	550点	213点以上	80点	730点				
30 和歌山県	○									
31 鳥取県	○	2級	440点		42点	550点				
32 島根県										
33 岡山県	○	準1級			80点	730点				
34 広島県	○	2級			55点	550点		5.0点		
35 山口県	○	2級以上	500点	173点	61点	650点				
36 徳島県	○	準1級			80点	730点		6.0点		
37 香川県										
38 愛媛県	○	準1級	550点		80点	730点				
39 高知県	○	2級	480点		55点	520点				
40 福岡県	○	準1級	550点		80点	730点				
41 佐賀県	○	2級合格	470点以上	150点以上	52点	500点				
42 長崎県	○	2級	500	173点	61点	550点				
43 熊本県	○	2級	470点		52点	550点				
44 大分県										
45 宮崎県										
46 鹿児島県	○	2級			42点	790点				
47 沖縄県	○	準1級			80点	730点				

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	小学校									
	加点									特別免許状
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS		
48 札幌市										
49 仙台市	○	2級			55点	550点				
50 さいたま市										
51 千葉市										
52 横浜市										
53 川崎市										
54 相模原市	○	準1級			80点	785点				
55 新潟市	○	2級	480点	173点	61点	540点				
56 静岡市	○	準1級			80点	730点				
57 浜松市										
58 名古屋市	○	準1級	550点	213点	80点	730点				
59 京都市	○	2級	500点		42点	500点	790点			
60 大阪市	○	2級			42点	550点			4.0点	
61 堺市	○	準1級			80点	785点			6.0点	
62 神戸市	○	準1級			72点	730点	1560点	1190点	5.5点	
63 岡山市										
64 広島市	○	2級			55点	550点			5.0点	
65 北九州市	○	2級	440点以上		42点	550点				
66 福岡市										
67 熊本市	○	準1級			72点		1095点	1190点	5.5点	
68 豊能地区										
合計	46	38	13	4	44	44	5	3	9	0
	(37)	(35)	(15)	(7)	(35)	(35)	(2)	(1)	(7)	(0)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 その他の資格等の例 国連英検 B級、GTEC 1190点、ケンブリッジ英検 160点
 中学校又は高等学校の英語普通免許状を有する者又は取得見込みの者。

区市名	その他
24 三重県	小学校教諭普通免許状と中学校教諭普通免許状(英語)の両方を持つ者を対象とした小学校英語教育推進者特別選考を実施している。
29 奈良県	小学校英語特別選考では、英語の模擬授業と英語での個人面接を実施している。
30 和歌山県	英語普通免許状所有者(取得見込者含む。)に対して校種専門筆記検査の得点に加点を実施する。
32 島根県	実用英語技能検定2級以上、TOEFL(iBT)42点以上、TOEIC550点以上のいずれかに該当する者は、選考に当たって考慮する。
33 岡山県	実用英語技能検定2級以上、TOEFL(iBT)57点以上、TOEIC520点以上のいずれかに該当する者は、選考に当たって考慮する。
41 佐賀県	小学校英語特別選考 ○ 受験資格 「小学校教諭の普通免許状」及び「中学校教諭の英語の普通免許状又は高等学校教諭の英語の普通免許状」の所有者又は取得見込みの者。 ○ 選考方法 第一次試験、第二次試験ともに、まず小学校特別選考で選考を行い、そこで合格できなかった者については、一般選考の小学校教諭等の選考対象とする。
62 神戸市	小学校免許に加え、中学校英語免許所持者は、小学校英語コースを受験可能とする。

3 特別の選考 3.1 英語の資格等による特別の選考 (2) 中学校 1/2

区分 区市名	中学校								
	一部試験免除								
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS	
01 北海道	○	1級	580点			860点			
02 青森県	○	準1級	550点	213点	80点	730点			
03 岩手県									
04 宮城県									
05 秋田県									
06 山形県									
07 福島県									
08 茨城県	○	準1級			80点		1028点	1197点	
09 栃木県									
10 群馬県	○	1級			100点	900点			
11 埼玉県									
12 千葉県	○	1級			95点	860点			
13 東京都	○	1級			100点	L&R900点 Speaking160点			7.0点
14 神奈川県	○	準1級			80点	730点			
15 新潟県	○	1級			110点	945点			
16 富山県									
17 石川県									
18 福井県									
19 山梨県									
20 長野県	○	1級			100点	900点			
21 岐阜県	○	準1級			80点	730点			
22 静岡県									
23 愛知県	○	1級			92点	860点			
24 三重県									
25 滋賀県									
26 京都府	○	1級	580点		92点	860点			
27 大阪府									
28 兵庫県									
29 奈良県	○	1級	600点	250点	100点	860点			
30 和歌山県	○	1級	570点		88点	800点			
31 鳥取県									
32 島根県									
33 岡山県	○	① 1級 ② 準1級			①100点 ② 80点	①870点 ②730点			
34 広島県									
35 山口県									
36 徳島県									
37 香川県	○	1級			92点	850点			7.0点
38 愛媛県									
39 高知県									
40 福岡県	○	準1級	550点		80点	730点			
41 佐賀県									
42 長崎県									
43 熊本県									
44 大分県									
45 宮崎県	○	1級	597点		98点	860点			
46 鹿児島県									
47 沖縄県									

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 縣市名	中学校								
	一部試験免除								
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS	
48 札幌市	○	1級	580点		92点	860点			
49 仙台市									
50 さいたま市									
51 千葉市	○	1級			95点	860点			
52 横浜市									
53 川崎市									
54 相模原市									
55 新潟市	○	1級			110点	945点			
56 静岡市									
57 浜松市									
58 名古屋市	○	1級	600点	240点	95点	900点			
59 京都市	○	準1級	550点		80点	730点	1095点		
60 大阪市									
61 堺市									
62 神戸市									
63 岡山市									
64 広島市									
65 北九州市	○	準1級	550点		80点	730点			
66 福岡市									
67 熊本市									
68 豊能地区									
合計	24	24	11	3	23	23	2	1	2
	(24)	(24)	(13)	(5)	(24)	(22)	(3)	(3)	(3)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。
 3 その他の資格等の例 国連英検 A級、GTEC 1350点、ケンブリッジ英検 180点
 小学校普通免許状を有する又は取得見込みの者。
 4 岡山県の①は中学・高校の英語、②は高校の数学及び理科を対象としたものである。

3 特別の選考 3.1 英語の資格等による特別の選考 (2) 中学校 2/2

区分 県市名	中学校									特別 免許 状
	加点									
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS		
01 北海道										
02 青森県										
03 岩手県	○	準1級		80点	730点					
04 宮城県	○	2級		60点	550点					
05 秋田県										
06 山形県	○	準1級		80点	730点					
07 福島県	○	準1級	550点	80点	730点					
08 茨城県	○	2級		53点	540点	710点	925点			
09 栃木県	○	1級	600点	100点	900点					
10 群馬県										
11 埼玉県	○	準1級		72点	785点					
12 千葉県										
13 東京都										
14 神奈川県										
15 新潟県										
16 富山県	○	準1級	550点	80点	730点					
17 石川県	○									
18 福井県	○	2級		42点	550点					○
19 山梨県	○	1級		100点	870点					
20 長野県										
21 岐阜県										
22 静岡県	○	準1級		80点	800点					
23 愛知県										
24 三重県	○	準1級		80点	730点					
25 滋賀県	○	準1級・1級	550点	80点	785点					
26 京都府	○	準1級		80点	730点					
27 大阪府	○	準1級		72点	785点			5.5点		
28 兵庫県	○	1級		95点	945点	1305点		7.0点		
29 奈良県	○	準1級	550点	213点	80点	730点				
30 和歌山県										
31 鳥取県	○	準1級	550点	80点	730点					
32 島根県										
33 岡山県	○	準1級		80点	730点					
34 広島県	○	準1級		80点	730点			6.5点		○
35 山口県	○	1級	590点	243点	97点	860点				
36 徳島県	○	1級		110点	945点			7.0点		○
37 香川県										
38 愛媛県	○	準1級	550点	80点	730点					
39 高知県	○	準1級	550点	80点	730点					
40 福岡県										
41 佐賀県	○	2級	470点	150点	52点	500点				
42 長崎県	○	準1級	550		80	730				
43 熊本県										
44 大分県										
45 宮崎県										
46 鹿児島県	○	準1級		79点	1095点					
47 沖縄県	○	準1級		80点	730点					

区分 区市名	中学校									特別 免許 状
	加点									
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS		
48 札幌市										
49 仙台市	○	準1級		80点	730点					
50 さいたま市										○
51 千葉市										
52 横浜市										
53 川崎市										
54 相模原市	○	準1級		80点	785点					
55 新潟市	○	準1級	550点	213点	80点	730点				
56 静岡市										
57 浜松市	○	準1級		80点	730点					
58 名古屋市										
59 京都市										○
60 大阪市	○	準1級		72点	785点				5.5点	
61 堺市	○	準1級		80点	785点				6.0点	
62 神戸市	○	1級		95点	860点	1845点	1350点	7.0点		
63 岡山市										
64 広島市	○	準1級		80点	730点				6.5点	○
65 北九州市	○	準1級	550点	80点	730点					
66 福岡市										
67 熊本市										
68 豊能地区										
合計	38	37	12	4	36	36	3	2	8	6
	(34)	(34)	(12)	(5)	(34)	(33)	(2)	(1)	(7)	(5)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。
 3 その他の資格等の例 国連英検 A級、GTEC 1350点、ケンブリッジ英検 180点
 小学校普通免許状を有する又は取得見込みの者。

区市名	その他
12 千葉県 51 千葉市	第1次選考における専門教科の免除する。
16 富山県	<p><資格要件> 受検科目の教諭普通免許状を所有するか、取得見込みであり、以下の資格のいずれかを出願時に有する者 TOEIC860点以上、TOEFL iBT100点以上またはPBT600点以上、実用英語技能検定1級</p> <p><選考方法・試験内容> 1次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 2次検査…教養、適性検査、個人面接</p>
17 石川県	英語に係る資格を有する英語受験者を対象とした選考を実施している。筆記試験における教科専門を免除。
18 福井県	英語による作文、英語による面接、個人面接による選考を実施している。
32 島根県	実用英語技能検定準1級以上、TOEFL(iBT)80点以上、TOEIC785点以上のいずれかに該当する者は、選考に当たって考慮する。
59 京都市	<p>一般選考の資格要件を満たし、かつ、次に掲げるアからエのいずれにも該当する者について、1次試験の一般・教職教養筆記試験、専門筆記試験に替えて、論文試験(日本語記述)を実施し、実技試験(リスニング)を免除する。2次試験の論文試験、指導案作成の英語記述可とする。</p> <p>ア 英語を第一言語とする者 イ 大学卒業(学士号取得)以上の者 ウ 平成26年4月1日から平成31年3月31日までの間で、国公立学校での勤務歴が通算3年以上(実勤務月数として36月以上。休職期間は含まない)ある者、または外国語としての英語指導法に関する課程(TESOL、CELTA)を修了(または令和2年3月31日までに修了見込みであること)している者 エ 教員の職務を行う上で必要とされる日本語能力を有する者</p>

3 特別の選考 3.1 英語の資格等による特別の選考 (3) 高等学校 1/2

区分 区市名	高等学校							
	一部試験免除							
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS
01 北海道	○	1級	580点			860点		
02 青森県	○	1級	600点	250点	100点	860点		
03 岩手県								
04 宮城県								
05 秋田県								
06 山形県								
07 福島県								
08 茨城県	○	1級			100点		1216点	1338点
09 栃木県								
10 群馬県	○	1級			100点	900点		
11 埼玉県								
12 千葉県	○	1級			95	860点		
13 東京都	○	1級			100点	L&R900点 Speaking160点		7.0点
14 神奈川県	○	準1級			80点	730点		
15 新潟県	○	1級			110	945		
16 富山県								
17 石川県								
18 福井県								
19 山梨県								
20 長野県	○	1級			100点	900点		
21 岐阜県								
22 静岡県	○	1級			100点	950点		
23 愛知県	○	1級			92点	860点		
24 三重県								
25 滋賀県								
26 京都府	○	1級	580点		92点	860点		
27 大阪府								
28 兵庫県								
29 奈良県	○	1級	600点	250点	100点	860点		
30 和歌山県	○	1級	570点		88点	800点		
31 鳥取県								
32 島根県								
33 岡山県	○	① 1級 ② 準1級			①100点 ② 80点	①870点 ②730点		
34 広島県								
35 山口県								
36 徳島県								
37 香川県	○	1級			92点	850点		7.0点
38 愛媛県								
39 高知県								
40 福岡県	○	1級	600点		100点	900点		
41 佐賀県								
42 長崎県								
43 熊本県								
44 大分県								
45 宮崎県	○	1級	597点		98点	860点		
46 鹿児島県								
47 沖縄県								

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 縣市名	高等学校								
	一部試験免除								
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS	
48 札幌市	○	1級	580点		92点	860点			
49 仙台市									
50 さいたま市									
51 千葉市	○	1級			95点	860点			
52 横浜市									
53 川崎市									
54 相模原市									
55 新潟市	○	1級			110点	945点			
56 静岡市									
57 浜松市									
58 名古屋市	○	1級	600点	240点	95点	900点			
59 京都市	○	準1級	550点		80点	730点	1095点		
60 大阪市									
61 堺市									
62 神戸市									
63 岡山市									
64 広島市									
65 北九州市									
66 福岡市									
67 熊本市									
68 豊能地区									
合計	23	23	10	3	20	21	2	1	2
	(23)	(23)	(13)	(6)	(23)	(20)	(4)	(3)	(3)

- (注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。
 3 その他の資格等の例 国連英検 A級、GTEC 1350点、ケンブリッジ英検 180点
 小学校普通免許状を有する又は取得見込みの者。
 4 岡山県の①は中学・高校の英語、②は高校の数学及び理科を対象としたものである。

3 特別の選考 3.1 英語の資格等による特別の選考 (3) 高等学校 2/2

区分 区市名	高等学校									特別免許状
	加点									
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS		
01 北海道										
02 青森県										
03 岩手県	○	準1級		80点	730点					
04 宮城県	○	2級		60点	550点					
05 秋田県										
06 山形県	○	準1級		80点	730点					
07 福島県	○	1級	590点	96点	880点					
08 茨城県	○	準1級		80点	730点	1028点	1197点			○
09 栃木県	○	1級	600点	100点	900点					
10 群馬県										
11 埼玉県	○	準1級		72点	785点					
12 千葉県										
13 東京都										
14 神奈川県										
15 新潟県										
16 富山県	○	準1級	550点	80点	730点					
17 石川県	○									
18 福井県	○	2級		42点	550点					○
19 山梨県	○	1級		100点	870点					
20 長野県										
21 岐阜県	○	1級		100点		860点				
22 静岡県	○	準1級		80点	800点					
23 愛知県										
24 三重県	○	準1級		80点	730点					
25 滋賀県	○	準1級・1級	550	80点	785点					
26 京都府										
27 大阪府	○	準1級		72点	785点				5.5点	
28 兵庫県	○	1級		95点	945点	1305点			7.0点	
29 奈良県	○	準1級	550点	213点	80点	730点				
30 和歌山県										
31 鳥取県	○	準1級	550点	80点	730点					
32 島根県										
33 岡山県	○	準1級		80点	730点					
34 広島県	○	準1級		80点	730点				6.5点	○
35 山口県	○	1級	590点	243点	97点	860点				
36 徳島県	○	1級		110点	945点				7.0点	○
37 香川県										
38 愛媛県	○	準1級	550点	80点	730点					
39 高知県	○	準1級	550点	80点	730点					
40 福岡県										
41 佐賀県	○	2級	470点	150点	52点	500点				
42 長崎県	○	準1級	550点		80点	730点				
43 熊本県										
44 大分県										
45 宮崎県										
46 鹿児島県	○	準1級		79点	1095点					
47 沖縄県	○	準1級		80点	730点					

区分 区市名	高等学校									特別 免許 状
	加点									
	英検	TOEFL PBT	TOEFL CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC & TOEIC SW	GTEC CBT	IELTS		
48 札幌市										
49 仙台市										
50 さいたま市										
51 千葉市										
52 横浜市										
53 川崎市										
54 相模原市										
55 新潟市	○	準1級	550点	213点	80点	730点				
56 静岡市										
57 浜松市										
58 名古屋市										
59 京都市									○	
60 大阪市	○	準1級			72点	785点		5.5点		
61 堺市										
62 神戸市	○	1級			95点	860点	1845点	1350点	7.0点	
63 岡山市										
64 広島市	○	準1級			80点	730点		6.5点	○	
65 北九州市										
66 福岡市										
67 熊本市										
68 豊能地区										
合計	33	32	11	4	32	31	4	2	7	6
	(30)	(30)	(12)	(5)	(30)	(29)	(2)	(1)	(6)	(5)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。
 3 その他の資格等の例 国連英検 A級、GTEC 1350点、ケンブリッジ英検 180点
 小学校普通免許状を有する又は取得見込みの者。

区市名	その他
02 青森県	受験資格としては、一般選考の受験資格に加え、 ①出願時に民間企業等(私立学校教員や専門学校講師など教育に関連する事業等に従事する者を除く。)に、正職員として5年以上の勤務経験を有する者 ②出願時に実用英語技能検定試験1級、TOEIC860点以上、TOEFL PBT600点以上(CBT250点以上、iBT100点以上)のいずれかの資格等を有する者 ③免許状を有しない場合は、上記①、②に加え、5年間以上英語に関連する業務又は英語を使用する業務の実務経験を有すること
12 千葉県 51 千葉市	第1次選考における専門教科の免除する。
16 富山県	<資格要件> 受検科目の教諭普通免許状を所有するか、取得見込みであり、以下の資格のいずれかを出願時に有する者 TOEIC860点以上、TOEFL iBT100点以上またはPBT600点以上、実用英語技能検定1級 <選考方法・試験内容> 1次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 2次検査…教養、適性検査、個人面接
17 石川県	英語に係る資格を有する英語受験者を対象とした選考を実施している。筆記試験における教科専門を免除。
18 福井県	英語による作文、英語による面接、個人面接による選考を実施している。
32 島根県	実用英語技能検定準1級以上、TOEFL(iBT)80点以上、TOEIC785点以上のいずれかに該当する者は、選考に当たって考慮する。
59 京都市	第1次選考における専門教科の免除

3 特別の選考 3.2 スポーツの技能や実績による特別の選考

2 スポーツの技能や実績による特別の選考

区分 区市名	小学校				中学校				高等学校				特別支援学校			
	一部試験免除	加点	特別免許状を 活用した選考	その他の 特別の選考												
01 北海道	○	○			○	○			○	○			○	○		
02 青森県	○	○			○	○			○	○			○	○		
03 岩手県					○			○	○				○			
04 宮城県																
05 秋田県																
06 山形県									○				○			
07 福島県																
08 茨城県	○		○		○	○	○		○	○	○		○		○	
09 栃木県					○	○		○	○	○		○				
10 群馬県	○		○		○	○	○		○	○	○		○		○	
11 埼玉県																
12 千葉県																
13 東京都					○	○			○	○			○	○		
14 神奈川県					○	○			○	○						
15 新潟県	○	○			○	○							○	○		
16 富山県					○			○	○				○			
17 石川県																
18 福井県	○			○	○			○	○				○	○		○
19 山梨県					○	○			○	○						
20 長野県	○	○			○	○			○	○			○	○		
21 岐阜県					○	○			○	○						
22 静岡県																
23 愛知県	○			○	○			○	○				○	○		○
24 三重県	○		○		○	○	○		○	○	○		○		○	
25 滋賀県	○	○			○	○			○	○			○	○		
26 京都府									○			○				
27 大阪府																
28 兵庫県	○		○		○		○		○		○		○		○	
29 奈良県																
30 和歌山県	○			○	○		○	○	○			○	○			○
31 鳥取県					○	○			○	○						
32 島根県	○			○	○			○	○				○	○		○
33 岡山県					○			○	○				○			
34 広島県									○				○			
35 山口県					○			○	○				○			
36 徳島県					○	○			○	○						
37 香川県																
38 愛媛県	○		○		○		○	○		○			○			
39 高知県	○		○		○		○	○		○			○		○	
40 福岡県									○	○						
41 佐賀県	○			○	○			○	○				○	○		○
42 長崎県					○	○			○	○			○			
43 熊本県									○				○			
44 大分県									○	○						
45 宮崎県	○	○			○	○			○	○			○	○		
46 鹿児島県	○	○			○	○			○	○			○	○		
47 沖縄県					○	○			○	○						

区分	小学校					中学校					高等学校					特別支援学校				
	一部試験免除	加点	活用した選考	特別免許状を	その他の選考	一部試験免除	加点	活用した選考	特別免許状を	その他の選考	一部試験免除	加点	活用した選考	特別免許状を	その他の選考	一部試験免除	加点	活用した選考	特別免許状を	その他の選考
県市名																				
48 札幌市	○	○				○	○				○	○				○	○			
49 仙台市																				
50 さいたま市																				
51 千葉市																				
52 横浜市	○				○	○				○						○				○
53 川崎市																				
54 相模原市						○	○													
55 新潟市																				
56 静岡市																				
57 浜松市																				
58 名古屋市	○	○				○	○				○	○				○	○			
59 京都市						○	○		○											
60 大阪市																				
61 堺市						○		○												
62 神戸市																				
63 岡山市						○	○													
64 広島市											○			○						
65 北九州市																				
66 福岡市						○				○						○				○
67 熊本市																				
68 豊能地区																				
合計	21 (19)	9 (8)	6 (5)	0 (0)	6 (6)	39 (39)	24 (22)	7 (7)	3 (3)	12 (13)	39 (40)	22 (21)	6 (6)	5 (5)	13 (14)	22 (20)	10 (8)	5 (4)	0 (0)	7 (8)

(注) 1 合計については、実施した県市の実数である。
2 ()内の数字は、前年度の数値である。

県市名	その他の特別選考等
03 岩手県	普通免許状取得の見込みがなくて出願できる。教員検定試験を受験し授与を受ける必要あり。
06 山形県	第一次選考試験は「小論文」及び「面接」とする。
13 東京都	第一次選考における教職教養を免除する。
14 神奈川県	対象教科：保健体育 第1次試験において教科専門試験を免除する。
16 富山県	対象教科：保健体育 資格要件：受検種目・受検教科（科目）の教諭普通免許状を所有するか、取得見込みであり、以下の①又は②に該当する者 ①国際規模の競技会（オリンピック大会、世界選手権、アジア大会等）に日本代表として出場した競技者またはその指導者 ②全国規模の競技会（国民体育大会、全日本選手権大会、全日本社会人選手権大会、全日本学生選手権大会、及びこれに準ずる大会）で4位以上の成績を収めた競技者またはその指導者。ただし、団体種目については正選手として登録された者に限る 選考方法・試験内容： 1次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 2次検査…教養、適性検査、個人面接
18 福井県	実績等に関する提出書類、適性検査、小論文、個人面接による選考を行う。
23 愛知県	スポーツ特別選考として実施。第1次試験に加味している。
30 和歌山県	教科専門、一般教養及び教職専門を免除し、作文を課す。専門分野に該当する教科以外の特別選考は、一般教養及び教職教養を免除し、作文を課す。
32 島根県	特に優れた実績・資格等については、選考にあたって考慮する事項としている。
33 岡山県	対象教科：保健体育 書類選考の結果、特別選考の対象となった者は、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。
35 山口県	教職専門、教科専門、実技の試験を行わず、個人面接（口述試験）を行う。
38 愛媛県	愛媛県教育委員会が指定する競技（レスリング、セーリング、フェンシング、ライフル射撃、アーチェリー、銃剣道）の指導者として、当該競技の拠点におけるスポーツ振興に貢献できるもので、要件（平成21年4月1日以降に全国的な規模の競技会に出場した者又は選手又は指導者としての経験を令和元年6月10日時点で10年以上有する者でその証明が得られるもの）を満たすものは、申請により、第1次選考試験の筆記試験の一部（一般教養及び教職専門科目）を免除。
41 佐賀県	書類選考の結果、特別選考の対象となった者は、一般選考とは別日程で小論文、面接等による選考を行う。
43 熊本県	書類選考の結果、特別選考の対象となった者は、一次考査を免除。第二次考査は、論述及び個人面接による選考を行う。
48 札幌市	一次選考を免除。二次検査における技能・実績の内容に密接に関連する実技検査を免除する。
52 横浜市	資格要件：剣道、サッカー、柔道、水泳（競泳種目）、ソフトボール、卓球、テニス（硬式、軟式）、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、野球、陸上競技において、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの間にオリンピック、パラリンピック、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアードに出場し、入賞の実績（8位以内）がある者。 試験内容：第一次試験を指導案とする。
66 福岡市	教養試験のうち、一般教養分野を免除し、論文試験を課す。

3 特別の選考 3.3 芸術の技能や実績による特別の選考 (1) 小学校・中学校

区分 区市名	小学校								中学校							
	一部試験免除				加点	特別免許状を活用した選考			その他	一部試験免除			加点	特別免許状を活用した選考		その他
	音楽	図画工作				音楽	図画工作			音楽	美術			音楽	美術	
01 北海道	○	○							○	○						
02 青森県																
03 岩手県																
04 宮城県																
05 秋田県																
06 山形県																
07 福島県																
08 茨城県																
09 栃木県																
10 群馬県	○				○				○			○				
11 埼玉県																
12 千葉県																
13 東京都									○	○						
14 神奈川県									○	○	○	○				
15 新潟県	○	○							○	○	○	○				
16 富山県																
17 石川県																
18 福井県									○							○
19 山梨県																
20 長野県																
21 岐阜県																
22 静岡県																
23 愛知県	○							○	○							○
24 三重県																
25 滋賀県																
26 京都府																
27 大阪府																
28 兵庫県	○				○				○			○				
29 奈良県																
30 和歌山県	○							○	○				○	○	○	○
31 鳥取県									○	○	○	○				
32 島根県	○							○	○							○
33 岡山県																
34 広島県																
35 山口県									○							○
36 徳島県																
37 香川県																
38 愛媛県	○				○				○			○				
39 高知県																
40 福岡県																
41 佐賀県	○							○	○							○
42 長崎県																
43 熊本県																
44 大分県																
45 宮崎県	○	○	○	○					○	○	○	○				
46 鹿児島県									○	○	○	○				
47 沖縄県									○	○	○	○				

区分 区市名	小学校								中学校									
	一部試験免除			加点	特別免許状を活用した選考		その他	一部試験免除			加点	特別免許状を活用した選考		その他				
	音楽	図画工作			音楽	図画工作		音楽	美術			音楽	美術					
48 札幌市	○	○	○						○	○	○							
49 仙台市																		
50 さいたま市																		
51 千葉市																		
52 横浜市	○							○	○							○		
53 川崎市																		
54 相模原市									○	○	○	○						
55 新潟市																		
56 静岡市																		
57 浜松市																		
58 名古屋市	○	○							○	○								
59 京都市																		
60 大阪市																		
61 堺市																		
62 神戸市																		
63 岡山市																		
64 広島市																		
65 北九州市																		
66 福岡市									○							○		
67 熊本市																		
68 豊能地区																		
合計	13 (13)	5 (5)	2 (2)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	22 (22)	11 (10)	8 (8)	7 (7)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	8 (9)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分 区市名	高等学校												特別支援学校															
	一部試験免除					加 点	特別免許状を 活用した選考				そ の 他	一部試験免除					加 点	特別免許状を 活用した選考				そ の 他						
	音 楽	美 術	工 芸	書 道	音 楽		美 術	工 芸	書 道	音 楽		美 術	工 芸	書 道	音 楽	美 術		工 芸	書 道									
48 札幌市	○	○	○											○	○	○												
49 仙台市																												
50 さいたま市																												
51 千葉市																												
52 横浜市														○														○
53 川崎市																												
54 相模原市																												
55 新潟市																												
56 静岡市																												
57 浜松市																												
58 名古屋市	○	○												○	○													
59 京都市																												
60 大阪市																												
61 堺市																												
62 神戸市																												
63 岡山市																												
64 広島市																												
65 北九州市																												
66 福岡市														○														○
67 熊本市																												
68 豊能地区																												
合計	18 (19)	9 (9)	6 (7)	5 (6)	0 (1)	2 (3)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	6 (7)	16 (16)	7 (6)	4 (4)	3 (3)	0 (1)	1 (2)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (7)	

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区市名	その他の特別選考等
13 東京都	第一次選考における教職教養を免除する。
14 神奈川県	第1次試験において教科専門試験を免除する。
18 福井県	実績等に関する提出書類、適性検査、小論文、個人面接による選考を行う。
23 愛知県	芸術（音楽・美術）特別選考として実施。第1次試験に加味している。
30 和歌山県	教科専門、一般教養及び教職専門を免除し、作文を課す。専門分野に該当する教科以外の特別選考は、一般教養及び教職教養を免除し、作文を課す。
32 島根県	芸術、学術、国際貢献等、特に優れた実績・資格等については、選考にあたって考慮する事項としている。
35 山口県	教職専門、教科専門、実技の試験を行わず、個人面接（口述試験）を行う。
41 佐賀県	書類選考の結果、特別選考の対象となった者は、一般選考とは別日程で小論文、面接等による選考を行う。
48 札幌市	一次選考を免除。二次検査における技能・実績の内容に密接に関連する実技検査を免除する。
52 横浜市	資格要件：平成26年4月1日から平成31年3月31日までの間に全日本吹奏楽コンクール全国大会に出場し、金賞の実績がある者 試験内容：第一次試験を指導案とする
58 名古屋市	芸術の技能や実績による一部試験免除は、各校種の1次試験「専門・実技」とする。
65 北九州市	教養試験のうち、一般教養分野を免除
66 福岡市	対象者は、教養試験の一般教養分野を免除し、論文試験を課す。

3 特別の選考 3.4 国際貢献活動・民間企業等経験による特別の選考

区分 区市名	国際貢献活動経験					民間企業等経験								
	一部試験免除			加 点	そ の 他	一部試験免除				加 点	特別免許状を 活用した選考	そ の 他		
	一 般 教 養	教 職 教 養	加 点			一 般 教 養	教 職 教 養	専 門 教 科	加 点					
01 北海道						○	○					○ 高等学校(工業、商業、英語、看護、水産) 特別支援学校(自立活動)		
02 青森県						○	○					○ 高等学校(英語)		
03 岩手県						○							○ 高等学校(工業)	
04 宮城県														
05 秋田県						○	○	○	○			○ 高等学校(工業)	○ 高等学校(工業)	
06 山形県						○								○
07 福島県														
08 茨城県	○	○	○	○		○	○	○	○			○ 全校種・職種(全教科・科目)	○ 高等学校(全教科・科目)	
09 栃木県	○	○	○			○	○	○					○ 高等学校(電気、機械、建築、家庭)	○
10 群馬県						○	○	○	○				○ 高等学校(農業・工業・商業)	
11 埼玉県	○				○	○	○	○	○			○ 高等学校(看護) 特別支援学校(自立活動)	○ 高等学校(看護) 特別支援学校(自立活動)	
12 千葉県	○	○		○		○	○		○					
13 東京都	○	○		○		○								○
14 神奈川県	○	○	○	○		○	○	○	○					
15 新潟県														
16 富山県	○					○	○						○ 中学校、高等学校(工業、看護、福祉)	○
17 石川県						○	○	○	○					
18 福井県	○	○	○	○		○							○ 中学校(数学、理科) ○ 高等学校(数学、理科、農業、工業、商業、情報、福祉)	○
19 山梨県	○				○									
20 長野県						○	○	○						
21 岐阜県														
22 静岡県						○	○						○ 高等学校(工業)	○
23 愛知県	○					○	○						○ 高等学校(数学、理科、工業、情報、看護、福祉)	○
24 三重県						○							○ 高等学校・「看護」「福祉」	○
25 滋賀県	○	○	○	○		○	○	○	○				○ 高等学校(工業)	
26 京都府	○				○	○							○ 高等学校(英語、理科、保健体育、情報)	
27 大阪府	○				○	○					○			
28 兵庫県	○				○									
29 奈良県						○	○	○	○					○
30 和歌山県														
31 鳥取県						○							○ 高等学校(農業、工業[機械、電気・電子、建築・土木]、商業)	
32 島根県														
33 岡山県						○							○ 高等学校(工業、看護、農業)	○
34 広島県						○							○ 高等学校(工業、看護)	
35 山口県	○	○	○	○		○	○	○	○					
36 徳島県						○	○	○	○				○ 中学校(英語) ○ 高等学校(英語、家庭、農業、工業、商業、水産、看護、福祉)	
37 香川県						○	○	○	○					
38 愛媛県	○				○	○	○	○	○				○ 高等学校(工業)	
39 高知県	○					○	○	○	○					
40 福岡県	○	○	○	○		○	○	○	○				○ 中学校(理科、英語、技術) ○ 高等学校(理科、英語、工業、情報)	○
41 佐賀県	○				○	○	○	○	○				○ 高等学校・工業(機械、電気、建築)	
42 長崎県	○	○	○	○		○	○	○	○				○ 高等学校(看護)	
43 熊本県	○	○		○		○	○		○					
44 大分県														
45 宮崎県						○	○		○				○ 高等学校(工業) 特別支援学校(知的他)	○ 高等学校(水産)
46 鹿児島県	○				○	○							○ 高校(家庭、看護)	
47 沖縄県	○				○									

区分 区市名	国際貢献活動経験						民間企業等経験							
	一部試験免除			加 点	そ の 他	一部試験免除				加 点	特別免許状を 活用した選考	そ の 他		
	一 般 教 養	教 職 教 養				一 般 教 養	教 職 教 養	専 門 教 科						
48 札幌市														
49 仙台市														
50 さいたま市	○					○	○						○	
51 千葉市	○	○		○		○	○		○					
52 横浜市	○					○	○						○	
53 川崎市	○					○	○						○	
54 相模原市	○	○	○	○			○	○	○	○				
55 新潟市							○	○	○	○	全校種・職種(全教科・科目) ○ 音楽、美術、体育、技術、家庭は 一次試験実技あり			
56 静岡市														
57 浜松市	○					○								
58 名古屋市														
59 京都市	○					○	○						○	
60 大阪市	○	○		○		○	○		○					
61 堺市	○	○		○		○	○		○					
62 神戸市	○	○	○	○		○	○	○	○					
63 岡山市														
64 広島市							○					○ 高等学校(工業、看護)		
65 北九州市														
66 福岡市	○					○	○						○	
67 熊本市	○	○		○		○	○		○					
68 豊能地区														
合計	36 (36)	17 (17)	10 (10)	16 (15)	10 (10)	10 (11)	50 (50)	30 (29)	21 (19)	25 (22)	8 (7)	1 (1)	23 (19)	16 (18)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.5 教職経験による特別の選考

区分 縣市名	実施の有無	右記以外の教員					常勤の臨時的任用教員					非常勤教員							
		一部試験免除				その他	一部試験免除				その他	一部試験免除				その他			
		一般教養	教職教養	専門教科	その他		一般教養	教職教養	専門教科	その他		一般教養	教職教養	専門教科	その他				
																	一般教養	教職教養	専門教科
01 北海道	○	○	○	○	○														
02 青森県																			
03 岩手県	○	○	○		○		○	○		○			○	○			○		
04 宮城県	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○			
05 秋田県	○	○	○	○	○	○													
06 山形県	○	○					○	○					○	○					○
07 福島県	○	○					○	○					○	○					○
08 茨城県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
09 栃木県	○	○																○	
10 群馬県	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			
11 埼玉県	○	○					○	○					○						
12 千葉県	○	○	○		○	○	○	○		○			○	○		○			
13 東京都	○	○	○		○			○	○	○			○						○
14 神奈川県	○	○	○	○	○			○	○	○	○								
15 新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○							
16 富山県	○	○	○	○	○	○													
17 石川県	○	○	○	○	○	○													
18 福井県	○	○	○	○	○														
19 山梨県	○							○	○	○									
20 長野県	○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○	○	○			
21 岐阜県																			
22 静岡県	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○								
23 愛知県	○	○					○	○										○	
24 三重県	○	○	○	○	○		○	○										○	
25 滋賀県	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○								
26 京都府	○	○	○	○				○	○	○			○	○	○				
27 大阪府	○	○					○												
28 兵庫県	○	○	○	○	○	○													
29 奈良県	○	○	○	○	○			○	○	○	○								
30 和歌山県	○	○					○	○	○			○	○	○				○	
31 鳥取県	○	○					○						○	○					○
32 島根県	○	○	○	○	○	○													
33 岡山県	○	○																	
34 広島県	○	○					○	○					○	○					○
35 山口県	○	○	○	○	○		○	○	○	○									
36 徳島県	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			
37 香川県	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○			
38 愛媛県	○	○																○	
39 高知県	○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○	○	○			
40 福岡県	○							○	○	○	○		○	○	○	○			
41 佐賀県	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			
42 長崎県																			
43 熊本県	○	○	○		○			○	○		○		○	○		○			
44 大分県	○	○	○	○	○	○													
45 宮崎県	○	○	○		○	○		○	○		○		○	○		○			
46 鹿児島県	○	○	○		○														
47 沖縄県	○							○	○	○	○		○	○	○	○			

区分 区市名	実施の有無	右記以外の教員						常勤の臨時的任用教員						非常勤教員					
		一部試験免除						一部試験免除						一部試験免除					
		一般教養	教職教養	専門教科	その他	一般教養	教職教養	専門教科	その他	一般教養	教職教養	専門教科	その他	一般教養	教職教養	専門教科	その他		
																		一般教養	教職教養
48 札幌市	○	○	○	○	○														
49 仙台市	○	○	○	○		○	○	○					○	○	○				
50 さいたま市	○	○					○	○				○	○					○	
51 千葉市	○	○	○		○	○	○	○		○			○	○		○			
52 横浜市	○	○					○	○					○						
53 川崎市	○	○					○	○					○	○				○	
54 相模原市	○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○	○	○			
55 新潟市	○	○	○	○	○	○													
56 静岡市	○	○					○	○					○						
57 浜松市	○	○					○	○					○						
58 名古屋市	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
59 京都市	○	○	○	○	○			○	○	○	○								
60 大阪市	○	○					○	○		○			○	○		○			
61 堺市	○	○					○	○		○			○	○		○			
62 神戸市	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			
63 岡山市																			
64 広島市	○	○					○	○					○	○				○	
65 北九州市	○	○	○		○			○	○		○		○	○		○			
66 福岡市	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			○	
67 熊本市	○	○	○		○			○	○		○								
68 豊能地区	○	○					○	○					○						
合計	64 (62)	61 (60)	41 (41)	32 (31)	39 (38)	20 (21)	27 (27)	49 (47)	35 (35)	25 (22)	31 (29)	2 (5)	16 (15)	32 (30)	24 (25)	16 (14)	21 (20)	2 (5)	9 (7)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。

2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.6 前年度採用選考試験での実績による特別の選考

区分 縣市名	実施の有無	前年度最終試験合格者						前年度第1次試験(第3次試験まである場合は第2次試験を含む)合格者					
		一部試験免除				その他	一部試験免除				その他		
		一般教養	教職教養	専門教科	その他		一般教養	教職教養	専門教科	その他			
01 北海道	○						○						○
02 青森県													
03 岩手県													
04 宮城県													
05 秋田県													
06 山形県													
07 福島県	○						○						○
08 茨城県	○						○	○	○	○	○	○	
09 栃木県	○						○	○	○	○	○	○	
10 群馬県													
11 埼玉県	○						○						○
12 千葉県	○						○	○		○			
13 東京都	○	○	○		○	○	○						
14 神奈川県													
15 新潟県	○						○	○	○	○	○	○	○
16 富山県	○						○	○	○	○	○	○	
17 石川県													
18 福井県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19 山梨県													
20 長野県	○	○	○	○	○	○							
21 岐阜県													
22 静岡県													
23 愛知県	○						○						○
24 三重県	○						○						○
25 滋賀県	○						○	○	○	○	○	○	
26 京都府	○						○	○	○	○	○	○	
27 大阪府													
28 兵庫県	○	○	○	○	○	○							
29 奈良県													
30 和歌山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31 鳥取県													
32 島根県	○						○	○	○	○	○	○	
33 岡山県	○						○	○	○	○	○	○	
34 広島県	○						○	○	○	○	○	○	
35 山口県	○						○						○
36 徳島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
37 香川県													
38 愛媛県	○						○						○
39 高知県	○						○	○	○	○	○	○	
40 福岡県	○						○						○
41 佐賀県	○						○	○	○	○	○	○	
42 長崎県													
43 熊本県	○						○	○	○	○	○	○	
44 大分県	○						○	○	○	○	○	○	
45 宮崎県													
46 鹿児島県	○	○	○	○	○	○							
47 沖縄県													

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	実施の有無	前年度最終試験合格者						前年度第1次試験(第3次試験まである場合は第2次試験を含む)合格者					
		一部試験免除				その他	一部試験免除				その他		
		一般教養	教職教養	専門教科	その他		一般教養	教職教養	専門教科	その他			
48 札幌市	○							○	○	○	○	○	
49 仙台市	○	○	○	○			○						
50 さいたま市	○							○					○
51 千葉市	○							○	○		○		
52 横浜市	○							○	○	○	○	○	
53 川崎市													
54 相模原市	○							○	○	○	○	○	
55 新潟市	○							○	○	○	○	○	
56 静岡市													
57 浜松市	○							○	○	○	○		
58 名古屋市													
59 京都市	○							○	○	○	○	○	○
60 大阪市	○							○					○
61 堺市													
62 神戸市	○							○	○	○	○	○	
63 岡山市	○							○	○	○	○		
64 広島市	○							○	○		○	○	
65 北九州市	○	○						○					○
66 福岡市	○							○	○	○	○		
67 熊本市													
68 豊能地区	○							○					○
合計	45 (41)	9 (4)	8 (3)	6 (2)	6 (2)	6 (2)	2 (2)	40 (39)	28 (25)	22 (19)	27 (24)	18 (15)	14 (17)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.7 複数の教員免許状の所持による特別の選考 (1) 小学校・中学校

校種	実施の有無	小学校				中学校									
		中学校		特別支援学校		小学校		中学校(他教科)		高等学校		特別支援学校			
		加点	その他	加点	その他	加点	その他	加点	その他	加点	その他	加点	その他		
所 持 す る 他 の 免 許 状															
特 別 の 選 考 の 種 類															
県 市 名															
01 北海道															
02 青森県	○	○	○			○				○					
03 岩手県	○	○	○		○	○				○				○	
04 宮城県	○	○	○		○	○								○	
05 秋田県															
06 山形県	○	○	○		○	○				○				○	
07 福島県	○	○	○		○	○	○			○				○	
08 茨城県	○	○	○		○	○	○			○				○	
09 栃木県	○														
10 群馬県	○	○	○			○	○								
11 埼玉県	○	○			○	○				○				○	
12 千葉県															
13 東京都															
14 神奈川県															
15 新潟県	○	○	○		○	○	○			○				○	
16 富山県	○	○	○		○	○								○	
17 石川県	○	○	○			○	○					○			
18 福井県															
19 山梨県	○	○	○		○	○	○			○				○	
20 長野県	○	○	○			○	○			○					
21 岐阜県	○	○	○		○	○	○			○					
22 静岡県	○	○			○	○				○				○	
23 愛知県	○	○				○	○								○
24 三重県	○	○	○		○	○	○			○				○	
25 滋賀県	○	○		○	○	○								○	
26 京都府															
27 大阪府	○	○	○												
28 兵庫県	○	○	○			○				○					
29 奈良県	○	○	○		○	○	○			○				○	
30 和歌山県	○	○	○			○				○					
31 鳥取県	○	○	○			○	○								
32 島根県	○	○		○		○				○					
33 岡山県	○	○		○		○									○
34 広島県															
35 山口県	○	○	○		○	○	○			○		○		○	
36 徳島県	○					○				○					
37 香川県															
38 愛媛県	○	○	○		○	○	○			○				○	
39 高知県	○	○	○		○	○	○			○				○	
40 福岡県															
41 佐賀県	○	○	○		○	○	○			○				○	
42 長崎県	○	○	○		○	○	○			○				○	
43 熊本県	○	○	○			○	○								
44 大分県															
45 宮崎県															
46 鹿児島県	○	○	○		○	○	○			○				○	
47 沖縄県	○	○	○		○	○	○							○	

校種	実施の有無	小学校				中学校									
		中学校		特別支援学校		小学校		中学校（他教科）		高等学校		特別支援学校			
		加点	その他	加点	その他	加点	その他	加点	その他	加点	その他	加点	その他		
所 持 す る 他 の 免 許 状															
特 別 の 選 考 の 種 類															
県市名															
48 札幌市															
49 仙台市	○	○	○		○		○							○	
50 さいたま市															
51 千葉市															
52 横浜市	○	○	○												
53 川崎市															
54 相模原市	○	○	○		○		○	○		○				○	
55 新潟市	○	○	○		○		○	○		○				○	
56 静岡市	○	○	○	○	○		○	○		○				○	
57 浜松市	○	○	○	○	○		○	○		○				○	
58 名古屋市															
59 京都市															
60 大阪市	○	○	○		○		○							○	
61 堺市	○	○	○		○		○	○						○	
62 神戸市	○	○			○		○							○	
63 岡山市															
64 広島市															
65 北九州市															
66 福岡市															
67 熊本市															
68 豊能地区															
合計	44 (39)	42 (38)	35 (30)	5 (5)	29 (24)	2 (2)	41 (35)	23 (19)	0 (0)	25 (20)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	28 (24)	2 (2)

(注) 1 合計については、実施した県市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.7 複数の教員免許状の所持による特別の選考 (2) 高等学校・特別支援学校

校種	高等学校						特別支援学校					
	中学校		高等学校 (他教科)		特別支援学校		特別支援学校 以外 (複数の校種)		特別支援学校 以外 (他教科)		特別支援学校 (複数領域・自 立教科等)	
所持する 他の免許状	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他
特別の選考 の種類												
縣市名												
01 北海道												
02 青森県	○		○									
03 岩手県	○		○									
04 宮城県	○				○							
05 秋田県												
06 山形県	○		○		○		○				○	
07 福島県	○		○				○		○			
08 茨城県	○		○				○	○	○			
09 栃木県	○		○									
10 群馬県	○		○				○		○			
11 埼玉県	○		○									
12 千葉県												
13 東京都												
14 神奈川県												
15 新潟県	○		○		○		○	○				
16 富山県	○				○							
17 石川県	○		○									
18 福井県												
19 山梨県	○		○		○		○	○			○	
20 長野県												
21 岐阜県	○		○				○	○	○		○	
22 静岡県	○		○		○		○	○	○		○	
23 愛知県							○					○
24 三重県	○			○	○		○	○	○		○	
25 滋賀県												
26 京都府												
27 大阪府												
28 兵庫県												
29 奈良県	○		○									
30 和歌山県	○		○									
31 鳥取県												
32 島根県	○			○			○			○		○
33 岡山県	○			○		○						
34 広島県												
35 山口県	○	○	○		○		○	○	○		○	
36 徳島県	○		○									
37 香川県												
38 愛媛県	○	○	○									
39 高知県	○				○		○				○	
40 福岡県												
41 佐賀県	○		○		○		○	○				
42 長崎県	○		○		○		○	○			○	
43 熊本県												
44 大分県												
45 宮崎県												
46 鹿児島県	○	○	○		○		○	○	○		○	
47 沖縄県	○				○		○	○			○	

校種	高等学校						特別支援学校							
	中学校		高等学校 (他教科)		特別支援学校		特別支援学校 以外 (複数の校種)		特別支援学校 以外 (他教科)		特別支援学校 (複数領域・自 立教科等)			
所持する 他の免許状	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他		
特別の選考 の種類														
縣市名	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他	加 点	そ の 他		
48 札幌市														
49 仙台市	○					○								
50 さいたま市														
51 千葉市														
52 横浜市														
53 川崎市														
54 相模原市														
55 新潟市	○		○		○									
56 静岡市														
57 浜松市														
58 名古屋市														
59 京都市														
60 大阪市														
61 堺市	○		○											
62 神戸市	○				○									
63 岡山市														
64 広島市														
65 北九州市														
66 福岡市														
67 熊本市														
68 豊能地区														
合計	32 (24)	3 (2)	0 (0)	23 (14)	3 (4)	16 (13)	1 (2)	17 (14)	11 (8)	0 (0)	8 (7)	1 (1)	9 (7)	2 (2)

(注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.8 小学校における特定教科・採用勤務地条件による特別の選考

区分 縣市名	小学校における特定の教科を対象とした特別の選考										採用後、一定期間の特定の地域での勤務を条件とした特別の選考					
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護	栄養
01 北海道											○	○	○			
02 青森県																
03 岩手県																
04 宮城県	○									○	○					
05 秋田県	○									○						
06 山形県																
07 福島県																
08 茨城県	○		○	○												
09 栃木県	○									○						
10 群馬県																
11 埼玉県																
12 千葉県																
13 東京都	○			○						○	○		○			
14 神奈川県																
15 新潟県										○	○	○				
16 富山県																
17 石川県																
18 福井県																
19 山梨県																
20 長野県																
21 岐阜県																
22 静岡県																
23 愛知県																
24 三重県	○									○						
25 滋賀県																
26 京都府																
27 大阪府																
28 兵庫県											○	○				
29 奈良県	○									○						
30 和歌山県																
31 鳥取県																
32 島根県										○			○			
33 岡山県	○		○	○						○	○	○			○	
34 広島県																
35 山口県																
36 徳島県																
37 香川県																
38 愛媛県																
39 高知県																
40 福岡県																
41 佐賀県	○		○	○						○						
42 長崎県																
43 熊本県																
44 大分県																
45 宮崎県																
46 鹿児島県	○									○						
47 沖縄県																

区分 区市名	小学校における特定の教科を対象とした特別の選考										採用後、一定期間の特定の地域での勤務を条件とした特別の選考							
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護	栄養		
48 札幌市																		
49 仙台市																		
50 さいたま市	○					○				○								
51 千葉市																		
52 横浜市																		
53 川崎市																		
54 相模原市																		
55 新潟市																		
56 静岡市																		
57 浜松市																		
58 名古屋市																		
59 京都市																		
60 大阪市																		
61 堺市																		
62 神戸市	○									○								
63 岡山市	○			○														
64 広島市																		
65 北九州市																		
66 福岡市																		
67 熊本市																		
68 豊能地区																		
合計	13 (13)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	5 (5)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	7 (7)	5 (5)	3 (3)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.9 いわゆる「教師養成塾」 3.9.1 いわゆる「教師養成塾」の実施

区分 区市名	いわゆる「教師養成塾」の実施					
	養成塾名称	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	
01 北海道						
02 青森県						
03 岩手県						
04 宮城県						
05 秋田県						
06 山形県						
07 福島県						
08 茨城県	○ いばらき輝く教師塾	○	○	○	○	
09 栃木県						
10 群馬県						
11 埼玉県	○ 埼玉教員養成セミナー	○				
12 千葉県						
13 東京都	○ 東京教師養成塾	○			○	
14 神奈川県	○ かながわティーチャーズカレッジ(チャレンジコース)	○	○	○	○	
15 新潟県						
16 富山県						
17 石川県						
18 福井県						
19 山梨県						
20 長野県						
21 岐阜県						
22 静岡県						
23 愛知県						
24 三重県						
25 滋賀県	○ 滋賀の教師塾	○	○	○	○	
26 京都府	○ 教師力養成講座	○	○	○	○	
27 大阪府						
28 兵庫県						
29 奈良県	○ 次世代教員養成塾	○				
30 和歌山県						
31 鳥取県						
32 島根県						
33 岡山県	○ 「教師への道」研修	○	○	○	○	
34 広島県	○ 広島県教師養成塾	○			○	
35 山口県	○ 山口県教師力向上プログラム	○				
36 徳島県						
37 香川県						
38 愛媛県	○ えひめ教師塾	○	○	○	○	
39 高知県						
40 福岡県						
41 佐賀県						
42 長崎県						
43 熊本県						
44 大分県						
45 宮崎県						
46 鹿児島県						
47 沖縄県						

区分	いわゆる「教師養成塾」の実施					
	養成塾名称	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	
区市名						
48 札幌市						
49 仙台市						
50 さいたま市	○	さいたま市教師塾『夢』講座	○	○		○
51 千葉市						
52 横浜市	○	よこはま教師塾「アイ・カレッジ」	○	○		
53 川崎市	○	輝け☆明日の先生の会	○	○	○	○
54 相模原市						
55 新潟市						
56 静岡市	○	しずおか教師塾	○			
57 浜松市						
58 名古屋市						
59 京都市	○	京都教師塾	○	○	○	○
60 大阪市	○	大阪市教師養成講座	○	○		
61 堺市	○	堺教師ゆめ塾	○	○	○	
62 神戸市						
63 岡山市						
64 広島市	○	ひろしま未来教師セミナー	○	○		
65 北九州市	○	北九州教師養成みらい塾	○	○		○
66 福岡市						
67 熊本市						
68 豊能地区	○	マチカネ先生塾(豊中市)、ふくまる教師塾(池田市)、びあ・カレッジ(箕面市)	○	○		
合計	21 (22)		21 (22)	15 (17)	9 (12)	12 (16)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.9 いわゆる「教師養成塾」 3.9.2 いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別の選考

区分 県市名	いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別の選考															
	小学校				中学校				高等学校				特別支援学校			
	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他
	一般教養	教職教養	面接		一般教養	教職教養	面接		一般教養	教職教養	面接		一般教養	教職教養	面接	
01 北海道																
02 青森県																
03 岩手県																
04 宮城県																
05 秋田県																
06 山形県																
07 福島県																
08 茨城県																
09 栃木県																
10 群馬県																
11 埼玉県	○			○												
12 千葉県																
13 東京都	○	○	○	○									○		○	
14 神奈川県	○	○	○		○	○			○	○			○	○		
15 新潟県																
16 富山県																
17 石川県																
18 福井県																
19 山梨県																
20 長野県																
21 岐阜県																
22 静岡県																
23 愛知県																
24 三重県																
25 滋賀県																
26 京都府	○	○			○				○				○			
27 大阪府																
28 兵庫県																
29 奈良県																
30 和歌山県																
31 鳥取県																
32 島根県																
33 岡山県	○		○			○				○				○		
34 広島県																
35 山口県	○	○	○	○												
36 徳島県																
37 香川県																
38 愛媛県																
39 高知県																
40 福岡県																
41 佐賀県																
42 長崎県																
43 熊本県																
44 大分県																
45 宮崎県																
46 鹿児島県																
47 沖縄県																

区分 区市名	いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別の選考																
	小学校				中学校				高等学校				特別支援学校				
	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他	
	一般教養	教職教養	面接		一般教養	教職教養	面接		一般教養	教職教養	面接		一般教養	教職教養	面接		
48 札幌市																	
49 仙台市																	
50 さいたま市	○			○				○									○
51 千葉市																	
52 横浜市	○	○	○			○	○										
53 川崎市																	
54 相模原市																	
55 新潟市																	
56 静岡市	○			○													
57 浜松市																	
58 名古屋市																	
59 京都市																	
60 大阪市	○			○				○									
61 堺市	○		○				○			○							
62 神戸市																	
63 岡山市																	
64 広島市																	
65 北九州市																	
66 福岡市																	
67 熊本市																	
68 豊能地区																	
合計	11 (11)	4 (3)	5 (5)	2 (3)	5 (6)	3 (2)	3 (3)	1 (2)	2 (3)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	0 (1)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	2 (3)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.10 その他の資格等による特別の選考 1/2

区分 区市名	司書教諭資格の所持		大学の推薦					専修免許状の所持					
	加点	その他	一部試験免除			その他	一部試験免除			その他			
			一般教養	教職教養	専門教科		一般教養	教職教養	専門教科				
01 北海道													
02 青森県	○	○											
03 岩手県													
04 宮城県													
05 秋田県			○	○	○	○	○						
06 山形県	○	○											
07 福島県													
08 茨城県	○	○	○	○	○	○	○						
09 栃木県													
10 群馬県	○	○											
11 埼玉県			○					○					
12 千葉県			○	○		○	○						
13 東京都			○	○		○	○						
14 神奈川県			○	○	○	○	○	○					
15 新潟県	○	○											
16 富山県													
17 石川県													
18 福井県									○				○
19 山梨県	○	○	○	○	○	○	○						
20 長野県			○	○	○	○	○						
21 岐阜県													
22 静岡県	○	○											
23 愛知県			○					○					
24 三重県	○	○											
25 滋賀県			○	○	○	○							
26 京都府			○	○	○								
27 大阪府	○	○	○					○					
28 兵庫県	○	○											
29 奈良県	○	○											
30 和歌山県													
31 鳥取県													
32 島根県	○		○										
33 岡山県	○		○										
34 広島県													
35 山口県	○	○											
36 徳島県	○	○											
37 香川県													
38 愛媛県	○	○											
39 高知県	○	○	○					○					
40 福岡県													
41 佐賀県	○	○	○					○					
42 長崎県	○	○											
43 熊本県	○	○											
44 大分県													
45 宮崎県													
46 鹿児島県	○	○											
47 沖縄県													

区分 区市名	司書教諭資格の所持			大学の推薦						専修免許状の所持					
	加点	その他		一部試験免除					その他	一部試験免除				その他	
				一般教養	教職教養	専門教科	一般教養	教職教養		専門教科					
											一般教養	教職教養	専門教科		
48 札幌市															
49 仙台市															
50 さいたま市			○						○						
51 千葉市			○	○		○	○								
52 横浜市			○	○	○	○	○								
53 川崎市			○	○	○	○	○								
54 相模原市	○	○		○	○			○							
55 新潟市	○	○													
56 静岡市	○	○													
57 浜松市	○	○													
58 名古屋市															
59 京都市			○	○	○	○	○								
60 大阪市			○						○						
61 堺市			○	○		○	○		○						
62 神戸市			○	○	○	○	○								
63 岡山市			○	○	○	○									
64 広島市															
65 北九州市															
66 福岡市															
67 熊本市															
68 豊能地区			○	○											
合計	25 (21)	23 (19)	2 (2)	25 (24)	18 (15)	12 (10)	15 (13)	10 (9)	9 (10)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.10 その他の資格等による特別の選考 2/2

区分 区市名	教職大学院修了					博士号取得					
	一部試験免除				その他	一部試験免除			特別免許状を活用した選考	その他	
	一般教養	教職教養	専門教科			一般教養	教職教養	専門教科			
01 北海道											
02 青森県											
03 岩手県											
04 宮城県											
05 秋田県	○	○	○	○							
06 山形県	○				○						
07 福島県											
08 茨城県											
09 栃木県											
10 群馬県											
11 埼玉県											
12 千葉県	○	○		○							
13 東京都											
14 神奈川県											
15 新潟県	○	○	○	○	○	○					
16 富山県											
17 石川県											
18 福井県						○			中学校(数学、理科) ○ 高等学校(数学、理科、農業、工業、商業、情報、福祉)	○	
19 山梨県											
20 長野県	○	○	○	○	○						
21 岐阜県											
22 静岡県						○			○ 高等学校(理科)	○	
23 愛知県	○				○						
24 三重県											
25 滋賀県											
26 京都府											
27 大阪府											
28 兵庫県											
29 奈良県											
30 和歌山県						○			○ 高等学校で、募集のある教科に限る。		
31 鳥取県	○	○	○		○						
32 島根県											
33 岡山県											
34 広島県											
35 山口県	○	○	○	○		○	○	○	○		
36 徳島県											
37 香川県											
38 愛媛県											
39 高知県											
40 福岡県	○					○					
41 佐賀県											
42 長崎県											
43 熊本県											
44 大分県											
45 宮崎県	○	○		○	○						
46 鹿児島県											
47 沖縄県											

区分 区市名	教職大学院修了						博士号取得							
	一部試験免除					その他	一部試験免除					特別免許状を活用した選考	その他	
	一般教養	教職教養	専門教科				一般教養	教職教養	専門教科					
				5	6	5				2	2	2		
48 札幌市														
49 仙台市														
50 さいたま市														
51 千葉市	○	○		○										
52 横浜市														
53 川崎市														
54 相模原市														
55 新潟市	○	○	○	○	○									
56 静岡市														
57 浜松市														
58 名古屋市														
59 京都市						○	○	○	○	○	○	中学校・高等学校(数学、理科、工業)	○	中学校・高等学校(数学、理科、工業)
60 大阪市														
61 堺市	○					○								
62 神戸市														
63 岡山市														
64 広島市														
65 北九州市	○	○		○										
66 福岡市	○					○								
67 熊本市														
68 豊能地区														
合計	15 (10)	10 (8)	6 (4)	9 (8)	5 (1)	6 (2)	5 (6)	2 (3)	2 (3)	2 (3)	1 (2)		4 (4)	2 (2)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

3 特別の選考 3.11 大学院在学者・進学者に対する特例 1/2

区分	次年度以降の採用選考試験における特別の選考							
	特例の有無	対象となる大学院					特別の選考の種類	
		教職大学院のみ	国内及び海外の大学院全て	その他			一部の試験免除	その他の特別の選考(※)
縣市名								
01 北海道	○							
02 青森県	○							
03 岩手県	○							
04 宮城県	○							
05 秋田県	○	○	○				○	
06 山形県	○	○	○				○	
07 福島県	○							
08 茨城県	○							
09 栃木県	○							
10 群馬県	○							
11 埼玉県	○							
12 千葉県	○							
13 東京都	○							
14 神奈川県	○							
15 新潟県	○	○			○ 国内の大学院修士課程			○
16 富山県	○							
17 石川県	○							
18 福井県	○	○			○ 専修免許状の取得可能である大学院			○
19 山梨県	○							
20 長野県	○							
21 岐阜県	○							
22 静岡県	○							
23 愛知県	○	○		○			○	
24 三重県	○							
25 滋賀県	○							
26 京都府	○							
27 大阪府	○	○			○ 専修免許状取得可能な大学院			○
28 兵庫県	○							
29 奈良県	○							
30 和歌山県	○							
31 鳥取県	○							
32 島根県	○							
33 岡山県	○							
34 広島県	○							
35 山口県	○							
36 徳島県	○							
37 香川県	○							
38 愛媛県	○							
39 高知県	○							
40 福岡県	○							
41 佐賀県	○							
42 長崎県	○							
43 熊本県	○							
44 大分県	○							
45 宮崎県	○							
46 鹿児島県	○							
47 沖縄県	○							

区分	次年度以降の採用選考試験における特別の選考								
	特別の有無	対象となる大学院						特別の選考の種類	
		教職大学院のみ	国内及び海外の大学院全て			その他			一部の試験免除
縣市名									
48 札幌市	○								
49 仙台市	○								
50 さいたま市	○								
51 千葉市	○								
52 横浜市	○								
53 川崎市	○								
54 相模原市	○								
55 新潟市	○								
56 静岡市	○								
57 浜松市	○								
58 名古屋市	○	○		○				○	
59 京都市	○								
60 大阪市	○	○		○					○
61 堺市	○	○		○					○
62 神戸市	○								
63 岡山市	○								
64 広島市	○								
65 北九州市	○								
66 福岡市	○								
67 熊本市	○								
68 豊能地区									
合計	67 (67)	9 (11)	2 (2)	4 (3)	3 (6)			4 (6)	5 (5)

(注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

※ その他の特別の選考の具体例
 適性検査 個人面接 レポートによる選考

3 特別の選考 3.11 大学院在学者・進学者に対する特例 2/2

区分 縣市名	採用候補者名簿の登載期間の延長・採用の延長		
	対象となる大学院		
	教職大学院のみ	国内及び海外の大学院全て	その他
01 北海道	○	○	
02 青森県	○	○	
03 岩手県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
04 宮城県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
05 秋田県	○	○	
06 山形県			
07 福島県	○	○	
08 茨城県	○		○ 当該教科の専修免許状取得可能な大学院
09 栃木県	○		○ 教職大学院及び国内の大学院
10 群馬県	○		○ 国内の全ての大学院
11 埼玉県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
12 千葉県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
13 東京都	○	○	
14 神奈川県	○	○	
15 新潟県	○		○ 国内の大学院修士課程
16 富山県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
17 石川県	○		○ 国内の大学院全て
18 福井県			
19 山梨県	○	○	
20 長野県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
21 岐阜県	○	○	
22 静岡県	○	○	
23 愛知県			
24 三重県	○	○	三重大学教職大学院のみ
25 滋賀県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
26 京都府	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
27 大阪府			
28 兵庫県	○		○ 2年間で修士課程を修了し、専修免許状を取得することが条件
29 奈良県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
30 和歌山県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
31 鳥取県	○		○ 国内の大学院進学及び修学継続の場合
32 島根県	○		○ 専修免許状取得可能な大学院
33 岡山県	○		○ 教職大学院進学者は2年間、大学院修学中の者は1年間
34 広島県	○	○	採用候補者名簿登載者が、本人の希望により、教員としての能力及び資質の向上を目的として大学院等に修学する場合であって、任命権者にその旨の申出を行い、許可を得た者に限り、名簿登載期間を1年間又は2年間延長できる。
35 山口県	○	○	
36 徳島県	○	○	
37 香川県	○		○ 当該教科の専修免許状取得可能な大学院(教職大学院の修士課程を含む。)
38 愛媛県	○		○ 専修免許状を取得できる大学院修士課程(修士課程に相当する課程を含む。)に在籍しているものについては、別途定める方法による申出により、採用を1年間猶予。進学するものについては、別途定める方法による申出により、採用を2年間猶予。
39 高知県	○	○	
40 福岡県	○	○	
41 佐賀県	○	○	
42 長崎県	○	○	
43 熊本県	○		○ 国内の全ての大学院(教職大学院を含む)。
44 大分県	○		○ 採用予定年度の4月から採用となるスケジュールである大学院
45 宮崎県	○		○ 国内の全ての大学院
46 鹿児島県	○	○	
47 沖縄県	○	○	

区分	採用候補者名簿の登載期間の延長・採用の延長			
	対象となる大学院			
	教職大学院のみ	国内及び海外の大学院全て	その他	
○			○	
区市名	○	○	○	
48 札幌市	○		○	
49 仙台市	○			○ 国内の大学院修士課程（通信制課程を除く）又は教職大学院
50 さいたま市	○			○ 国内の全ての大学院（修士課程）
51 千葉市	○			○ 専修免許状取得可能な大学院
52 横浜市	○		○	
53 川崎市	○		○	
54 相模原市	○			○ 教職大学院（進学・修学継続の場合）、大学院（修学継続の場合）
55 新潟市	○		○	
56 静岡市	○			○ 専修免許状取得可能な大学院
57 浜松市	○		○	
58 名古屋市				
59 京都市	○		○	
60 大阪市	○	○		
61 堺市				
62 神戸市	○		○	
63 岡山市	○			○ 専修免許状取得可能な大学院
64 広島市	○		○	採用候補者名簿登載者が、本人の希望により、教員としての能力及び資質の向上を目的として大学院等に修学する場合であって、任命権者にその旨の申出を行い、許可を得た者に限り、名簿登載期間を1年間又は2年間延長できる。
65 北九州市	○	○		
66 福岡市	○	○		
67 熊本市	○		○	
68 豊能地区				
合計	61 (59)	8 (6)	23 (22)	30 (31)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

※ その他の特別の選考の具体例
 適性検査 個人面接 レポートによる選考

4 障害のある者への配慮

4 障害のある者への配慮 4.1 障害のある者を対象とした特別の選考 4.1.1 実施有無、選考名、募集人員

区分 区市名	実施有無	選考名	募集人員			
			一般採用に含む	採用数明示	若干名	その他
01 北海道	○	障害者特別選考	○			
02 青森県	○	障害者特別選考	○			
03 岩手県	○	障がい配慮した選考	○			
04 宮城県	○	障害者特別選考	○		○	
05 秋田県	○	障害者特別選考	○			
06 山形県	○	障がい者特別選考		○ 約10名		
07 福島県	○		○			
08 茨城県	○	障害者を対象とした選考	○	○ 10名		
09 栃木県	○	障害のある方を対象とした選考		○ 20名		
10 群馬県	○	障害者特別選考				○ 5名程度
11 埼玉県	○	障害者特別選考			○	
12 千葉県	○	障害者特別枠				○ 約5名
13 東京都	○	障害に配慮した選考	○			
14 神奈川県	○	障がいのある人を対象とした特別選考	○			
15 新潟県	○	身体障害者特別選考		○ 8名		
16 富山県	○	特別選考 障害者			○	
17 石川県	○	特別選考区分Ⅰ 障害のある受験者を対象とした選考				○ 全ての受験区分で合わせて5人程度(採用見込数315人程度に含む)
18 福井県	○	身体障害者特別選考	○			
19 山梨県	○	身体に障害のある者を対象とした特別選考	○			
20 長野県	○	身体に障がいのある人を対象とした教員選考		○ 10名程度	○	
21 岐阜県	○	障がい者特別選考		○ 6名		
22 静岡県	○	障害者特別選考		○ 10名		
23 愛知県	○	障害者大学推薦特別選考	○			
24 三重県	○	障がい者を対象とした特別選考				○ 一般採用見込数に含み、約10名
25 滋賀県	○	障害者特別選考	○			
26 京都府	○	身体障害者特別選考			○	
27 大阪府	○	障がい者対象の選考	○	○ 30名		
28 兵庫県	○	身体障害者を対象とした特別選考	○			
29 奈良県	○	障害者特別選考	○			
30 和歌山県	○	障害のある人を対象とした選考			○	
31 鳥取県	○	身体に障がいのある者を対象とした選考		○ 6名		
32 島根県	○	障がいのある方を対象とした選考		○ 3名		
33 岡山県	○	体に障害のある者を対象とした選考			○	
34 広島県	○	障害のある者を対象とした特別選考				○ 全ての校種・職種を合わせて10人程度(採用見込人員の合計に含む。)
35 山口県	○	障害者を対象とした選考		○ 10名		
36 徳島県	○	身体に障がいのある者を対象とした選考	○			
37 香川県	○	特別選考Ⅱ	○			
38 愛媛県	○	障がい者特別選考		○ 10名		
39 高知県	○	障害のある人を対象とした選考		○ 4名		
40 福岡県	○	障がいのある人を対象とした特別選考			○	
41 佐賀県	○	身体障害者特別選考	○		○	
42 長崎県	○	障害者特別採用選考		○ 20名		
43 熊本県	○	障害のある者を対象とした特別選考		○ 8名		
44 大分県	○	特別選考Ⅰ(障がい者特別選考)		○ 8名		
45 宮崎県	○	障がいのある者を対象とした特別選考試験	○			
46 鹿児島県	○	障害者特別選考	○		○	
47 沖縄県	○	身体に障がいのある者を対象とした特別選考	○			

区分	実施有無	選考名	募集人員			
			一般採用に含む	採用数明示	若干名	その他
区市名						
48 札幌市	○	障がい者特別選考	○			
49 仙台市	○	障害者特別選考	○			
50 さいたま市	○	障害者特別選考	○			
51 千葉市	○	障害者特別枠				○ 約5名
52 横浜市	○	特別選考6(身体障害者特別選考)	○			
53 川崎市	○	特別選考Ⅴ【障がい者特別選考】	○			
54 相模原市	○	障害者選考		○ 2名		
55 新潟市	○	特別選考Ⅰ【障がい者特別選考】	○			
56 静岡市	○	障がい者を対象とした選考			○	
57 浜松市	○	障がい者に配慮した選考	○			
58 名古屋市	○	障害者特別選考試験	○	○ 10名		
59 京都市	○	障害者特別選考	○			
60 大阪市	○	障がい者対象選考		○ 約20名		
61 堺市	○	障害者対象選考	○			
62 神戸市	○	障害者特別選考			○	
63 岡山市	○	身体に障害のある者を対象とした選考			○	
64 広島市	○	障害のある者を対象とした特別選考				○ 全ての校種・職種を合わせて10人程度 (採用見込人員の合計に含む。)
65 北九州市	○	障害者特別選考	○			
66 福岡市	○	障がい者特別選考	○			
67 熊本市	○	障がいのある方を対象とした特別選考	○	○ 5名		
68 豊能地区	○	身体障害者対象の選考	○			
合計	68 (67)		36 (45)	20 (17)	13 (13)	7 (3)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数字である。
 3 福島県は、一般選考、特別選考Ⅰ・Ⅱに示した受験資格のいずれかに該当し、「身体障害者手帳」等を所有する志願者の中で、合理的配慮の提供を必要とする方について、合理的配慮の提供を個別に決定。

4 障害のある者への配慮 4.1 障害のある者を対象とした特別の選考 4.1.2 受験資格、選考方法・内容

区分 県市名	受験資格			選考方法・内容
	身体障害者手帳の保有	自力通勤・介助者不要	その他 ※	一定の場合に一部免除等の配慮
01 北海道	○			○ 申出により、障がいの種類や程度に応じた配慮をするとともに、必要に応じて適性検査及び実技検査の一部又は全部を免除する。
02 青森県	○			○ 障害の種類や程度により、必要に応じて配慮する。
03 岩手県	○		○	○ 障がいの程度に応じて、実技試験の一部を免除することがある。
04 宮城県			○ ○	
05 秋田県	○		○	○ ①障害の種類や程度に応じて、受験方法や施設面での配慮をするとともに、必要に応じて適性検査、実技検査等の一部若しくは全部を免除し、又はその内容を変更する。 ②特別支援学校教諭等(聴覚障害)の志願者は、第一次選考試験の特別支援教育専門と第二次選考試験の適性検査が免除される。
06 山形県	○		○	○ 原則として一般選考と同じに行うが、申し出により障がいの種類や程度に応じた配慮を行う。
07 福島県	○		○	○ 障がいの状態やこれまで受けてきた支援内容を勘案し、合理的配慮の提供を個別に決定する。
08 茨城県	○		○	○ 障害の種類や程度に応じ、実技試験の全部又は一部を免除する。
09 栃木県			○ ○	
10 群馬県			○	○ 一般教養、教職に関する科目、実技試験の免除 専門科目試験において、障害の程度に応じて必要対応を行う
11 埼玉県			○	○ 1次試験免除。2次試験は、障害の程度に応じて配慮を行うとともに、必要に応じて試験の一部を免除又は内容を変更して実施する。
12 千葉県			○ ○	
13 東京都			○	○ 受験申込をした選考区分と同様の試験内容で、障害種別及び程度に応じた配慮をする。(例)視覚障害者：点字受験、拡大文字による受験の試験時間の延長等
14 神奈川県	○			○ 必要に応じて点字、拡大文字、手話通訳者の準備や会場の配慮をする。障害の種類や程度によって、実技試験の一部を免除し、代わりに他の試験を行うなどの対応を行う。選考にあたっては、一般選考と別に行う。
15 新潟県	○			○ 点字、拡大文字、手話、車椅子、口頭による試問等、必要に応じて対応するとともに、実技検査の実施内容・方法等について免除を含め配慮する。
16 富山県	○		○ ○	
17 石川県	○		○	○ 原則、一般選考の試験内容と同じとするが、申請により、障害の種類や程度に応じた配慮を行うとともに、必要に応じて実技試験等の一部又は全部を免除する。
18 福井県	○		○	
19 山梨県	○			○ 障害の状態に応じて、配慮した上で選考する。
20 長野県	○			○ 二次選考における体育実技、適性検査の一部を免除
21 岐阜県	○		○	
22 静岡県	○		○ ○	○ 希望者に対し、教職一般教養試験に代えて作文試験を実施
23 愛知県	○		○ ○	○ 第1次試験を免除し、さらに、障害の種類・程度に応じ、第2次試験の一部を変更し、又は免除する。
24 三重県			○	○ 原則として、選考方法・試験内容とも一般選考と同様。選考試験の実施にあたって、障がいの種類と程度に応じた試験項目の代替、免除等の措置を必要に応じて検討している。また、「障がい者を対象とした特別選考」以外の他の特別選考の申込資格を満たす場合は、該当する他の特別選考の試験項目により受験できる。
25 滋賀県			○	○ 一般教養・教職教養の免除 ・小論文に代えて課題作文 ・水泳実技を水泳実技指導に関する筆記試験に振り替えることができる。
26 京都府	○		○	
27 大阪府			○	○ 第1次選考の筆答テストを免除。 障がいの程度に応じて、実技テストの一部免除又は変更を行う。
28 兵庫県	○		○	
29 奈良県			○	○ 試験内容、日時、会場等は原則同じだが、選考にあたっては一般の受験者とは別に可否を判定する。ただし、障害の状況等により、試験の実施方法や内容を一部変更することがある。
30 和歌山県	○		○ ○	
31 鳥取県	○			○ 志願書に障がいの程度により技能・実技試験内容に受験できない項目がある旨の記載があった志願者については、障がいの程度に応じて技能・実技試験の一部若しくは全部について振替又は免除を行う。
32 島根県	○			○ 障がいの程度に応じて、試験の一部を免除する場合がある。
33 岡山県	○			○ 障害の程度に応じて配慮を行う。
34 広島県	○		○	○ 障害の程度に応じて実技試験の一部又は全ての免除を受けることができる。
35 山口県	○		○ ○	○ 受験上の配慮は障害の状態に等に応じて志願者と話し合いの上決定する。
36 徳島県	○			○ 右上肢に機能障害がある受審者に対し、希望に応じて、筆記試験の時間延長を行うとともに、音楽実技でピアノのかわりにキーボードを用いて試験を行う。音楽実技の視覚障がいの受審者に対し、希望に応じて、筆記試験は文字の拡大またはPC音声読み上げソフトの使用を許可し、試験時間を延長するとともに、必要に応じて介助のための職員を配置する。聴覚障がいの受審者に対し、手話通訳者をつける。など。
37 香川県	○		○ ○	
38 愛媛県	○		○	○ 受験資格があり、障がい者特別選考を願出た受験者に対し、事前面談を行い、配慮や免除についての要望を聴取し、それに応じて柔軟に対応している。
39 高知県	○		○	○ 特別選考としている。
40 福岡県			○ ○	
41 佐賀県	○			○ 第一次試験における一般・教職教養試験を免除する。第一次試験における他の専門試験や実技等及び第二次試験については、原則として一般選考と同様に行う。ただし、障害の種類や程度に応じて配慮し、必要に応じて選考試験の一部を免除又はその内容を変更して実施する。
42 長崎県			○	○ 視覚障害のある者に対し、本人の申請及び添付資料を踏まえ、ルーベ及び単眼鏡の使用を許可するとともに、試験問題・解答用紙を拡大して配付するなど。
43 熊本県	○		○	○ 第一次考査、第二次考査ともに各考査内容において設定された基準点以上であれば、合格とする。
44 大分県	○		○	○ 小学校教諭志望者に限って、願書の記載事項を審査の上、第2次試験の実技試験の一部又は全てを免除することがある。また、障がいの種類や程度に応じた受験上の配慮を行う。
45 宮崎県	○			○ 当該受験者の希望に対応。(点字による問題の提示等)
46 鹿児島県	○			○ 1次試験において教職教養を免除するとともに、審査の上、実技試験の免除等を行う場合もある。
47 沖縄県	○			○ 障がいの種類や程度に応じて試験時間の延長等の配慮を決定する。

区分 区市名	受験資格			選考方法・内容
	身体障害者手帳の保有	自力通勤・介助者不要	その他 ※	
				一定の場合に一部免除等の配慮
48 札幌市	○			○ 第1次検査及び第2次検査は一般選考の受検者と同様に実施するが、申出により、障がいの種類や程度に応じた配慮をするとともに、必要に応じて適性検査及び実技検査の一部又はすべてを免除。
49 仙台市	○		○	○ 第1次選考筆記試験2【教養】に替えて個人面接を実施
50 さいたま市	○			○ 第1次試験の筆頭試験について、「一般教養及び教職教養」を免除
51 千葉市			○ ○	
52 横浜市	○			
53 川崎市			○ ○	
54 相模原市	○			別の特別選考の要件に該当する場合は、第1次試験の一部または全部を免除する。 ○ また、点字による出題、点字タイプライターや点字器の使用、問題及び解答用紙の拡大、拡大鏡等の視覚補助具の使用、補聴器等の聴覚補助用具の使用等必要であれば配慮を行う。
55 新潟市	○			○ 障がいの種類や程度に応じて、検査の一部を変更又は免除。また、別室での受検等の対応。
56 静岡市			○ ○	
57 浜松市			○	○ 受験者と相談し必要な合理的配慮の実施
58 名古屋市			○	○ 1次試験は専門試験、小論文、2次試験は個人面接を行う。 ・障害の種類や程度に応じた配慮。
59 京都市	○		○	○ 障害の程度に応じて、文字・用紙の拡大、試験時間の延長、書面等での指示、受験会場・席等の配慮を可能な範囲で行う。
60 大阪市			○	○ 試験前に電話連絡等を実施し、各試験において必要な配慮を行う。
61 堺市			○	○ 実技試験等が困難である場合は相談に応じる。
62 神戸市	○		○	○ 申し出がある場合に限り、障害の状況に応じて、実技試験の一部または全ての免除を行う。
63 岡山市	○			○ 試験内容は一般試験と同様だが、それぞれの障害の程度・種類に応じた受験上の配慮を行う。
64 広島市	○		○	○ 障害の程度に応じて実技試験の一部又は全ての免除を受けることができる。
65 北九州市	○		○	
66 福岡市	○			○ 一次試験(筆記試験)における特別選考…教職教養及び一般教養のいずれも「不可とする基準」に該当しない者を、一次試験合格者とした。
67 熊本市			○	○ 障がいの種類や程度に応じて、点字、拡大文字、手話通訳等の受験上の配慮を行う。
68 豊能地区	○		○	
合 計	48 (63)	40 (34)	17 (20)	51 (51)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
2 ()内の数字は、前年度の数値である。

※ 「その他」の具体例
 指定医による身体障害の診断を受けている者
 身体障害者手帳(1～6級)、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳の交付を受けた人
 身体障害者手帳の交付を受け、教員としての職務の遂行が可能なる
 障害の程度が1級から6級までの方

4 障害のある者への配慮 4.2 試験時における障害のある者への配慮 4.2.1 障害のある者への配慮の周知方法

区分 縣市名	配慮の周知方法				
	募集要項等	パンフレット	ホームページ	受験説明会	その他※
01 北海道	○	○	○	○	
02 青森県	○		○	○	
03 岩手県	○	○	○	○	
04 宮城県	○	○	○	○	
05 秋田県	○		○		
06 山形県	○		○	○	
07 福島県	○		○		○
08 茨城県	○	○		○	
09 栃木県	○	○	○	○	
10 群馬県	○		○		
11 埼玉県	○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	
13 東京都	○	○	○	○	
14 神奈川県	○		○	○	
15 新潟県	○		○	○	
16 富山県	○		○	○	
17 石川県	○		○	○	○
18 福井県	○			○	
19 山梨県	○		○		
20 長野県	○		○	○	
21 岐阜県	○		○	○	
22 静岡県	○	○	○	○	○
23 愛知県	○	○	○	○	
24 三重県	○		○	○	○
25 滋賀県	○		○	○	○
26 京都府	○				
27 大阪府	○				○
28 兵庫県	○			○	
29 奈良県	○		○	○	
30 和歌山県	○		○	○	
31 鳥取県	○		○	○	
32 島根県	○	○	○	○	
33 岡山県	○		○	○	
34 広島県	○	○	○	○	
35 山口県	○	○	○	○	○
36 徳島県	○		○	○	
37 香川県	○		○	○	
38 愛媛県	○				○
39 高知県	○				
40 福岡県	○	○	○		
41 佐賀県	○				
42 長崎県	○		○	○	
43 熊本県	○	○	○	○	
44 大分県	○	○	○	○	○
45 宮崎県	○	○	○	○	
46 鹿児島県	○		○	○	
47 沖縄県	○			○	

区分 県市名	配慮の周知方法				
	募集要項等	パンフレット	ホームページ	受験説明会	その他※
48 札幌市	○		○	○	
49 仙台市	○		○	○	
50 さいたま市	○		○	○	
51 千葉市	○	○	○	○	
52 横浜市	○		○	○	
53 川崎市	○				○
54 相模原市	○		○	○	
55 新潟市	○	○	○	○	
56 静岡市	○	○		○	
57 浜松市	○			○	○
58 名古屋市	○		○	○	
59 京都市	○	○	○	○	
60 大阪市	○			○	
61 堺市	○			○	○
62 神戸市	○			○	
63 岡山市	○		○	○	
64 広島市	○	○	○	○	
65 北九州市	○				
66 福岡市	○				
67 熊本市	○		○	○	
68 豊能地区	○		○	○	
合 計	68 (68)	22 (23)	51 (52)	55 (52)	12 (11)

(注) ()内は前年度の数値である。

※ その他の周知方法例

- ・ 募集リーフレットに記載
- ・ 出願後に、配慮を行う旨を口頭（聴覚障害者にはFAX）で周知
- ・ 採用担当者が電話連絡し、配慮等について確認
- ・ ラジオ等での広報、大学訪問時の説明、全国の地域障害者職業センターに要項を送付し、利用者への周知を依頼
- ・ 点字版要項の作成
- ・ 出願画面に「受験に際し配慮を希望する内容」欄を設置
- ・ 県身体障害者連合会（を通して県内障害者団体）や県内労働局、ハローワークに実施要項、パンフレット、ポスターを配付し協力を依頼。
- ・ 障害者福祉団体に志願要項を送付し、それぞれのネットワークを活用した周知を依頼
- ・ 受験案内に記載し、パンフレットに差込、HPからDL可能、説明会で配布等

区分	実施の有無	点字受験	文字・用紙の拡大	ライトの使用	拡大鏡の使用	試験時間の延長	点字補助員配置	介添者配置	ワープロ等使用	音声回答	別室受験	受験者の希望に対応	その他(※)
区市名													
01 北海道	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
02 青森県	○											○	
03 岩手県	○		○		○	○					○	○	
04 宮城県	○	○	○		○	○					○	○	
05 秋田県	○		○		○	○		○	○		○	○	○
06 山形県	○	○										○	
07 福島県	○		○		○							○	
08 茨城県	○		○	○	○	○					○	○	
09 栃木県	○	○	○		○	○			○		○	○	
10 群馬県	○		○	○	○	○		○			○		
11 埼玉県	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13 東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
14 神奈川県	○	○	○		○	○			○		○	○	
15 新潟県	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	
16 富山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
17 石川県	○	○	○		○	○			○	○	○	○	
18 福井県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19 山梨県	○												○
20 長野県	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	
21 岐阜県	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○
22 静岡県													
23 愛知県	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
24 三重県	○	○	○	○	○	○			○		○	○	
25 滋賀県	○											○	
26 京都府	○	○	○		○	○					○		○
27 大阪府	○	○	○	○	○	○					○	○	
28 兵庫県	○	○	○	○	○	○		○			○	○	
29 奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30 和歌山県	○	○	○	○	○	○		○			○	○	○
31 鳥取県	○	○	○		○	○						○	
32 島根県	○	○	○		○	○					○	○	
33 岡山県	○		○		○	○					○	○	
34 広島県	○	○	○		○	○		○	○		○		
35 山口県	○												○
36 徳島県	○	○	○	○	○	○		○	○		○	○	
37 香川県	○		○		○	○		○			○	○	
38 愛媛県	○	○	○		○	○					○	○	
39 高知県	○											○	
40 福岡県	○	○	○		○	○			○		○	○	
41 佐賀県	○											○	
42 長崎県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
43 熊本県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44 大分県	○	○	○		○	○	○	○	○		○		○
45 宮崎県	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
46 鹿児島県	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	
47 沖縄県	○	○	○		○	○		○			○	○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分	実施の有無	点字受験	文字・用紙の拡大	ライトの使用	拡大鏡の使用	試験時間の延長	点字補助員配置	介添者配置	ワープロ等使用	音声回答	別室受験	受験者の希望に対応	その他（※）
区市名													
48 札幌市	○	○	○		○	○			○		○	○	
49 仙台市	○	○			○	○						○	
50 さいたま市	○	○	○		○	○	○				○	○	
51 千葉市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
52 横浜市	○	○	○		○	○		○			○	○	
53 川崎市	○	○	○			○					○	○	
54 相模原市	○	○	○		○	○	○				○	○	
55 新潟市	○										○		○
56 静岡市	○											○	
57 浜松市	○											○	
58 名古屋市	○	○			○	○		○			○	○	
59 京都市	○											○	
60 大阪市	○	○	○	○	○						○	○	
61 堺市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
62 神戸市	○	○	○	○	○	○		○			○	○	
63 岡山市	○		○		○	○					○	○	
64 広島市	○	○	○		○	○		○	○		○		
65 北九州市	○		○	○	○							○	
66 福岡市	○	○	○	○	○		○	○			○	○	
67 熊本市	○											○	
68 豊能地区	○	○	○		○	○					○	○	
合計	67 (67)	47 (47)	53 (54)	25 (22)	54 (54)	51 (52)	16 (15)	28 (29)	24 (26)	13 (14)	52 (52)	59 (61)	9 (9)

(注) ()内は前年度の数値である。

※ その他の配慮方法例

- ・ 拡大読書器の使用(持込可)、音声出題(DAISY-CD)
- ・ 出願時に配慮事項について確認をして対応
- ・ 試験問題の音声読み上げ(パソコンによる音声読み上げソフトを使用)
- ・ 志願者と個別に話し合いを行い、必要かつ合理的な範囲で可能となる配慮の内容を決定
- ・ 障害の程度に応じた受験上の配慮

区分	実施の有無	手話通訳	補聴器使用	要約筆記	書面・筆談による指示	介添員配置	前列・希望する席に配置	ハンドマイク使用	別室受験	受験者の希望に対応	その他(※)
県市名											
01 北海道	○	○	○		○		○		○	○	
02 青森県	○									○	
03 岩手県	○	○			○		○			○	
04 宮城県	○	○	○	○	○		○		○	○	
05 秋田県	○	○			○					○	
06 山形県	○	○	○				○			○	
07 福島県	○	○	○				○		○	○	
08 茨城県	○	○	○		○		○			○	
09 栃木県	○	○	○		○	○	○		○	○	
10 群馬県	○	○	○		○	○	○	○	○		
11 埼玉県	○	○	○		○	○	○		○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13 東京都	○	○	○	○	○		○		○	○	
14 神奈川県	○	○	○	○	○		○		○	○	
15 新潟県	○	○	○		○	○	○		○	○	
16 富山県	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
17 石川県	○	○		○	○	○	○		○	○	○
18 福井県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19 山梨県	○			○	○	○				○	
20 長野県	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
21 岐阜県	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
22 静岡県	○		○		○		○			○	
23 愛知県	○	○	○	○	○		○			○	
24 三重県	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
25 滋賀県	○									○	
26 京都府	○	○	○		○		○			○	
27 大阪府	○	○	○	○	○		○			○	
28 兵庫県	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
29 奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30 和歌山県	○	○	○		○	○	○			○	
31 鳥取県	○	○	○	○			○			○	
32 島根県	○		○		○		○		○	○	
33 岡山県	○		○		○				○	○	
34 広島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
35 山口県	○										○
36 徳島県	○	○	○		○	○	○		○	○	
37 香川県	○	○	○		○		○			○	
38 愛媛県	○	○	○		○		○		○	○	
39 高知県	○									○	
40 福岡県	○	○	○	○	○		○		○	○	
41 佐賀県	○									○	
42 長崎県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
43 熊本県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44 大分県	○	○			○				○	○	
45 宮崎県	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
46 鹿児島県	○		○				○			○	
47 沖縄県	○	○	○	○	○	○	○			○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分	実施の有無	手話通訳	補聴器使用	要約筆記	書面・筆談による指示	介添員配置	前列・希望する席に配置	ハンドマイク使用	別室受験	受験者の希望に対応	その他（※）
縣市名											
48 札幌市	○	○	○		○		○		○	○	
49 仙台市	○	○	○		○		○			○	
50 さいたま市	○	○					○		○	○	
51 千葉市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
52 横浜市	○	○	○		○		○		○	○	
53 川崎市	○	○	○							○	
54 相模原市	○	○	○	○	○		○		○	○	
55 新潟市	○								○		○
56 静岡市	○									○	
57 浜松市	○									○	
58 名古屋市	○				○	○	○		○	○	
59 京都市	○									○	
60 大阪市	○	○	○	○	○		○		○	○	
61 堺市	○	○	○		○		○		○	○	
62 神戸市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
63 岡山市	○		○		○				○	○	
64 広島市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
65 北九州市	○		○				○				
66 福岡市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
67 熊本市	○									○	
68 豊能地区	○	○	○		○		○		○	○	
合 計	68 (68)	50 (52)	51 (51)	27 (27)	51 (52)	25 (26)	52 (53)	12 (12)	42 (44)	62 (61)	4 (4)

(注) ()内は前年度の数値である。

※ その他の配慮方法例

- ・ 出願後に、配慮を行う旨を口頭(聴覚障害者にはFAX)で周知
- ・ 英語リスニング試験において、スライド表示に代替
- ・ 志願者と個別に話し合いを行い、必要かつ合理的な範囲で可能となる配慮の内容を決定
- ・ 障害の程度に応じた受験上の配慮

区分	実施の有無	試験時間の延長	解答方法の変更	ワープロ等使用	用紙拡大	別室受験	試験会場・机等の配慮	受験者の希望に対応	その他(※)
県市名									
01 北海道	○	○	○		○	○	○	○	
02 青森県	○							○	
03 岩手県	○						○	○	
04 宮城県	○	○			○	○	○	○	
05 秋田県	○							○	
06 山形県	○						○	○	
07 福島県	○	○					○	○	
08 茨城県	○					○		○	
09 栃木県	○					○	○	○	
10 群馬県	○	○			○	○	○		
11 埼玉県	○	○	○		○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	○	○	○	○	
13 東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	
14 神奈川県	○	○	○		○	○	○	○	
15 新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	
16 富山県	○	○		○	○	○	○	○	
17 石川県	○						○		○
18 福井県	○	○	○	○	○	○	○	○	
19 山梨県	○								○
20 長野県	○	○			○	○		○	
21 岐阜県	○					○	○	○	○
22 静岡県									
23 愛知県	○	○			○	○	○	○	○
24 三重県	○	○	○	○	○	○	○	○	
25 滋賀県	○							○	
26 京都府	○						○	○	
27 大阪府	○	○	○		○	○	○	○	
28 兵庫県	○	○	○		○	○	○	○	
29 奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	
30 和歌山県	○					○	○	○	
31 鳥取県	○						○	○	
32 島根県	○	○			○	○	○	○	
33 岡山県	○	○			○			○	
34 広島県	○	○	○	○	○	○	○		
35 山口県	○								○
36 徳島県	○	○	○	○	○	○	○	○	
37 香川県	○						○	○	
38 愛媛県	○	○	○	○	○	○	○	○	
39 高知県	○							○	
40 福岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41 佐賀県	○							○	
42 長崎県	○	○	○	○	○	○	○	○	
43 熊本県	○	○	○	○	○	○	○	○	
44 大分県	○					○	○	○	
45 宮崎県	○	○			○	○	○	○	
46 鹿児島県	○					○	○	○	
47 沖縄県	○	○			○	○	○	○	

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分	実施の有無	試験時間の延長	解答方法の変更	ワープロ等使用	用紙拡大	別室受験	試験会場・机等の配慮	受験者の希望に対応	その他（※）
区市名									
48 札幌市	○				○	○	○		
49 仙台市	○						○	○	
50 さいたま市	○					○	○	○	
51 千葉市	○	○	○	○	○	○	○	○	
52 横浜市	○						○	○	
53 川崎市	○	○			○	○	○	○	
54 相模原市	○	○			○	○	○	○	
55 新潟市	○					○			○
56 静岡市	○							○	
57 浜松市	○							○	
58 名古屋市	○					○		○	
59 京都市	○							○	
60 大阪市	○				○	○	○	○	
61 堺市	○	○	○	○	○	○	○	○	
62 神戸市	○	○			○	○	○	○	
63 岡山市	○							○	
64 広島市	○	○	○	○	○	○	○		
65 北九州市	○						○	○	
66 福岡市	○				○	○	○	○	
67 熊本市	○							○	
68 豊能地区	○	○			○	○	○	○	
合 計	67 (67)	34 (33)	20 (19)	16 (17)	36 (36)	44 (44)	50 (55)	59 (58)	7 (8)

(注) ()内は前年度の数値である。

※ その他の配慮方法例

- ・ 試験会場を可能な限り、出入口に近い場所に配置
- ・ 車椅子の使用についての配慮
- ・ 志願者と個別に話し合いを行い、必要かつ合理的な範囲で可能となる配慮の内容を決定
- ・ 介添員の配置
- ・ 障害の程度に応じた受験上の配慮

4 障害のある者への配慮 4.2 試験時における障害のある者への配慮 4.2.3 実技試験・面接試験時の配慮

県市名	実施の有無	実技	面接
01 北海道	○	手話通訳者や補助員を配置するなど	手話通訳者や補助員を配置するとともに、検査員の発言が聞き取りやすいような配慮など
02 青森県	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
03 岩手県	○	受験者の身体状況に応じて配慮を決定。	受験者の身体状況に応じて配慮を決定。
04 宮城県	○	障害の種類や程度に応じて試験時間を延長する。また、実技試験を免除する。	障害の種類や程度に応じて配慮事項を決定する。
05 秋田県	○	障害の種類や程度に応じて、受験方法や施設面での配慮をする。	障害の種類や程度に応じて、受験方法や施設面での配慮をする。
06 山形県	○		・集団討議において、面接委員から同じグループの他の受験者に対し、大きな声ではっきりと話すように依頼した。また、他の受験者の声を聞き取りやすくなるように座席の位置を配慮した。 ・集団討議において、受験者が読み取れるように、テーマ用紙を拡大文字で反転させた。他の受験者に対しては、問題の内容は全く同じ者であることを伝えた。 ・個人面接において、補聴器の使用を認め、面接委員にはFMマイクを使用してもらうように依頼した。
07 福島県	○	手話通訳者の配置、介助員の配置、スタート合図に旗を併用、FM補聴器の利用	手話通訳者の配置、FM補聴器の利用
08 茨城県	○	志願書に記載されている「配慮事項」の要望をもとに、事前の電話打ち合わせにより、試験の配慮内容、会場移動等に係る安全確保への配慮内容等について、本人と複数回相談する。	
09 栃木県	○	受験者の希望に対応。	聴覚障害のある者…集団面接を個人面接に変更。
10 群馬県	○		面接用の配布資料拡大
11 埼玉県	○	障害の程度に応じて受験者の希望に対応	聴覚障害者：手話通訳・時間延長、視覚障害者：集団討論事前説明・討論題の用紙拡大又は点訳 など
12 千葉県	○	聴覚に障害のある者に対し、手話通訳者を配置した。	聴覚に障害のある者に対し、手話通訳者を配置した。また、受験者の希望により筆談の配慮を行った。
13 東京都	○	手話通訳者、要約筆記者、誘導員の配置	手話通訳者、要約筆記者、誘導員の配置
14 神奈川県	○	視覚障害者については誘導を、聴覚障害者については必要に応じて手話通訳者や要約筆記者を配置する。	視覚障害者については誘導を、聴覚障害者については必要に応じて手話通訳者や要約筆記者を配置する。
15 新潟県	○	一部又は全部の免除等	手話通訳者の配置、筆記による回答等
16 富山県	○	聴覚障害者の体育実技および水泳実技では、受検上の諸注意を書面で示し、検査の開始を監督者が手旗を大きく上げ下げする動作で合図する。	聴覚障害者の集団面接では、受検上の諸注意を書面で示し、手話通訳者2名を同席させた。個人面接では、手話通訳者1名を同席させる。
17 石川県	○	受験者の希望に対応。	聴覚障害者の面接試験は、手話通訳者を配置し、時間も延長して実施。
18 福井県	○	受験者の要望に対応	聴覚障害の受験者に対して、手話通訳の配慮を行った。 視覚障害の受験者に対して、介助員の手引きによる面接会場での誘導を行った。
19 山梨県	○	過去においては、聴覚に障害がある受験生に対しては、実技検査が含まれていない受験種別を受検したため実技の配慮はなし。また、身体に障害がある受験生(小学校受検)に対しては、水泳実技を免除した。	聴覚に障害がある受験生に対しては、集団討議において要約筆記者を配置し、個人面接では手話通訳者を配置した。
20 長野県	○	受験者本人と事前に相談の上、実技等を配慮する。(例：希望により手話通訳者、介助者を配置する。実技の全部、一部を免除する。専任の担当者を付ける。)	聴覚障がいのある者に対して、希望により手話通訳者を配置する。 視覚障がいのある者に対して、希望により点字による場面提示や専任担当者を配置する。
21 岐阜県	○	受験者の障がいの様子や試験内容から、事前に配慮事項を明らかにして、本人に通知し安心感をもたせている。実技試験の内容については、一般選考受験者と同じ内容を行うことを原則とする。	面接試験の実施時間や検査会場での配慮。
22 静岡県	○	障害者選考の受験者は障害の程度に応じて受検上の配慮をする。具体的な選考の実施方法や受検上の配慮事項は提出された書類の内容を踏まえて検討し、志願者本人に連絡して決定する。	面接時間の延長、手話通訳
23 愛知県	○	視覚障害者に対して、問題の拡大、点字受験、時間延長などを実施している。 聴覚障害者に対して、手話通訳を介して指示を伝えている。	視覚障害者に対して、受験会場内で付き添いや案内を行っている。 聴覚障害者に対して、口述試験(面接)を手話通訳により実施している。 肢体不自由者に対して、動線等を考慮して座席を配置している。
24 三重県	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
25 滋賀県	○	志願書に「配慮事項」欄を設け、障害者特別選考受験者およびその他の受験者が配慮を希望する場合は連絡を取り、個別に対応している。	志願書に「配慮事項」欄を設け、障害者特別選考受験者およびその他の受験者が配慮を希望する場合は連絡を取り、個別に対応している。
26 京都府	○	受験者から聞き取った内容について、検討し配慮する。	聴覚障害の受験者対応 ・手話通訳の配置 ・面接会場の椅子の位置を変更(面接官との距離を縮める) ・口頭説明事項をメモで説明
27 大阪府	○	受験者から配慮希望について聞き取りを行い、個々の事情に応じて配慮を実施。	手話通訳者、筆談者の配置。 受験者から配慮希望について聞き取りを行い、個々の事情に応じて配慮を実施。
28 兵庫県	○	移動の少ない控え室による対応など、受験者の希望に応じて配慮	手話通訳者による対応など(その他実技試験と同様)
29 奈良県	○	実技実施時に、受験者が希望する安全配慮上の補助員を配置した。 その他にも、受験者が希望する配慮事項についてはできる限り対応する方針である。	討議課題指示用紙を拡大して配布した。 その他にも、受験者が希望する配慮事項についてはできる限り対応する方針である。
30 和歌山県	○	体育等の実技が不可能な場合は、口頭試験に代えて実施可能。 希望に応じて、待機場所から検査会場への往来等の移動時には介助員が誘導し、安全を確保する。	希望に応じて、待機場所から検査会場への往来等の移動時には介助員が誘導し、安全を確保する。

県市名	実施の有無	実技	面接
31 鳥取県	○	聴覚障がいのある者の申告に基づき、技能・実技試験を一部免除、書面による指示	要約筆記、手話通訳
32 島根県	○	受験者の希望する具体的な配慮事項を事前に聞き、障がいの程度に応じて試験内容の一部免除及び受験方法について配慮する。	受験者の希望する具体的な配慮事項を事前に聞き、障がいの程度に応じて試験内容の軽減及び面接時間や方法について配慮する。
33 岡山県	○		個人面接、模擬授業・口頭試問については、口語と筆談により実施。集団面接は、手話通訳をつけて実施したことがある。
34 広島県	○	点字資料の利用。介添員配置。	手話通訳者の配置。面接時間延長。要約筆記者の配置。筆談ボード利用。
35 山口県	○	志願者と個別に話し合いを行い、必要かつ合理的な範囲で可能な配慮の内容を決定する。	志願者と個別に話し合いを行い、必要かつ合理的な範囲で可能な配慮の内容を決定する。
36 徳島県	○	受験者の希望に応じて、可能な配慮をする。	受験者の希望に応じて、可能な配慮をする。
37 香川県	○	障害の内容や程度に応じて、受験教室等を配慮する。	【聴覚障がいのある者】：手話通訳を配置した。
38 愛媛県	○	事前面談を行い、配慮や免除についての要望を聴取し、それに応じて個別に柔軟に対応する。	事前面談を行い、配慮や免除についての要望を聴取し、それに応じて個別に柔軟に対応する。
39 高知県	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
40 福岡県	○	聴覚障がいのある者：手話通訳者を配置する。要約筆記を行う。試験時間の延長を行う。誘導を行う。	視覚障がいのある者：誘導を行う。遮光眼鏡の装着を許可する。 聴覚障がいのある者：手話通訳者を配置する。 肢体不自由の者：介添員を配置する。
41 佐賀県	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
42 長崎県	○	受験者の障害の程度や希望に応じて配慮する。	受験者の障害の程度や希望に応じて配慮する。
43 熊本県	○	受考者本人がどのような配慮を望んでいるかを把握し、検討したうえで、障害の種類や程度に応じた配慮を行う。	受考者本人がどのような配慮を望んでいるかを把握し、検討したうえで、障害の種類や程度に応じた配慮を行う。
44 大分県	○	小学校教諭志望者に限って、願書の記載事項を審査の上、第2次試験の実技試験の一部又は全てを免除することがある。	受験者の希望に応じて可能な配慮をする。
45 宮崎県	○	肢体不自由者は、水泳実技を免除するなど、受験者との相談の上、配慮の内容を決定する。	視覚障害者は、点字による問題提示をするなど、受験者との相談の上、配慮の内容を決定する。
46 鹿児島県	○	本人からの申請書の内容に応じて適切に対応している。	本人からの申請書の内容に応じて適切に対応している。
47 沖縄県	○	受験者の希望に対応	・聴覚障がいのある受験者に対しては、面接時の手話通訳者の配置、書面・筆談による注意事項伝達、試験時間の延長等の配慮 ・視覚障がいのある受験者に対しては、試験会場内における介添員の常時配置
48 札幌市	○	手話通訳者や補助員を配置するなど。	手話通訳者や補助員を配置するとともに、検査員等の発言が聞き取りやすいような席の配置など。
49 仙台市	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
50 さいたま市	○	障害の種類や程度に応じ受験上の配慮を行う。	障害の種類や程度に応じ受験上の配慮を行う。
51 千葉市	○	聴覚に障害のある者に対し、手話通訳者を配置した。	聴覚に障害のある者に対し、手話通訳者を配置した。また、受験者の希望により筆談の配慮を行った。
52 横浜市	○	障害の内容・程度と本人の申出内容をもとに、試験の公平性を担保した上で、具体的な配慮を決定している	障害の内容・程度と本人の申出内容をもとに、試験の公平性を担保した上で、具体的な配慮を決定している
53 川崎市	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
54 相模原市	○	事前に相談を受け、障害の程度に応じて具体的配慮を決定	事前に相談を受け、障害の程度に応じて具体的配慮を決定
55 新潟市	○	検査の事前に個々に相談し、対応する。	検査の事前に個々に相談し、対応する。
56 静岡市	○	障がいの程度に応じて、配慮する。	障がいの程度に応じて、配慮する。
57 浜松市	○	受験者の希望に可能な限り対応 【肢体不自由のある者】：併願の小学校水泳実技の免除を認めた	受験者の希望に可能な限り対応 面接時間、順番の配慮 面接時の椅子の位置の配慮、筆談など
58 名古屋市	○	受験者の希望に対応	受験者の希望に対応
59 京都市	○	事前に受験者に対して聞き取りを行ったうえで、受験者の障害の程度や希望に応じて配慮する	事前に受験者に対して聞き取りを行ったうえで、受験者の障害の程度や希望に応じて配慮する
60 大阪市	○	面談や電話相談により、実技試験の方法を決める。	聴覚障がい者には、手話通訳をつける。
61 堺市	○	障害の程度に応じて試験の一部を免除又は振替を行う場合がある。	障害の程度に応じて個別に必要な配慮をする。
62 神戸市	○	受験者の希望に応じ、可能な範囲で配慮する。	受験者の希望に応じ、可能な範囲で配慮する。
63 岡山市	○	それぞれの障害の程度・種類に応じた受験上の配慮を行う。	それぞれの障害の程度・種類に応じた受験上の配慮を行う。
64 広島市	○	点字資料の利用。介添員配置。	手話通訳者の配置。面接時間延長。要約筆記者の配置。筆談ボード利用。
65 北九州市	○	受験者の障害の内容・程度により個別に対応	受験者の障害の内容・程度により個別に対応
66 福岡市	○	障害の種類や程度に応じた配慮を行う。	【聴覚障がいのある者】：補聴器の使用を認め、評定員は大きな声で話すようにした。
67 熊本市	○	受験者の障がいの程度や希望に応じて配慮する。	受験者の障がいの程度や希望に応じて配慮する。
68 豊能地区	○	体育実技において、水泳を受験できない旨を申し出てきた者（肢体不自由など）に対して、面接へ振替等を行う。	受験者の希望に対応し、手話通訳の配置等を行う。
合計	68 (68)		

(注) ()内は前年度の数値である。

県市名	実施の有無	筆記試験・実技試験・面接試験以外
01 北海道	○	受検者の希望に応じて可能な配慮をする。
02 青森県	○	受検者の希望に対応
03 岩手県	○	受検者の身体状況に応じて配慮を決定。
04 宮城県	○	具体的な配慮方法等については、担当者が受検者と直接相談の上決定する。
05 秋田県	○	障害の種類や程度に応じて、受験方法や施設面での配慮をする
06 山形県	○	受検者の要望に対応している。
07 福島県	○	障がいの状態やこれまで受けてきた支援の内容を勘案し、合理的配慮の提供を個別に決定する。
08 茨城県	○	事前の電話打ち合わせにより、試験会場への自家用車の乗り入れなど、移動等における安全確保への配慮内容等について本人と相談する。
09 栃木県	○	受検者の希望に対応。
10 群馬県	○	適性検査の用紙拡大 小論文受験時間の延長
11 埼玉県	○	障害の程度に応じて受検者の希望に対応
12 千葉県	○	肢体不自由者のために、会場駐車場の確保
13 東京都	○	手話通訳者、要約筆記者、誘導員の配置
14 神奈川県	○	視覚障害者については、誘導を配置する。
15 新潟県	○	メールによる連絡、検査会場・期日の変更等の連絡、自家用車の検査会場への乗り入れ許可、エレベーター使用許可
16 富山県	○	受検者の要望に応じて、可能な配慮を行う。
17 石川県	○	受検者の希望に対応。
18 福井県	○	盲学校の教員から「手引き」について指導を受けた介助員が、視覚障害の受検者に対する試験会場での支援を行った。
19 山梨県	○	検査会場内では、検査中以外(控室)にも補助者が横についた。
20 長野県	○	受付の段階から手話通訳者、専任担当者を付ける等の対応をする。
21 岐阜県	○	必要に応じて介助員をつけるなど、安心して受験できるように、また、障がいによって不利にならないように配慮。
22 静岡県	○	障害者選考の受検者は障害の程度に応じて受験上の配慮をする。具体的な選考の実施方法や受験上の配慮事項は提出された書類の内容を踏まえて検討し、志願者本人に連絡して決定する。
23 愛知県	○	受検者と電話等で配慮事項の確認をする。
24 三重県	○	受検者の希望に対応
25 滋賀県	○	志願書に「配慮事項」欄を設け、障害者特別選考受検者およびその他の受検者が配慮を希望する場合は連絡を取り、個別に対応している。
26 京都府	○	視覚障害の受検者対応(筆記・面接試験会場にて) ・会場教室までの手引き誘導 ・帰路手引き誘導
27 大阪府	○	試験会場内の誘導等、個々の事情に応じて配慮を実施。
28 兵庫県	○	対応する担当者を配置し、試験会場入り口付近から誘導及び別室にて個別対応など
29 奈良県	○	試験会場まで利用する交通手段の配慮を行った。 試験当日までに事前打ち合わせを実施し、受検者が希望する配慮事項の詳細な把握に努め、できる限り対応する方針である。
30 和歌山県	○	障害の種類や程度に応じた配慮を行う。
31 鳥取県	○	全体説明の場でも、要約筆記、手話通訳による配慮を行う。
32 島根県	○	試験会場を1階にしたり、トイレや保健室の近くにしたりするなど、受検者の希望に応じて適切に対応する。
33 岡山県	○	視覚障害のある者については、掲示物を目の高さ以下に掲示し、試験室までの案内を行った。 グループワークにおいて、歩行に困難がある者に対して、他の者に先行して試験室へ誘導した。
34 広島県	○	手話通訳者の配置。筆談ボード利用。パソコン利用(音声読み上げ等)。試験時間延長。拡大鏡の利用。iPadによる文字拡大等。音声点字携帯情報端末利用。触読式時計利用。点字盤利用。
35 山口県	○	志願者と個別に話し合いを行い、必要かつ合理的な範囲で可能となる配慮の内容を決定する。
36 徳島県	○	受検者の希望に応じて、可能な配慮をする。
37 香川県	○	障害の内容や程度に応じて、受験教室等を配慮する。
38 愛媛県	○	事前面談を行い、配慮や免除についての要望を聴取し、それに応じて個別に柔軟に対応する。
39 高知県	○	受検者の希望に対応
40 福岡県	○	視覚障がいのある者:適性検査において、問題用紙の拡大、介添員を配置しての回答の補助を行う。 聴覚障がいのある者:適性検査において、介添員を配置し、筆談や合図による回答の補助を行う。 肢体不自由の者:模擬授業において、パソコン等の持ち込みを認める。
41 佐賀県	○	受検者の希望に対応
42 長崎県	○	受検者の障害の程度や希望に応じて配慮する。
43 熊本県	○	受検者本人がどのような配慮を望んでいるかを把握し、検討したうえで、障害の種類や程度に応じた配慮を行う。
44 大分県	○	受検者の希望に応じて可能な配慮をする。
45 宮崎県	○	視覚障害者は、受験に際しての注意事項等を点字で提示するなど、受検者との相談の上、配慮の内容を決定する。
46 鹿児島県	○	本人からの申請書の内容に応じて適切に対応している。
47 沖縄県	○	事前に、受検者本人と配慮事項の調整、確認

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

縣市名	実施の有無	筆記試験・実技試験・面接試験以外
48 札幌市	○	受験者の希望に応じて可能な配慮をする。
49 仙台市	○	受験者の希望に対応
50 さいたま市	○	障害の種類や程度に応じ受験上の配慮を行う。
51 千葉市	○	肢体不自由者のために、会場駐車場の確保
52 横浜市	○	障害の内容・程度と本人の申出内容をもとに、試験の公平性を担保した上で、具体的な配慮を決定している
53 川崎市	○	受験者の希望に対応
54 相模原市	○	事前に相談を受け、障害の程度に応じて具体的配慮を決定
55 新潟市	○	検査の事前に個々に相談し、対応する。
56 静岡市	○	障がいの程度に応じて、配慮する。
57 浜松市	○	障がいの程度に応じて、個別に対応する。 試験内容の説明においては、説明者のすぐ近くの座席にする。 事前に説明者に伝達し、伝達方法を工夫するとともに、理解の度合いを確認しながら進める。 使用教室の配慮、使用可能なトイレの確認
58 名古屋市	○	受験者の希望に対応
59 京都市	○	事前に受験者に対して聞き取りを行ったうえで、受験者の障害の程度や希望に応じて配慮する
60 大阪市	○	受験者から聞き取った内容に応じて、適切な配慮を行う。
61 堺市	○	事前に電話等で配慮を要する内容を聞き取り、受験者の要望に応える。
62 神戸市	○	受験者の希望に応じ、可能な範囲で配慮する。
63 岡山市	○	それぞれの障害の程度・種類に応じた受験上の配慮を行う。
64 広島市	○	手話通訳の配置。筆談ボード利用。パソコン利用（音声読み上げ等）。試験時間延長。拡大鏡の利用。 iPadによる文字拡大等。音声点字携帯情報端末利用。解読式時計利用。点字盤利用。
65 北九州市	○	筆記試験において、文字・用紙の拡大を実施。
66 福岡市	○	障害の種類や程度に応じた配慮を行う。
67 熊本市	○	受験者の障がいの程度や希望に応じて配慮する。
68 豊能地区	○	障害の種類や程度に応じた配慮を行う。
合 計	68 (56)	

(注) ()内は前年度の数値である。

4 障害のある者への配慮 4.2 試験時における障害のある者への配慮 4.2.5 今年度からの新たな配慮

県市名	実施の有無	今年度からの新たな配慮
01 北海道	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
02 青森県		
03 岩手県		
04 宮城県	○	受験資格について、身体障害者手帳(1～6教)の交付を受けている者に加えて、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳の交付を受けている者を追加した。また、「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
05 秋田県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
06 山形県	○	志願資格について、身体障害者手帳の交付を受けている者に加えて、療育手帳などの知的障がい者であることの判定書の交付を受けている者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を追加した。また、「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
07 福島県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
08 茨城県	○	志願資格について、精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の交付を受けている者を追加した。また、「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
09 栃木県		
10 群馬県		
11 埼玉県		
12 千葉県	○	本年度より、精神障害者も対象になったことから、精神的に落ち着かなくなった時のために別室(落ち着くまで待機)を準備した
13 東京都		
14 神奈川県		
15 新潟県		
16 富山県		
17 石川県	○	特別選考「障害のある受験者を対象とした選考」を新たに実施し、「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。 必要に応じて実技試験等の一部又は全部を免除する。
18 福井県		
19 山梨県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
20 長野県		
21 岐阜県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
22 静岡県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
23 愛知県		
24 三重県	○	英語リスニング試験において、スライド表示に代替
25 滋賀県		
26 京都府		
27 大阪府		
28 兵庫県		
29 奈良県		
30 和歌山県	○	視覚障害のある人に対して、必要であれば拡大読書器の持ち込み又は貸し出しを始めた。 「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
31 鳥取県	○	実技試験時の画面による指示
32 島根県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
33 岡山県		
34 広島県		
35 山口県		
36 徳島県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
37 香川県	○	障害者を対象とした「特別選考Ⅱ」において、「介護者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」の文言を削除し、身体障害者手帳に加え、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を受験資格とした。
38 愛媛県	○	志願資格について、身体障害者手帳の交付を受けている者に加えて、療育手帳または児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる判定書の交付を受けている者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を追加した。また、「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
39 高知県		
40 福岡県		
41 佐賀県		
42 長崎県	○	・選考については、一般選考とは分けて行う。 ・「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
43 熊本県		
44 大分県		
45 宮崎県		
46 鹿児島県	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
47 沖縄県		

【令和２年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

県市名	実施の有無	今年度からの新たな配慮
48 札幌市	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
49 仙台市	○	出願要件から、「自力による通勤及び職務遂行が可能である者」という要件を削除した。
50 さいたま市		
51 千葉市	○	本年度より、精神障害者も対象になったことから、精神的に落ち着かなくなった時のために別室（落ち着くまで待機）を準備した
52 横浜市		
53 川崎市		
54 相模原市	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
55 新潟市		
56 静岡市	○	・「障がい者を対象とした選考」種別を新たに設置。 ・受験者資格から、「自力により通勤ができ、介助なしで職務の執行ができる」を削除。
57 浜松市		
58 名古屋市		
59 京都市		
60 大阪市		
61 堺市		
62 神戸市	○	特例措置選考（障害者特別選考）を本年度から実施。
63 岡山市		
64 広島市		
65 北九州市		
66 福岡市	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
67 熊本市	○	「自力による通勤ができ、介助者なしに教員としての職務の遂行が可能な者」を受験資格から除いた。
68 豊能地区		
合 計	28 (2)	

(注) ()内は前年度の数値である。

5 受験年齢制限、 情報公開・不正防止のための措置

区分 区市名	基本的年齢制限				受験年齢制限の緩和															
	制限なし	51～58歳	41～50歳	36～40歳	具体的な年齢	教職経験者			その他の要件											
						正規教員	常勤講師	非常勤講師	民間企業等経験者	国際貢献活動経験者	障害のある者	その他								
48 札幌市	○																			
49 仙台市	○																			
50 さいたま市		○			58															
51 千葉市	○																			
52 横浜市	○																			
53 川崎市	○																			
54 相模原市	○																			
55 新潟市	○																			
56 静岡市	○																			
57 浜松市	○																			
58 名古屋市			○		49	○			59	59	○								59	名古屋市公立学校(園)に本務教諭として勤務し、平成27年以降に、介護を理由に退職した人
59 京都市			○		44	○	○	49	49		○	49							54	国公立学校の教諭等及び常勤講師(臨時的任用職員)の勤務歴が10年以上の勤務歴を有する者に対しては、受験資格を満54歳以下とする年齢制限緩和の特例を設けている
60 大阪市			○		45	○	○	59	59	59	○								59	前年度第1次選考で「合格」と判定され、第2次選考で「不合格」と判定された人、及び平成30年度大阪市教師養成講座を修了した人
61 堺市	○																			
62 神戸市	○																			
63 岡山市			○		44															
64 広島市	○																			
65 北九州市	○																			
66 福岡市			○		50	○	○	59	59	59										
67 熊本市	○																			
68 豊能地区			○		45	○	○	50	59		○								50	大学等推薦者対象の選考
合計	41 (33)	1 (2)	23 (28)	3 (5)		19 (19)	18 (19)	17 (18)	12 (15)	8 (10)	11 (14)	6 (10)	3 (4)	6 (7)					8 (9)	

- (注) 1 ()内の数字は、前年度の数値である。
 2 令和2年4月1日現在の年齢
 3 「制限なし」は令和2年4月1日現在で満59歳以下の者を対象(昭和35年4月2日以降に生まれた者)
 4 岩手県の教職経験者(正規教員)は、39歳から49歳への緩和

区分 区市名	試験問題の公表			解答の公表			配点の公表		
	公表方法			公表方法			公表方法		
	一般閲覧可能	ホームページ掲載	その他	一般閲覧可能	ホームページ掲載	その他	一般閲覧可能	ホームページ掲載	その他
01 北海道	○	○	○ 情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示
02 青森県	○	○		○	○		○	○	
03 岩手県	○	○		○	○		○	○	
04 宮城県	○	○		○	○		○	○	
05 秋田県	○	○		○	○		○	○	
06 山形県	○	○		○	○		○	○	
07 福島県	○	○		○	○		○	○	
08 茨城県	○	○		○	○		○	○	
09 栃木県	○	○		○	○		○	○	
10 群馬県	○	○	○	○	○	○	○	○	
11 埼玉県	○	○	○ 問題の持ち帰りが可能	○	○		○	○	
12 千葉県	○	○		○	○	○	○	○	○
13 東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 神奈川県	○	○	○ 問題の持ち帰りが可能。情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示
15 新潟県	○	○		○	○		○	○	
16 富山県	○	○		○	○		○	○	
17 石川県	○	○	○ 問題の持ち帰りが可能	○	○		○	○	○
18 福井県	○	○		○	○	○	○	○	○
19 山梨県	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20 長野県	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21 岐阜県	○	○		○	○		○	○	○
22 静岡県	○	○		○	○		○	○	○ 筆記試験の配点は問題に明示
23 愛知県	○	○	○ 問題の持ち帰りが可能	○	○	情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示
24 三重県	○	○	○ 情報公開請求者に開示、問題の持ち帰りが可能	○	○	○ 情報公開請求者に開示	○	○	○
25 滋賀県	○	○		○	○		○	○	
26 京都府	○	○		○	○		○	○	
27 大阪府	○	○	○	○	○		○		○ 受験案内に記載
28 兵庫県	○	○		○	○		○		
29 奈良県	○	○		○	○		○	○	
30 和歌山県	○	○	○ 県庁情報公開コーナーで閲覧及びコピー可	○	○	○ 県庁情報公開コーナーで閲覧及びコピー可	○	○	○ 県庁情報公開コーナーで閲覧及びコピー可
31 鳥取県	○	○		○	○	○	○	○	
32 島根県	○	○	○ 持ち帰り可、情報公開請求に開示	○	○	○ 情報公開請求に開示	○	○	○ 情報公開請求に開示
33 岡山県	○	○		○	○		○	○	
34 広島県	○	○	○	○	○		○	○	○
35 山口県	○	○		○	○		○	○	
36 徳島県	○	○	○ 情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示	○	○	○ 情報公開請求者に開示
37 香川県	○	○		○	○		○	○	
38 愛媛県	○	○		○	○		○	○	
39 高知県	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40 福岡県	○	○		○	○		○	○	
41 佐賀県	○	○		○	○		○	○	
42 長崎県	○	○	○	○	○		○	○	○
43 熊本県	○	○		○	○		○	○	
44 大分県	○	○	○ 問題の持ち帰りが可能	○	○	○	○	○	○
45 宮崎県	○	○		○	○		○	○	
46 鹿児島県	○	○		○	○		○	○	
47 沖縄県	○	○	○	○	○	○	○	○	○

区分 区市名	試験問題の公表				解答の公表				配点の公表			
	公表方法				公表方法				公表方法			
	一般 閲覧 可能	ホーム ページ 掲載	その他		一般 閲覧 可能	ホーム ページ 掲載	その他		一般 閲覧 可能	ホーム ページ 掲載	その他	
48 札幌市	○	○			○	○			○	○		
49 仙台市	○	○			○	○	○		○	○	○	
50 さいたま市	○	○	○		○	○			○	○		
51 千葉市	○	○			○	○	○		○	○	○	
52 横浜市	○	○		○ 試験問題の持ち帰り	○	○			○	○		
53 川崎市	○	○			○	○			○	○		
54 相模原市	○	○		○ 課題作文のみホームページに掲載	○	○			○	○	○	
55 新潟市	○	○			○	○			○	○		
56 静岡市	○	○		○ 問題の持ち帰りが可能	○	○		○ 情報公開請求者に開示	○	○		○ 情報公開請求者に開示
57 浜松市	○	○			○	○			○	○		
58 名古屋市	○	○			○	○			○			○ 情報公開請求者に開示
59 京都市	○	○			○	○			○	○		
60 大阪市	○	○	○		○	○	○		○		○	
61 堺市	○	○	○		○	○	○		○		○	○ 受験案内に記載
62 神戸市	○	○	○		○	○	○		○	○	○	
63 岡山市	○	○			○	○			○	○		
64 広島市	○	○	○		○	○	○		○	○	○	
65 北九州市	○	○			○	○			○	○		
66 福岡市	○	○			○	○			○	○		
67 熊本市	○	○			○	○			○	○		
68 豊能地区	○	○	○		○	○	○		○		○	
合計	68 (68)	68 (67)	17 (17)	13 (16)	68 (68)	68 (67)	25 (25)	7 (8)	68 (68)	61 (62)	26 (30)	10 (10)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分	採用選考基準の公表																		
	区市名	全て公表	公表時期		公表方法						公表事項								
			一部を除き公表	選考前	選考後	募集要項等で公表	一般閲覧可能	情報公開請求者に開示	ホームページ掲載	その他	筆記試験の配点	面接(個人・集団)の判定基準	実技試験の判定基準	論文・作文の判定基準	模擬授業の判定基準	総合判定基準	その他		
01 北海道	○	○		○	○		○	○	○				○	○	○	○	-	○	-
02 青森県	○	○		○					○				○	○	○	○	○	○	-
03 岩手県	○		○	○		○			○				○	○	×	○	○	○	-
04 宮城県	○		○	○		○							○	○	○	-	-	○	○ 集団討議の判定基準
05 秋田県	○	○		○		○			○				○	○	○	○	○	○	-
06 山形県	○	○		○		○			○				○	○	○	○	○	○	-
07 福島県	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	-
08 茨城県	○	○		○		○							○	○	○	○	○	○	-
09 栃木県	○	○		○					○				○	○	○	○	-	○	-
10 群馬県	○		○	○					○				○	○	○	○	×	○	-
11 埼玉県	○	○		○					○				○	○	○	○	-	○	-
12 千葉県	○	○		○					○				○	○	○	○	○	○	-
13 東京都	○	○			○				○				○	○	○	○	-	○	-
14 神奈川県	○		○	○		○	○	○	○				○	○	×	○	○	○	○ 協議の判定基準
15 新潟県	○	○		○	○	○							○	○	○	○	-	○	-
16 富山県	○	○		○			○		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-
17 石川県	○	○		○			○		○				○	○	○	○	○	○	-
18 福井県	○	○		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	-	○	-
19 山梨県	○	○		○		○			○				○	○	○	○	○	-	-
20 長野県	○		○	○	○				○				○	×	○	○	-	×	-
21 岐阜県	○	○		○					○				○	○	○	○	○	○	-
22 静岡県	○	○			○				○				○	○	-	○	-	-	-
23 愛知県	○	○		○		○							○	○	○	○	-	-	-
24 三重県	○		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○ 選考前…各試験の配点とねらい、選考方法等について実施要項およびホームページで公表。選考後…筆答試験等の解答および配点をホームページに掲載。
25 滋賀県	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	-
26 京都府	○	○			○		○						○	○	○	○	○	○	-
27 大阪府	○	○		○		○			○				○	○	○	○	○	○	-
28 兵庫県	○	○		○		○							○	○	○	-	○	○	-
29 奈良県	○		○	○		○	○	○	○				○	○	○	-	○	○	-
30 和歌山県	○		○	○		○			○				○	○	○	○	○	○	-
31 鳥取県	○		○	○		○			○				○	○	×	-	-	×	○ 場面指導の判定基準
32 島根県	○		○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	×	-
33 岡山県	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	-	-
34 広島県	○	○		○		○			○				○	○	○	-	○	○	-
35 山口県	○	○		○		○	○		○				○	○	○	○	○	○	-
36 徳島県	○	○			○				○				○	○	○	○	○	○	-
37 香川県	○	○			○				○				○	○	○	○	○	○	-
38 愛媛県	○	○			○				○	○	○		○	○	○	○	-	○	-
39 高知県	○		○	○		○				○	○	○	○	○	○	-	○	○	-
40 福岡県	○	○		○		○			○				○	○	○	-	○	○	-
41 佐賀県	○		○	○		○			○				○	○	×	○	○	○	-
42 長崎県	○	○		○		○			○				○	○	○	○	○	○	-
43 熊本県	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	-	○ 各考査内容の基準点、実技考査の配点
44 大分県	○	○		○	○	○	○		○	○			○	○	○	○	○	○	○ 口頭試問の判定基準
45 宮崎県	○		○	○		○							○	○	○	×	○	×	○
46 鹿児島県	○		○		○		○	○					○	○	○	-	-	○	-
47 沖縄県	○		○		○		○		○				○	×	×	×	×	×	-

5 受験年齢制限、情報公開・不正防止のための措置 5.3 本人への成績開示の状況 (1) 1次試験

区分 区市名	実施の有無	1次試験													
		開示方法					開示内容								
		受験者全員	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	その他(※)	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他
01 北海道	○				○			○							
02 青森県	○	○					○		○	○					
03 岩手県	○	○							○			○	○		
04 宮城県	○	○					○		○						
05 秋田県	○	○					○		○	○	○				
06 山形県	○	○					○		○	○	○	○			
07 福島県	○				○				○	○	○	○	○		
08 茨城県	○			○		○	○	○	○					○	合格最低点
09 栃木県	○			○	○		○		○	○	○				
10 群馬県	○			○	○		○					○			
11 埼玉県	○	○					○		○	○	○				
12 千葉県	○				○		○		○	○					
13 東京都	○			○	○		○		○						
14 神奈川県	○				○				○						
15 新潟県	○		○				○		○						○ 論文、実技検査の得点
16 富山県	○				○			○	○	○					○ 面接(個人・集団)の得点、実技検査の得点、小論文の得点
17 石川県	○				○				○	○	○	○	○		
18 福井県	○			○	○		○		○	○					○ 筆記試験と実技試験の両方がある受験教科は合計点数
19 山梨県	○				○			○	○	○					
20 長野県	○			○		○			○	○	○	○			○ 一般教養と専門教科の平均点
21 岐阜県	○			○			○		○						○ 面接の得点
22 静岡県	○			○	○		○		○	○	○	○			
23 愛知県	○	○							○	○		○			○ 受験者本人記載の答案用紙(OCRシート)、口述試験の所見、教科専門Ⅰの評定
24 三重県	○	○			○				○	○	○	○			○ 加点の合計点数、各試験項目の平均点
25 滋賀県	○	○							○	○	○	○			○ 合格最低点
26 京都府	○	○							○	○	○	○			
27 大阪府	○			○				○	○						
28 兵庫県	○			○				○	○						
29 奈良県	○			○	○			○	○	○	○				
30 和歌山県	○				○				○	○		○			○ 筆記試験のランク
31 鳥取県	○	○			○			○	○	○		○			
32 島根県	○			○											○ 筆記試験得点の段階
33 岡山県	○			○					○	○					
34 広島県	○	○					○		○	○					
35 山口県	○			○			○								○ 筆記試験、実技試験、面接の評価ランク
36 徳島県	○				○			○	○	○	○	○			
37 香川県	○		○				○		○	○	○	○			
38 愛媛県	○				○		○	○	○	○	○				○ 加点制度による評価点
39 高知県	○				○				○						
40 福岡県	○			○	○				○	○	○	○		○	
41 佐賀県	○			○			○		○						
42 長崎県	○		○				○		○		○				
43 熊本県	○			○				○	○						○ 実技考查の得点
44 大分県	○	○			○		○		○	○		○	○		○ 各試験区分、教科・科目における教養・専門試験及び実技試験の合計点での合格最低点
45 宮崎県	○			○	○		○		○	○		○			
46 鹿児島県	○				○		○		○	○		○			
47 沖縄県	○		○					○	○	○					

区分 区市名	1次試験														開示内容 その他	
	開示方法							開示内容								
	実施の有無	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	その他（※）	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定		模擬授業判定
48 札幌市	○					○				○						
49 仙台市	○	○					○			○			○			
50 さいたま市	○			○		○	○		○	○	○			○		
51 千葉市	○					○	○			○	○					
52 横浜市	○	○						○	○	○						
53 川崎市	○			○		○	○		○	○				○		
54 相模原市	○					○				○						
55 新潟市	○			○						○			○			
56 静岡市	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○		
57 浜松市	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○		
58 名古屋市	○			○		○	○		○	○	○		○			
59 京都市	○					○	○		○	○						
60 大阪市	○			○		○		○	○	○						○ 面接点、合格基準点、合格最低点、合格者数
61 堺市	○						○									○ 備考欄に記載
62 神戸市	○			○				○								
63 岡山市	○			○								○				○ 筆記試験の正答数
64 広島市	○	○					○			○	○					
65 北九州市	○					○		○	○	○	○	○	○			
66 福岡市	○			○			○		○	○				○		
67 熊本市	○			○		○			○	○	○		○			○ 各試験内容の基準点、合格最低点
68 豊能地区	○			○						○	○					
合計	68 (68)	16 (15)	3 (3)	22 (23)	9 (10)	35 (36)	3 (2)	34 (36)	15 (16)	24 (25)	61 (60)	31 (28)	24 (23)	18 (20)	3 (3)	19 (18)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。()内の数字は、前年度の数値である。
 2 開示請求には、不合格者のみを対象とする区市、簡易開示請求による区市を含む。
 3 開示方法によって公開している内容が異なる場合がある。

※ その他の開示方法の例
 合格者のうちすべての試験を受験した方について合格区分を通知
 一次選考合格者に対しては、二次選考の結果と共に通知
 受験者全員に通知するが、合格者と不合格者で開示内容が異なる。

5 受験年齢制限、情報公開・不正防止のための措置 5.3 本人への成績開示の状況 (2) 2次試験

区分	2次試験													
	開示方法					開示内容								
	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求 その他(※)	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他
区市名														
01 北海道					○	○				○	○	○		○ 適性検査の判定
02 青森県	○					○				○	○	○		
03 岩手県	○					○				○				
04 宮城県	○					○	○			○	○			○ 集団討議の判定
05 秋田県	○					○				○		○		
06 山形県	○					○				○	○	○		
07 福島県					○					○		○	○	○ 適性検査及び身体検査の適否
08 茨城県				○			○	○						○ 合格最低点
09 栃木県			○		○	○			○	○	○	○		
10 群馬県				○	○	○				○	○	○		
11 埼玉県	○					○				○	○	○		
12 千葉県					○	○				○			○	
13 東京都				○		○								
14 神奈川県					○					○	○	○	○	
15 新潟県			○			○		○						○ 面接の得点
16 富山県					○		○	○	○					○ 面接(個人・集団)の得点、実技検査の得点、小論文の得点
17 石川県														
18 福井県			○		○	○		○	○	○		○		
19 山梨県					○		○	○		○	○	○	○	
20 長野県	○					○			○	○	○	○		○ 一般教養と専門教科の平均点
21 岐阜県			○			○		○	○					○ 実技試験の得点、面接の得点
22 静岡県					○				○	○	○	○		
23 愛知県	○								○	○	○	○		○
24 三重県	○				○					○	○	○		○ 各試験項目の平均点
25 滋賀県	○							○		○	○		○	○ 合格最低点
26 京都府	○							○		○	○		○	
27 大阪府			○				○	○	○	○				
28 兵庫県			○				○	○						
29 奈良県	○				○		○	○		○	○			
30 和歌山県					○				○	○	○	○	○	○ 筆記試験のランク
31 鳥取県	○				○	○		○	○					○ 場面指導の判定
32 島根県			○							○	○	○	○	
33 岡山県	○								○	○	○	○	○	
34 広島県	○					○				○	○		○	
35 山口県			○			○								○ 小論文、集団面接、個人面接、実技試験等の評価ランク
36 徳島県					○		○	○		○	○	○	○	
37 香川県		○				○		○		○	○	○	○	
38 愛媛県					○		○	○	○	○		○		○ 加点制度による評価点
39 高知県					○			○		○	○		○	
40 福岡県			○		○					○	○		○	
41 佐賀県				○		○				○	○	○	○	
42 長崎県		○				○				○	○	○	○	
43 熊本県			○											○ 論述、面接、模擬授業、実技検査の得点
44 大分県	○				○		○			○			○	○ 口頭試問の得点
45 宮崎県				○	○	○		○		○	○		○	
46 鹿児島県					○	○				○				
47 沖縄県		○					○	○		○	○	○	○	

区分 区市名	2次試験														その他
	開示方法					開示内容									
	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求 その他（※）	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定		
48 札幌市					○	○				○	○			○	
49 仙台市	○					○				○					○ 教育実践力面接の判定
50 さいたま市			○		○	○		○		○	○	○			
51 千葉市					○	○				○				○	
52 横浜市	○						○	○		○	○	○	○		
53 川崎市			○		○	○		○		○	○	○			
54 相模原市			○					○		○	○	○	○		
55 新潟市			○							○					
56 静岡市					○					○	○			○	
57 浜松市					○	○				○		○	○		
58 名古屋市			○		○	○				○	○				
59 京都市					○	○		○	○						○ 筆記試験、面接試験、実技試験、論文試験の得点
60 大阪市			○		○		○	○	○						○ 実技得点、面接点、合格基準点、合格最低点、合格者数
61 堺市					○										○ 備考欄に記載
62 神戸市			○				○								
63 岡山市	○								○	○	○		○		○ 1次筆記試験の正答数
64 広島市	○					○				○	○		○		
65 北九州市					○		○	○		○	○		○		
66 福岡市			○			○			○	○	○	○	○		
67 熊本市			○		○			○		○	○	○	○		○ 各試験内容の基準点、合格最低点
68 豊能地区			○						○	○	○		○		
合計	20 (20)	3 (3)	20 (20)	5 (6)	32 (33)	1 (0)	33 (35)	14 (16)	28 (30)	16 (15)	53 (51)	44 (43)	31 (30)	29 (27)	25 (21)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。()内の数字は、前年度の数値である。
 2 開示請求には、不合格者のみを対象とする区市、簡易開示請求による区市を含む。
 3 開示方法によって公開している内容が異なる場合がある。

※ その他の開示方法の例

教科専門Ⅱの得点、実技試験の得点、教科専門Ⅱの評定、小論文の評定、口述試験の評定、クレペリン検査受験者全員に通知するが、合格者と不合格者で開示内容が異なる。

5 受験年齢制限、情報公開・不正防止のための措置 5.3 本人への成績開示の状況 (3) 3次試験

区分	3次試験														
	開示方法					開示内容									
	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	その他(※)	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他
縣市名															
01 北海道															
02 青森県															
03 岩手県															
04 宮城県															
05 秋田県															
06 山形県															
07 福島県															
08 茨城県															
09 栃木県															
10 群馬県															
11 埼玉県															
12 千葉県															
13 東京都															
14 神奈川県															
15 新潟県															
16 富山県															
17 石川県															
18 福井県															
19 山梨県															
20 長野県	○						○								
21 岐阜県															
22 静岡県															
23 愛知県															
24 三重県															
25 滋賀県															
26 京都府															
27 大阪府			○					○	○	○	○	○			
28 兵庫県															
29 奈良県															
30 和歌山県															
31 鳥取県															
32 島根県															
33 岡山県															
34 広島県															
35 山口県															
36 徳島県															
37 香川県															
38 愛媛県															
39 高知県															
40 福岡県															
41 佐賀県															
42 長崎県															
43 熊本県															
44 大分県									○		○				
45 宮崎県															
46 鹿児島県															
47 沖縄県		○						○	○		○		○	○	

区分	3次試験														
	開示方法					開示内容									
	受験者全員	受験者のうち事前希望者	不合格者全員	不合格者のうち事前希望者	開示請求	その他（※）	総合判定ランク	総合判定順位	総合判定得点	筆記得点	面接判定	実技判定	論文・作文判定	模擬授業判定	その他
縣市名															
48 札幌市															
49 仙台市															
50 さいたま市															
51 千葉市															
52 横浜市															
53 川崎市															
54 相模原市															
55 新潟市															
56 静岡市															
57 浜松市															
58 名古屋市															
59 京都市															
60 大阪市															
61 堺市															
62 神戸市															
63 岡山市															
64 広島市															
65 北九州市															
66 福岡市															
67 熊本市															
68 豊能地区															
合計	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	2 (2)	3 (3)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)

- (注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。()内の数字は、前年度の数値である。
 2 開示請求には、不合格者のみを対象とする縣市、簡易開示請求による縣市を含む。
 3 開示方法によって公開している内容が異なる場合がある。

区分 区市名	業務段階ごとのチェック体制				特段の対応を行っていない
	複数者でチェックする体制	独立した委員会等で実施	情報技術によるセキュリティ確保	その他	
01 北海道	○		○		
02 青森県	○	○	○		
03 岩手県	○				
04 宮城県	○				
05 秋田県	○	○	○		
06 山形県	○	○	○	○ 問題の作成・検討については、教科毎に委員会を組織して実施している。	
07 福島県	○		○		
08 茨城県	○				
09 栃木県	○		○		
10 群馬県	○				
11 埼玉県	○		○		
12 千葉県	○	○	○		
13 東京都	○	○	○		
14 神奈川県	○	○	○		
15 新潟県	○		○		
16 富山県	○				
17 石川県	○		○		
18 福井県	○		○		
19 山梨県	○	○	○		
20 長野県	○		○		
21 岐阜県	○		○		
22 静岡県	○	○	○		
23 愛知県	○	○	○	○ 1次試験の採点は、数字で記入された解答用紙をOCR(光学式文字読取装置)で読取り、データ化したものを電算処理している。2次試験では無記名の答案を複数の採点者が別々に採点している。	
24 三重県	○		○		
25 滋賀県	○		○		
26 京都府	○		○		
27 大阪府	○		○		
28 兵庫県	○		○		
29 奈良県	○		○		
30 和歌山県	○	○	○		
31 鳥取県	○		○	○ 選考業務担当課以外の教育委員会事務局職員による、答案の得点・評価表の評価と選考資料の突合。選考業務担当者以外の教育委員会事務局職員による採点の点検。	
32 島根県	○		○		
33 岡山県	○	○	○		
34 広島県	○		○	○ 広島市教育委員会と共同で教員採用試験を実施しており、各プロセスにおいて、県と広島市による相互チェック体制が整っている。	
35 山口県	○	○	○		
36 徳島県	○		○	○ 問題作成者以外の検討委員による事前・事後チェック体制をとっている。	
37 香川県	○				
38 愛媛県	○	○	○		
39 高知県	○	○			
40 福岡県	○		○		
41 佐賀県	○			○ 選考資料の保管について、外部機関である人事委員会の協力を得ている。	
42 長崎県	○		○		
43 熊本県	○		○		
44 大分県	○	○	○		
45 宮崎県	○	○	○		
46 鹿児島県	○		○		
47 沖縄県	○				

区分 区市名	業務段階ごとのチェック体制				特段の対応を行っていない
	複数者でチェックする体制	独立した委員会等で実施	情報技術によるセキュリティ確保	その他	
48 札幌市	○		○		
49 仙台市	○				
50 さいたま市	○		○		
51 千葉市	○	○	○		
52 横浜市	○		○		
53 川崎市	○				
54 相模原市	○		○		
55 新潟市	○	○	○		
56 静岡市	○		○	○ データ入力は、教育委員会の事務局の行政職員が行っている。	
57 浜松市	○	○	○		
58 名古屋市	○				
59 京都市	○		○		
60 大阪市	○		○		
61 堺市	○				
62 神戸市	○		○		
63 岡山市	○	○	○		
64 広島市	○		○	○ 広島県教育委員会と共同で教員採用試験を実施しており、各プロセスにおいて、市と県による相互チェック体制が整っている。	
65 北九州市	○		○		
66 福岡市	○		○		
67 熊本市	○		○		
68 豊能地区	○		○		
合計	68 (68)	20 (20)	55 (55)	8 (9)	0 (0)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分 縣市名	筆記試験の答案や面接試験の判定等の元データと 選考後の確定データとの突合チェック			行っていない
	教育委員会事務局内で行う	教育委員会事務局以外で行う	その他	
01 北海道	○			
02 青森県	○			
03 岩手県	○			
04 宮城県	○			
05 秋田県	○			
06 山形県	○			
07 福島県	○			
08 茨城県	○			
09 栃木県	○			
10 群馬県	○			
11 埼玉県	○			
12 千葉県	○			
13 東京都	○	○		
14 神奈川県	○			
15 新潟県	○		○ 採用決定に先立ち、教育委員による突合チェックを行う。	
16 富山県		○		
17 石川県	○			
18 福井県	○		○ 民間の方による選考過程の点検	
19 山梨県	○			
20 長野県	○			
21 岐阜県	○			
22 静岡県	○			
23 愛知県	○			
24 三重県	○			
25 滋賀県	○			
26 京都府	○			
27 大阪府	○			
28 兵庫県	○	○		
29 奈良県	○			
30 和歌山県	○			
31 鳥取県	○			
32 島根県	○			
33 岡山県	○			
34 広島県			○ 答案や面接結果を転記した元データ(複数によりチェック)を、合格者の最終確定まで変更せずに使用することにより、同一性を確保している。	
35 山口県	○			
36 徳島県	○			
37 香川県	○			
38 愛媛県	○			
39 高知県	○			
40 福岡県	○			
41 佐賀県			○ 選考委員会で使用した「受験番号・氏名なし」の選考資料と人事委員会が保管していた「受験番号・氏名あり」の選考資料を、選考委員会後に教育委員会事務局で突合し「選考結果原本」を作成する。	
42 長崎県	○			
43 熊本県	○			
44 大分県		○		
45 宮崎県	○			
46 鹿児島県	○			
47 沖縄県	○			

【令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	筆記試験の答案や面接試験の判定等の元データと 選考後の確定データとの突合チェック			行っていない
	教育委員会事務局内で行う	教育委員会事務局以外で行う	その他	
48 札幌市	○			
49 仙台市	○			
50 さいたま市	○	○		
51 千葉市	○			
52 横浜市	○			
53 川崎市	○			
54 相模原市	○			
55 新潟市	○			
56 静岡市	○			
57 浜松市	○			
58 名古屋市	○			
59 京都市	○			
60 大阪市	○			
61 堺市	○			
62 神戸市	○			
63 岡山市	○			
64 広島市			○ 答案や面接結果を転記した元データ(複数によりチェック)を、合格者の最終確定まで変更せずに使用することにより、同一性を確保している。	
65 北九州市	○			
66 福岡市	○			
67 熊本市	○			
68 豊能地区	○			
合計	63 (62)	5 (6)	5 (5)	0 (0)

- (注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分	業務における受験者の匿名化			特段の対応を行っていない
	採点者に氏名・受験番号が 分からぬように配慮	集計時等に受験番号を整理番号に 置き換えるなど受験者を 特定できないようにしている	その他	
区市名				
01 北海道	○		○ 登録判定資料を受検者名・受験番号を記載せずに作成する。	
02 青森県			○ 解答用紙には受験者名を記入させず、受験番号のみ記入させている。	
03 岩手県			○ 解答用紙は受験番号のみ記入。採点は必ず複数で対応。	
04 宮城県		○		
05 秋田県	○			
06 山形県	○		○ 合否判定資料に受験者の氏名を記載しない。	
07 福島県	○	○	○ 解答用紙には受験番号のみを記入させ、選考会議でも個人が特定できないようにしている。	
08 茨城県	○			
09 栃木県		○		
10 群馬県	○	○		
11 埼玉県	○	○		
12 千葉県	○			
13 東京都	○			
14 神奈川県			○ 論文試験の採点については、採点者に受験者名や受験番号がわからないように配慮している	
15 新潟県	○	○		
16 富山県	○	○		
17 石川県	○			
18 福井県	○	○		
19 山梨県	○	○		
20 長野県	○	○	○ 受験者の出身校がわからないように配慮	
21 岐阜県			○ 採点者に受験番号がわからないようにしているが、受験番号を置き換えることは事務上のミスにつながりやすいため行っていない	
22 静岡県	○			
23 愛知県			○ 採点者に受験者名が分からないよう配慮している。	
24 三重県	○	○	○ 筆答試験はマークシート方式で、採点を外部委託している。第1次選考における集団面接は、受験番号だけで行っている。	
25 滋賀県	○			
26 京都府	○	○	○ ・判定用データ作成に教職員人事課が関与しない。マークシートの活用(一般教養試験・面接試験)、採点者が直接データ入力(専門教科・実技試験)。	
27 大阪府	○			
28 兵庫県	○			
29 奈良県	○	○		
30 和歌山県	○	○		
31 鳥取県		○	○ 採点者には受験者名がわからないよう、解答用紙には受験番号のみを記載することとしている。	
32 島根県	○	○		
33 岡山県	○			
34 広島県	○		○ 合否の審議に当たって、受験者の氏名、受験番号を伏せて行う。	
35 山口県	○	○		
36 徳島県	○			
37 香川県	○			
38 愛媛県	○			
39 高知県	○		○ 筆記審査の採点を業者へ委託している	
40 福岡県	○			
41 佐賀県	○			
42 長崎県	○			
43 熊本県	○	○		
44 大分県	○	○		
45 宮崎県	○	○		
46 鹿児島県	○			
47 沖縄県	○			

区分	業務における受験者の匿名化			特段の対応を行っていない
	採点者に氏名・受験番号が分からぬように配慮	集計時等に受験番号を整理番号に置き換えるなど受験者を特定できないようにしている	その他	
区市名				
48 札幌市	○	○		
49 仙台市	○	○		
50 さいたま市			○ 論文採点時及び採用者決定時には、受験者を特定できないように整理番号で処理	
51 千葉市	○			
52 横浜市	○		○ 得点及び順位に基づいて合否判定を行っており、受験者の氏名は使用しない	
53 川崎市			○ 採点や面接などでは匿名配慮は行っていないが、判定資料は受験番号のみの表記としている。	
54 相模原市		○	○ 課題作文採点時は、マスキングにより受験者を特定できないようにしている	
55 新潟市	○	○		
56 静岡市	○	○		
57 浜松市	○	○		
58 名古屋市	○	○		
59 京都市	○			
60 大阪市	○			
61 堺市	○			
62 神戸市	○			
63 岡山市	○			
64 広島市	○		○ 合否の審議に当たって、受験者の氏名、受験番号を伏せて行う。	
65 北九州市	○			
66 福岡市	○			
67 熊本市			○ 採点者に受験者名が分からないように配慮している	
68 豊能地区	○			
合計	56 (56)	27 (28)	20 (19)	0 (0)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分 縣市名	公正な面接試験の確保				特段の対応を行っていない
	利害関係者が面接しない	不要な情報を求めない	面接委員に民間人や保護者等を起用	その他	
01 北海道	○	○	○		
02 青森県	○	○	○		
03 岩手県	○	○	○		
04 宮城県	○				
05 秋田県	○	○			
06 山形県	○	○	○		
07 福島県	○	○	○	○ 面接官に受験者名が分からないようにしている。	
08 茨城県	○	○	○		
09 栃木県	○	○	○		
10 群馬県	○	○	○		
11 埼玉県	○	○	○		
12 千葉県	○	○	○	○ 採用選考の趣旨や面接官としての心得等を2回の研修を通して確認。	
13 東京都	○	○		○ 面接委員には、民間企業管理職等を含む様々な分野に依頼しており、あらかじめどの受験者がどの面接委員に当たるかわからない仕組みになっている。 ○ 面接員に対して、面接を担当する受験者を当日まで知らせない。	
14 神奈川県	○	○	○	○ 面接員に対して、面接を担当する受験者を当日まで知らせない。	
15 新潟県	○	○	○		
16 富山県	○	○	○	○ どの受検者を面接するかは、当日まで面接委員には知らせない。	
17 石川県	○	○			
18 福井県	○	○	○		
19 山梨県	○	○			
20 長野県	○	○	○	○ 受験者の出身校がわからないように配慮	
21 岐阜県	○	○			
22 静岡県	○	○	○		
23 愛知県	○	○	○	○ 面接委員研修会を実施し、面接官の資質向上と面接方法の習得を図っている。	
24 三重県	○	○		○ 面接の直前まで、面接官に面接会場教室や担当する受験者を知らせていない。	
25 滋賀県	○	○	○		
26 京都府	○	○	○		
27 大阪府	○	○		○ どの受験者を面接するかは、直前まで面接員にわからないようにしている。	
28 兵庫県	○	○			
29 奈良県	○	○	○		
30 和歌山県	○	○	○		
31 鳥取県	○	○	○	○ 面接官に対して、事前研修会を開催している。	
32 島根県	○	○	○		
33 岡山県	○	○	○		
34 広島県	○	○			
35 山口県	○	○	○	○ 事前に志願書の履歴欄から受験者の臨探勤務校を確認し、該当受験者の面接グループの面接委員に勤務校関係者を充てないようにしている。面接試験及び実技試験において、面接官及び評定者に受験者名がわからないようにして実施している。	
36 徳島県	○	○	○		
37 香川県	○	○	○		
38 愛媛県	○	○	○		
39 高知県	○	○	○		
40 福岡県	○		○		
41 佐賀県	○	○	○		
42 長崎県	○	○	○		
43 熊本県	○	○	○	○ 試験員説明会で、公正な面接試験実施に向けた注意喚起を行っている。	
44 大分県	○	○	○	○ ・面接委員に事前説明会を実施。 ・試験当日まで、担当する受験者の自己紹介書を渡さない。 ・受験番号、氏名がわからないように整理番号を使用する。 ・受験者1人を立場の異なる複数名の試験委員で評価する。	
45 宮崎県	○	○	○		
46 鹿児島県	○	○	○		
47 沖縄県	○	○	○		

区分	公正な面接試験の確保				
	利害関係者が面接しない	不要な情報を求めない	面接委員に民間人や保護者等を起用	その他	特段の対応を行っていない
縣市名					
48 札幌市	○	○	○		
49 仙台市	○	○	○		
50 さいたま市	○	○	○		
51 千葉市	○	○	○	○ 採用選考の趣旨や面接官としての心得等を2回の研修を通して確認。	
52 横浜市	○	○	○	○ 面接官を対象に事前研修を実施し、公平・公正な試験運営に向けた意識付けを行っている	
53 川崎市	○	○	○		
54 相模原市	○	○	○	○ どの受験者を面接するか、面接員には当日まで知らせない。	
55 新潟市	○	○	○		
56 静岡市	○	○		○ 面接資料では、受験者の氏名、住所等が面接官に分からないようにしている。	
57 浜松市	○	○	○	○ 面接資料では、受験者の氏名・住所等が面接委員にわからないようにしている。	
58 名古屋市	○	○	○		
59 京都市	○	○	○	○ 複数の面接官により、面接試験を実施	
60 大阪市	○	○			
61 堺市	○				
62 神戸市	○				
63 岡山市	○	○			
64 広島市	○	○			
65 北九州市	○	○			
66 福岡市	○	○			
67 熊本市	○	○			
68 豊能地区	○	○		○ 面接員には、直前まで誰を面接するのかわからないようにしている。	
合計	68 (68)	64 (64)	48 (49)	20 (20)	0 (0)

(注) 1 合計については、実施した縣市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分	教員免許状の有効性の確認				
	有効性を教員免許管理システムを用いて確認	官報情報検索ツールにより確認 失効・取上げの状況を	失効・取上げの状況を官報により確認	授与証明書、更新講習修了確認証明書により確認	その他
縣市名					
01 北海道	○				
02 青森県				○	
03 岩手県			○	○	
04 宮城県	○			○	
05 秋田県		○			
06 山形県	○			○	
07 福島県				○	
08 茨城県		○	○	○	
09 栃木県			○		
10 群馬県				○	
11 埼玉県				○	○ 教員免許状の失効・取上げの状況を他の都道府県からの通知により確認している。
12 千葉県				○	
13 東京都		○	○		
14 神奈川県	○			○	
15 新潟県	○	○		○	
16 富山県					○ 教員免許状を令和2年2月末日までに取得している場合、教員免許状授与証明書(令和2年2月1日以降に発行されたもの)、教員免許状を令和2年3月中に取得する、または取得した場合、教員免許状取得見込証明書または教員免許状により確認する。
17 石川県			○	○	
18 福井県	○		○		
19 山梨県	○			○	
20 長野県					○ 免許状のコピーを提出させる。
21 岐阜県		○		○	
22 静岡県		○	○	○	○ 写しの提出により、確認している
23 愛知県		○			○ 教員免許状の更新については、任用書類提出時に教員免許状の写しの提出とともに、自己申告により確認している。
24 三重県		○		○	
25 滋賀県				○	
26 京都府	○			○	○ 名簿登載後の面談時に、免許状管理簿の作成を行っている。
27 大阪府				○	○ 任用時に、各校において事務長等が免許状原本を確認
28 兵庫県					
29 奈良県	○	○		○	
30 和歌山県				○	
31 鳥取県	○	○		○	
32 島根県	○			○	
33 岡山県					○ 採用候補者名簿登録者対象の面談の際に、原本確認を行っている。
34 広島県				○	
35 山口県	○				
36 徳島県				○	
37 香川県				○	
38 愛媛県	○	○		○	
39 高知県				○	
40 福岡県				○	

区分	教員免許状の有効性の確認				
	有効性を教員免許管理システムを用いて確認	官報情報検索ツールにより確認 失効・取上げの状況を	失効・取上げの状況を官報により確認	授与証明書、更新講習修了確認証明書により確認	その他
区市名					
41 佐賀県	○	○	○	○	
42 長崎県		○	○	○	
43 熊本県					○ 第三次提出書類として免許状の写しの提出を求め、辞令交付式の際に原本との照合を行う。
44 大分県	○	○	○	○	
45 宮崎県	○				
46 鹿児島県				○	
47 沖縄県		○			○ 免許状の写しの提出と有効期間、終了確認期限の確認
48 札幌市				○	
49 仙台市				○	
50 さいたま市					○ 第2次試験受験者に免許状の写しを提出させ確認、また採用試験合格者の意向聴取の際に、更新講習対象者から終了確認証明書の提出を求め、確認している。
51 千葉市				○	
52 横浜市				○	
53 川崎市				○	○ 県教委の免許失効者情報と照合している。
54 相模原市					○ 2次試験合格後、教員免許状授与証明書を提出
55 新潟市		○		○	
56 静岡市		○	○	○	
57 浜松市		○	○	○	
58 名古屋市					○ 教員免許状の写しを提出させて確認している。
59 京都市	○				
60 大阪市				○	
61 堺市			○	○	
62 神戸市				○	
63 岡山市	○			○	
64 広島市				○	
65 北九州市		○		○	
66 福岡市				○	
67 熊本市			○	○	
68 豊能地区				○	○ 合格者を対象とした事前説明会において、免許状原本持参をお願いして、協議会職員等で確認している。
合計	18 (18)	19 (15)	14 (14)	50 (50)	15 (17)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
 2 ()内の数字は、前年度の数値である。

区分	その他の不正防止措置				その他
	選考に係る不正についての窓口設置	教育委員による点検・見直し	点検・見直しの助言等を受ける	関係職員への倫理研修等の実施	
区市名					
01 北海道	○		○	○	①関係職員に対して、守秘義務や公正な業務執行について日常的に啓発している。 ②守秘義務に関するリーフレットを作成し、検査員に配付している。 ③検査当日に検査員に配付する全ての資料に通し番号を付け、台帳管理するとともに、配付資料を当日中に回収し、資料管理を徹底している。
02 青森県	○				
03 岩手県	○	○		○	
04 宮城県	○	○	○	○	
05 秋田県	○	○			○ 問題作成委員会においてのみ問題を作成しており、問題作成の間は外部との接触を一切禁じている。三親等以内に受験予定者がいる場合は、採用試験に係る業務から一切外している。
06 山形県	○	○		○	○ 複数チェック体制の徹底、業務の点検・見直し。
07 福島県					○ 選考試験を担当していない管理主事や行政系の職員による点検を実施している。
08 茨城県		○		○	
09 栃木県		○	○	○	
10 群馬県		○	○	○	
11 埼玉県	○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	①選考に関わる資料全てにナンバリング及び記名をし、配付・回収の管理を徹底している。 ②親族に受験者がいる者は、問題作成委員・面接委員・実技委員・筆答委員などすべての採用選考業務に関与させない。 ③採点後の集計等を外部委託している。 ④教育委員からの選考プロセス等の点検及び改善に関する助言を受け、次年度の採用選考に反映させる。 ⑤合格者の受験番号をホームページ上で公表し、個々の問い合わせには応じない。
13 東京都		○			①問題作成の部署と選考実施の担当部署が、別組織となっている。 ②面接選考は、面接委員の規模及び起用する分野が広範囲となっており、不正が生じない仕組みとしている。 ③選考実施後のデータの集計・管理は、外部機関へ委託している。合否の判定は、委託機関が作成したデータ表を使って行っており、仮に修正等を都から委託機関へ指示する場合は書面によることになっており、委託機関においても全ての修正履歴が残るよう措置を講じている。 ④データに関わる事務は行政系職員が行っており、担当する職員は2～3年で人事異動により職場が変わることになっている。
14 神奈川県	○			○	
15 新潟県	○	○		○	①親族に受験者がいる場合は、原則として採用関係業務から除外。 ②採用業務担当者は1年限りとし、複数年の担当をさせない。 ③面接には民間面接員を起用する。 ④採用業務を行うパソコンにはパスワードをかけ、ネットワークに接続しない。 ⑤採点業務は複数人で行う。
16 富山県	○	○	○		○ 1次検査後及び2次検査後に、採点から選考までの過程で不正がないか、外部有識者による外部チェックを行っている。
17 石川県	○			○	
18 福井県		○	○		
19 山梨県				○	
20 長野県	○		○	○	
21 岐阜県		○			
22 静岡県		○	○	○	
23 愛知県	○	○	○	○	○ 教員採用に関する適正な選考基準及び方法や選考試験の実施状況を協議するため事務局長の諮問機関として、一般有識者9名、公立学校関係者4名で構成する検討会議を設置し、1次試験、2次試験の合否通知前に開催し公正を期している。
24 三重県				○	○ 複数の者が確認しながら入力した後、他者が点検している。集計は専用ソフトで行われ、集計結果もパスワードで管理された専用サーバーに保存されている。入力作業に携わらなかった者が、選考試験判定資料と元データの突合作業を行い、ミスや不正がないことを確認している。判定会議は、選考に必要な項目のみを整理番号でまとめた資料を用いて行っている。
25 滋賀県		○	○	○	
26 京都府				○	
27 大阪府	○	○		○	
28 兵庫県				○	
29 奈良県		○		○	
30 和歌山県		○	○	○	
31 鳥取県	○	○		○	①「県内で選出された一定の公職にある者からの提言、要望、意見等に関する取扱要領」(平成14年8月1日施行)により、県内で選出された県議会議員、国会議員、市町村長及び市町村議会議員から県教育委員会の機関に寄せられる提言、要望、意見等については、教育委員会関係機関内の情報の共有化を図り、的確な処理を行うこととしている。 ②教育委員会事務局に教育行政監察担当を2名配置し、問題が発生した場合に内部告発ができる仕組みをとっている。
32 島根県		○	○	○	
33 岡山県	○	○	○	○	

区分	その他の不正防止措置				
	選考に係る不正についての 通報等の窓口設置	教育委員による点検・見直し	点検・見直しの助言等を受ける 教育委員会以外から	関係職員への倫理研修等の実施	その他
区市名					
34 広島県		○		○	○ 広島市教育委員会と共同で教員採用試験を実施しており、各プロセスにおいて、県と広島市による相互チェック体制が整っている。
35 山口県	○	○	○	○	
36 徳島県	○	○		○	
37 香川県	○	○			
38 愛媛県	○	○			
39 高知県					
40 福岡県	○			○	
41 佐賀県	○		○	○	
42 長崎県	○	○			
43 熊本県	○			○	
44 大分県	○	○	○	○	○ ①県人事委員会との共同実施により、採点や成績処理は県人事委員会が行う。 ②教養試験、専門試験を択一式とし、機械処理を行う。 ③3親等以内の親族が受験者にいる者を、試験業務から外す。 ④指紋認証式のパソコンを使用し、不正アクセスを防止している。 ⑤教育委員等により構成される選考委員会で、受験番号の入っていない資料により選考する。
45 宮崎県	○	○	○		
46 鹿児島県	○				
47 沖縄県	○	○			
48 札幌市	○		○		
49 仙台市	○	○	○	○	
50 さいたま市	○			○	○ ①試験の各段階での事務を教育委員会内の複数の課の職員が、複数人で行っている。 ②答案原本や評価表等の元データを選考後の確定データとの突合チェックに、外部の人材を起用している。 ③選考事務では、学校の管理職や指導主事、管理主事、行政職が分担し、特定の物だけに権限が集中しないようにしている。 ④試験の各段階での事務は、いつ、どこで、誰が、どのように行うか明確にし、チェックも担当を代えながら複数回実施している。
51 千葉市	○	○	○	○	○ ①選考に関わる資料全てにナンバリング及び記名をし、配付・回収の管理を徹底している。 ②親族に受験者がいる者は、問題作成委員・面接委員・実技委員・筆答委員などすべての採用選考業務に関与させない。 ③採点後の集計等を外部委託している。 ④教育委員からの選考プロセス等の点検及び改善に関する助言を受け、次年度の採用選考に反映させる。 ⑤合格者の受験番号をホームページ上で公表し、個々の問い合わせには応じない。
52 横浜市	○			○	○ ①「要望記録・公表制度」「不正防止内部通報制度」等の全市的な不正防止制度が導入されている。 ②面接官を対象に事前研修を実施し、公平・公正な試験運営に向けた意識付けを行っている。
53 川崎市					○ 複数の管理職による管理・運営・実施を行っている。
54 相模原市				○	
55 新潟市		○			
56 静岡市		○		○	
57 浜松市		○		○	○ ①試験監督によるチェック。②会場各所に連絡員を配置。
58 名古屋市			○	○	
59 京都市	○	○		○	
60 大阪市		○		○	○ 「職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例」に基づき、市政に係る全般的な不正に関して通報又は投書等の窓口を、平成18年から設置している。また、「口利き行為」等の不正な働きかけがあった場合、同条例に基づき、厳正に対応することがルール化されている。
61 堺市				○	○ 公平・公正な試験を実施する旨を選考指針として定め、受験案内に明記している。複数での採点、集計を行っている。
62 神戸市					○ 教員採用など教員人事を行う部署に行政職を数名加え、教員出身者のみで人事を行わないよう、組織内でのチェック体制をとっている。
63 岡山市	○	○	○	○	
64 広島市		○		○	○ 広島県教育委員会と共同で教員採用試験を実施しており、各プロセスにおいて、市と県による相互チェック体制が整っている。
65 北九州市				○	
66 福岡市		○		○	
67 熊本市					○ ①親族に受験生がいる場合は、選考業務から除外している。 ②採用に関する文書ファイルには、関係者以外はアクセスできないように管理している。 ③結果集計は、複数で行っている。
68 豊能地区				○	
合計	36 (36)	42 (42)	24 (24)	48 (48)	23 (23)

(注) 1 合計については、実施した区市の実数である。
2 ()内の数字は、前年度の数値である。

I. 令和元年度（平成 30 年度実施）
公立学校教員採用選考試験の
実施状況について

6 障害のある者の採用選考試験の 実施状況

6 障害のある者の採用選考試験の実施状況 6.1 受験者数・採用者数

区分 区市名	令和元年度受験者数						令和元年度採用者数					
	障害種別			うち特別の選考			障害種別			うち特別の選考		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
01 北海道	13		1	11		1	2			2		
02 青森県			1			1	1			1		
03 岩手県												
04 宮城県	1			1			1			1		
05 秋田県	1			1								
06 山形県	1			1								
07 福島県	6						1					
08 茨城県	7		3	7		3	1			1		
09 栃木県	2			2			2			2		
10 群馬県	1			1			1			1		
11 埼玉県	21			21			8			8		
12 千葉県	7			7			3			3		
13 東京都	24			24			8			8		
14 神奈川県	9			9			2			2		
15 新潟県	1			1			1			1		
16 富山県	2											
17 石川県	4			3								
18 福井県	1			1								
19 山梨県	2			2								
20 長野県	1			1								
21 岐阜県	4			4			1			1		
22 静岡県	8		2	7		2	4			3		
23 愛知県	20			5			4			3		
24 三重県	3		1	3		1						
25 滋賀県	3		5	3		5						
26 京都府	2			2			1			1		
27 大阪府	23			23			4			3		
28 兵庫県	9			9			1			1		
29 奈良県	9		3	4		2	3			3		
30 和歌山県	3			3			2			2		
31 鳥取県	3			3			1			1		
32 島根県	3			3			1			1		
33 岡山県	2			2								
34 広島県	9		2	7			1			1		
35 山口県	3			3			1			1		
36 徳島県	4											
37 香川県	3			3			1			1		
38 愛媛県	5			5			1			1		
39 高知県				2		1	1			1		
40 福岡県	10			10			1			1		
41 佐賀県	2			2			2			2		
42 長崎県	2			2			2			2		
43 熊本県	2			2			1			1		
44 大分県	3			3								
45 宮崎県	8			8			1			1		
46 鹿児島県	1			1								
47 沖縄県	6			6								

【令和元年度（平成30年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	令和元年度受験者数						令和元年度採用者数					
	障害種別			うち特別の選考			障害種別			うち特別の選考		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
48 札幌市	-	-	-	-	-	-	1			1		
49 仙台市	1			1			1			1		
50 さいたま市												
51 千葉市	-	-	-	-	-	-	1			1		
52 横浜市	5			5			1			1		
53 川崎市	2			2								
54 相模原市												
55 新潟市			1			1						
56 静岡市												
57 浜松市	1			1			1			1		
58 名古屋市	3			3								
59 京都市	1			1								
60 大阪市	5	1	3	5	1	3						
61 堺市	2			2								
62 神戸市	2		1	2		1						
63 岡山市	1			1			1			1		
64 広島市	-	-	-	-	-	-						
65 北九州市	1			1								
66 福岡市	1			1								
67 熊本市	1			1			1			1		
68 豊能地区	1						1					
合 計	281 (299)	1 (1)	23 (6)	244 (260)	1 (1)	21 (5)	73 (55)	0 (0)	0 (0)	68 (51)	0 (0)	0 (0)

(注) 1 ()内の数字は、前年度の数値である。

2 札幌市、千葉市、広島市は、選考試験をそれぞれ所在地の道県と共同で実施しているため、受験者数はそれぞれの道県の受験者数に含まれる。

6 障害のある者の採用選考試験の実施状況 6.2 採用者数の校種等別内訳 1/2

区分 区市名	令和元年度採用者数																	
	小学校						中学校						高等学校					
	障害種別			うち特別の選考			障害種別			うち特別の選考			障害種別			うち特別の選考		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
	01 北海道	2			2													
02 青森県																		
03 岩手県																		
04 宮城県	1			1														
05 秋田県																		
06 山形県																		
07 福島県																		
08 茨城県							1			1								
09 栃木県							1			1			1			1		
10 群馬県												1				1		
11 埼玉県	1			1			2			2			1			1		
12 千葉県	2			2														
13 東京都							3			3								
14 神奈川県													2			2		
15 新潟県	1			1														
16 富山県																		
17 石川県																		
18 福井県																		
19 山梨県																		
20 長野県																		
21 岐阜県																		
22 静岡県	1			1														
23 愛知県													1			1		
24 三重県																		
25 滋賀県																		
26 京都府																		
27 大阪府	2			1			1			1								
28 兵庫県																		
29 奈良県	2			2														
30 和歌山県	1			1														
31 鳥取県																		
32 島根県													1			1		
33 岡山県																		
34 広島県																		
35 山口県							1			1								
36 徳島県																		
37 香川県	1			1														
38 愛媛県													1			1		
39 高知県																		
40 福岡県																		
41 佐賀県	1			1			1			1								
42 長崎県													1			1		
43 熊本県							1			1								
44 大分県																		
45 宮崎県																		
46 鹿児島県																		
47 沖縄県																		

【令和元年度（平成30年度実施）公立学校教員採用選考試験】

区分 区市名	令和元年度採用者数																	
	小学校						中学校						高等学校					
	うち特別の選考			うち特別の選考			うち特別の選考			うち特別の選考								
	障害種別			障害種別			障害種別			障害種別			障害種別			障害種別		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神									
48 札幌市																		
49 仙台市	1			1														
50 さいたま市																		
51 千葉市	1			1														
52 横浜市							1			1								
53 川崎市																		
54 相模原市																		
55 新潟市																		
56 静岡市																		
57 浜松市							1			1								
58 名古屋市																		
59 京都市																		
60 大阪市																		
61 堺市																		
62 神戸市																		
63 岡山市																		
64 広島市																		
65 北九州市																		
66 福岡市																		
67 熊本市							1			1								
68 豊能地区	1																	
合 計	18 (9)	0 (0)	0 (0)	16 (9)	0 (0)	0 (0)	14 (9)	0 (0)	0 (0)	14 (8)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	9 (8)	0 (0)	0 (0)

(注) ()内の数字は、前年度の数値である。

区分 区市名	令和元年度採用者数																	
	特別支援学校						養護教諭						栄養教諭					
	障害種別			うち特別の選考			障害種別			うち特別の選考			障害種別			うち特別の選考		
				障害種別						障害種別						障害種別		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
01 北海道																		
02 青森県	1			1														
03 岩手県																		
04 宮城県																		
05 秋田県																		
06 山形県																		
07 福島県	1																	
08 茨城県																		
09 栃木県																		
10 群馬県																		
11 埼玉県	4			4														
12 千葉県	1			1														
13 東京都	5			5														
14 神奈川県																		
15 新潟県																		
16 富山県																		
17 石川県																		
18 福井県																		
19 山梨県																		
20 長野県																		
21 岐阜県	1			1														
22 静岡県	3			2														
23 愛知県	3			2														
24 三重県																		
25 滋賀県																		
26 京都府	1			1														
27 大阪府	1			1														
28 兵庫県	1			1														
29 奈良県	1			1														
30 和歌山県	1			1														
31 鳥取県	1			1														
32 島根県																		
33 岡山県																		
34 広島県	1			1														
35 山口県																		
36 徳島県																		
37 香川県																		
38 愛媛県																		
39 高知県	1			1														
40 福岡県	1			1														
41 佐賀県																		
42 長崎県	1			1														
43 熊本県																		
44 大分県																		
45 宮崎県	1			1														
46 鹿児島県																		
47 沖縄県																		

区分 区市名	令和元年度採用者数																	
	特別支援学校						養護教諭						栄養教諭					
				うち特別の選考						うち特別の選考						うち特別の選考		
	障害種別			障害種別			障害種別			障害種別			障害種別			障害種別		
	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
48 札幌市	1			1														
49 仙台市																		
50 さいたま市																		
51 千葉市																		
52 横浜市																		
53 川崎市																		
54 相模原市																		
55 新潟市																		
56 静岡市																		
57 浜松市																		
58 名古屋市																		
59 京都市																		
60 大阪市																		
61 堺市																		
62 神戸市																		
63 岡山市							1			1								
64 広島市																		
65 北九州市																		
66 福岡市																		
67 熊本市																		
68 豊能地区																		
合 計	31 (27)	0 (0)	0 (0)	28 (25)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)

(注) ()内の数字は、前年度の数値である。

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
01 北海道	19	14	9	9	8	6	9	9	14	15	14
02 青森県	3	1	3	4	3	2	3	1	2	2	1
03 岩手県	2	5	3	8	3	2	3	6	1	1	0
04 宮城県	3	3	5	2	1	4	3	5	3	2	1
05 秋田県	1	2	4	4	4	3	5	5	7	6	1
06 山形県	3	6	3	5	4	4	3	1	3	0	1
07 福島県	8	1	1	1	2	5	4	2	5	0	6
08 茨城県	3	1	2	0	4	2	4	3	5	6	10
09 栃木県	5	3	1	2	2	3	5	1	1	2	2
10 群馬県	2	6	2	1	1	0	3	1	3	3	1
11 埼玉県	13	18	13	14	22	19	24	27	22	22	21
12 千葉県	5	4	6	16	8	8	15	10	14	8	7
13 東京都	25	23	29	32	17	32	41	39	43	32	24
14 神奈川県	8	26	12	17	12	16	16	10	14	17	9
15 新潟県	4	1	0	2	3	6	3	2	2	1	1
16 富山県	3	3	6	4	5	3	3	6	4	3	2
17 石川県	5	3	2	4	4	4	3	5	6	4	4
18 福井県	3	4	4	2	2	1	3	3	1	1	1
19 山梨県	0	3	3	1	2	2	2	2	2	1	2
20 長野県	7	7	4	2	3	5	5	2	1	4	1
21 岐阜県	11	3	2	7	8	9	4	4	3	4	4
22 静岡県	8	7	7	11	15	5	9	9	9	8	10
23 愛知県	7	18	19	21	13	17	24	18	12	13	20
24 三重県	6	8	3	5	8	5	5	3	3	5	4
25 滋賀県	2	5	3	6	8	4	5	8	3	3	8
26 京都府	8	7	7	4	7	7	5	2	3	2	2
27 大阪府	35	44	37	23	20	21	23	19	30	32	23
28 兵庫県	12	17	15	12	9	11	16	15	8	12	9
29 奈良県	5	2	3	7	7	3	4	8	6	5	12
30 和歌山県	8	6	7	4	4	7	4	4	5	4	3
31 鳥取県	1	4	1	2	2	1	2	1	1	1	3
32 島根県	2	1	0	0	0	1	0	3	0	3	3
33 岡山県	2	1	1	2	3	3	5	4	3	3	2
34 広島県	3	6	2	3	2	1	2	6	8	8	11
35 山口県	3	5	6	5	4	4	4	3	7	5	3
36 徳島県	3	3	3	3	3	1	3	2	5	2	4
37 香川県	3	3	5	7	4	3	3	2	3	1	3
38 愛媛県	5	3	0	1	1	0	0	4	0	2	5
39 高知県	6	4	7	3	5	5	3	1	1	3	0
40 福岡県	6	6	6	4	7	9	11	6	11	6	10
41 佐賀県	1	1	4	4	3	2	4	2	2	6	2
42 長崎県	2	3	1	2	1	1	1	1	0	0	2
43 熊本県	5	4	3	4	3	3	1	3	1	2	2
44 大分県	2	2	4	2	3	2	2	3	1	1	3
45 宮崎県	4	2	1	1	0	1	4	4	5	0	8
46 鹿児島県	3	3	3	4	1	3	2	0	2	2	1
47 沖縄県	5	4	5	6	6	7	5	5	2	6	6
48 札幌市	1	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0
49 仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
50 さいたま市	0	1	1	0	1	0	1	2	1	1	0
51 千葉市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52 横浜市	7	7	9	10	10	5	6	14	13	4	5
53 川崎市	2	3	4	7	3	1	1	0	1	4	2
54 相模原市	-	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0
55 新潟市	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
56 静岡市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
57 浜松市	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
58 名古屋市	6	3	2	2	6	5	5	3	4	5	3
59 京都市	0	1	2	0	3	2	0	3	1	2	1
60 大阪市	4	5	15	6	5	7	10	8	3	9	9
61 堺市	0	3	6	2	3	3	3	3	3	2	2
62 神戸市	3	2	0	0	0	0	0	0	0	2	3
63 岡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1
64 広島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65 北九州市	1	1	1	3	3	3	3	0	1	0	1
66 福岡市	0	3	0	0	2	3	0	3	2	3	1
67 熊本市	-	-	-	-	1	2	2	1	2	0	1
68 豊能地区	-	-	-	-	0	0	0	1	1	1	1
合 計	306	336	309	316	297	295	340	319	320	306	305

(注1) 「R元」は令和元年度(平成30年度実施)公立学校教員採用選考試験を意味する。
 (注2) 各年度の数値は、各年度の「教師の採用等の改善に係る取組事例」の公表値。
 (注3) 札幌市・仙台市(H29年度まで)・千葉市・広島市は、都道府県と指定都市で採用選考を合同で実施しているため、指定都市の受験者数は都道府県の受験者数に含んでいる。

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
01 北海道	4	7	4	2	2	2	2	3	5	1	2
02 青森県	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	1
03 岩手県	2	0	1	3	2	0	1	0	0	0	0
04 宮城県	0	1	3	1	0	0	1	2	1	0	1
05 秋田県	0	0	3	1	2	0	1	1	1	1	0
06 山形県	0	3	1	1	1	0	1	0	1	0	0
07 福島県	5	0	0	0	1	2	1	0	3	0	1
08 茨城県	3	0	1	0	3	1	1	1	2	2	1
09 栃木県	1	1	1	0	1	0	2	1	1	2	2
10 群馬県	0	3	1	1	1	0	2	0	0	2	1
11 埼玉県	3	2	4	3	5	6	5	4	4	3	8
12 千葉県	2	1	1	4	0	2	4	2	0	1	3
13 東京都	5	4	3	5	0	7	4	4	9	8	8
14 神奈川県	2	17	5	8	1	6	3	1	1	2	2
15 新潟県	4	1	0	0	2	2	0	1	2	0	1
16 富山県	1	1	1	2	0	0	1	1	1	1	0
17 石川県	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
18 福井県	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
19 山梨県	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0
20 長野県	1	4	1	1	2	3	4	0	1	3	0
21 岐阜県	5	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1
22 静岡県	1	2	2	4	9	0	1	4	0	0	4
23 愛知県	1	4	4	7	4	4	0	2	1	2	4
24 三重県	2	1	2	2	5	1	2	2	3	1	0
25 滋賀県	0	2	0	1	2	2	5	5	0	0	0
26 京都府	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1
27 大阪府	6	6	6	5	1	8	6	5	2	4	4
28 兵庫県	1	2	2	1	2	2	0	2	1	0	1
29 奈良県	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	3
30 和歌山県	2	1	1	1	0	2	0	1	2	1	2
31 鳥取県	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	1
32 島根県	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1
33 岡山県	2	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0
34 広島県	1	2	1	0	1	0	2	1	3	1	1
35 山口県	1	1	3	4	2	1	1	1	1	1	1
36 徳島県	0	1	1	1	1	0	1	0	3	0	0
37 香川県	1	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1
38 愛媛県	2	2	0	1	0	0	0	2	0	1	1
39 高知県	1	1	2	0	0	1	0	0	0	2	1
40 福岡県	3	1	1	0	2	2	3	1	2	1	1
41 佐賀県	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2
42 長崎県	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2
43 熊本県	1	3	0	3	1	2	0	2	0	1	1
44 大分県	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0
45 宮崎県	0	0	1	0	0	0	3	2	2	0	1
46 鹿児島県	1	0	0	3	1	3	1	0	0	0	0
47 沖縄県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48 札幌市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1
49 仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
50 さいたま市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
51 千葉市	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
52 横浜市	1	1	2	0	0	1	0	1	2	0	1
53 川崎市	1	1	0	3	1	1	0	0	0	1	0
54 相模原市	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55 新潟市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56 静岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
57 浜松市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
58 名古屋市	0	0	0	1	5	3	1	0	1	2	0
59 京都市	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0
60 大阪市	1	1	7	2	0	1	1	4	1	0	0
61 堺市	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0
62 神戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63 岡山市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
64 広島市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
65 北九州市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
66 福岡市	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0
67 熊本市	-	-	-	-	0	0	0	1	1	0	1
68 豊能地区	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1
合計	74	88	76	79	68	71	69	67	64	55	73

(注1) 「R元」は令和元年度（平成30年度実施）公立学校教員採用選考試験を意味する。
 (注2) 各年度の数値は、各年度の「教師の採用等の改善に係る取組事例」の公表値。
 (注3) 札幌市・仙台市（H29年度まで）・千葉市・広島市は、都道府県と指定都市で採用選考を合同で実施しているため、指定都市の受験者数は都道府県の受験者数に含んでいる。

7 中学校・高等学校の 教科別採用者数

7 中学校・高等学校の教科別採用者数 7.1 中学校 (2) 県市別

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	家庭	技術	保体	英語	その他	合計
01 北海道	51	49	51	43	38	16	15	6	60	64	0	393
02 青森県	8	5	6	6	5	2	1	1	6	6	0	46
03 岩手県	9	18	12	8	2	3	1	2	17	13	0	85
04 宮城県	9	12	9	7	5	6	2	1	8	11	0	70
05 秋田県	6	6	7	9	2	1	2	0	8	9	0	50
06 山形県	11	13	16	7	4	2	1	2	15	13	0	84
07 福島県	11	8	18	9	3	1	2	1	15	23	0	91
08 茨城県	33	27	40	36	13	15	12	12	37	40	0	265
09 栃木県	19	16	20	23	7	6	3	3	26	17	0	140
10 群馬県	32	30	31	32	20	12	9	8	38	46	0	258
11 埼玉県	46	42	38	43	18	14	10	12	50	60	0	333
12 千葉県	105	68	84	77	21	16	28	5	64	119	0	587
13 東京都	101	94	129	112	35	36	32	20	107	146	0	812
14 神奈川県	37	23	26	25	5	16	13	5	22	29	0	201
15 新潟県	23	20	19	23	9	2	2	2	26	34	0	160
16 富山県	15	12	7	13	6	4	0	1	10	13	0	81
17 石川県	9	9	13	11	3	3	2	1	8	11	0	70
18 福井県	9	9	8	6	2	1	2	1	2	8	0	48
19 山梨県	13	10	10	9	5	2	0	1	10	12	0	72
20 長野県	20	14	22	20	8	6	5	5	7	23	0	130
21 岐阜県	17	16	29	27	8	6	3	3	8	31	0	148
22 静岡県	21	23	25	17	7	4	2	4	22	27	0	152
23 愛知県	43	29	41	42	14	16	11	14	39	51	0	300
24 三重県	11	7	10	12	3	3	3	2	13	13	0	77
25 滋賀県	17	15	15	20	7	5	2	7	8	19	0	115
26 京都府	16	12	10	10	3	3	1	1	12	18	0	86
27 大阪府	35	47	40	39	18	5	6	8	52	42	0	292
28 兵庫県	22	19	31	31	10	19	15	8	21	29	0	205
29 奈良県	16	11	15	11	5	7	3	3	12	14	0	97
30 和歌山県	18	13	8	10	4	4	3	1	14	13	0	88
31 鳥取県	8	8	8	5	4	3	1	1	6	8	0	52
32 島根県	3	9	6	8	6	1	1	1	10	6	3	54
33 岡山県	18	18	21	15	7	1	4	2	12	20	0	118
34 広島県	19	16	14	16	10	8	6	3	17	23	0	132
35 山口県	10	10	13	16	4	1	1	2	18	11	0	86
36 徳島県	7	9	8	6	3	1	1	1	8	7	0	51
37 香川県	11	10	7	8	3	3	2	2	10	10	0	66
38 愛媛県	14	11	21	16	3	5	2	3	12	17	0	104
39 高知県	7	12	7	6	4	0	1	1	10	15	0	63
40 福岡県	41	46	35	30	21	12	14	9	29	35	0	272
41 佐賀県	9	11	8	7	3	4	2	1	10	13	0	68
42 長崎県	11	8	6	7	6	4	2	2	10	12	0	68
43 熊本県	9	8	8	7	5	1	1	0	9	12	0	60
44 大分県	23	9	10	15	5	2	1	2	6	21	0	94
45 宮崎県	16	11	10	14	3	1	1	1	9	11	0	77
46 鹿児島県	6	4	7	7	3	1	1	1	8	17	0	55
47 沖縄県	16	14	9	18	6	7	5	5	12	15	0	107
都道府県小計	1,011	891	988	939	386	291	237	177	933	1,207	3	7,063

【令和元年度(平成30年度実施)公立学校教員採用選考試験】

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	家庭	技術	保体	英語	その他	合計
48 札幌市	16	9	8	3	5	6	3	3	11	6	0	70
49 仙台市	10	15	19	17	2	4	3	4	10	18	0	102
50 さいたま市	16	15	15	10	4	5	2	3	17	20	0	107
51 千葉市	14	9	12	9	3	1	4	1	12	10	0	75
52 横浜市	25	22	21	22	7	4	7	5	19	26	0	158
53 川崎市	14	11	13	16	4	2	8	3	20	10	0	101
54 相模原市	6	5	7	4	1	1	0	3	3	6	5	41
55 新潟市	4	6	1	4	2	0	2	1	4	5	0	29
56 静岡市	5	5	6	7	3	1	1	1	7	5	0	41
57 浜松市	6	10	8	7	3	2	1	1	12	8	0	58
58 名古屋市	16	18	14	14	9	7	3	3	18	13	0	115
59 京都市	12	9	7	10	2	2	1	1	6	10	1	61
60 大阪市	12	13	11	11	7	3	2	10	10	21	34	134
61 堺市	7	8	6	5	3	2	2	3	8	7	0	51
62 神戸市	17	13	4	10	11	7	1	3	10	12	0	88
63 岡山市	7	11	10	8	2	1	1	1	3	7	0	51
64 広島市	10	8	10	7	4	3	2	3	11	11	0	69
65 北九州市	9	9	9	10	7	7	3	1	31	21	0	107
66 福岡市	4	9	6	6	4	3	1	2	8	11	1	55
67 熊本市	6	6	4	5	1	1	2	1	5	6	3	40
68 豊能地区	5	4	2	3	2	2	2	2	5	7	0	34
政令市等小計	221	215	193	188	86	64	51	55	230	240	44	1,587
合計	1,232	1,106	1,181	1,127	472	355	288	232	1,163	1,447	47	8,650

(注) 「その他」とは、特別支援教育担当教員として教科とは別枠で募集・採用し、特別支援学級担任等として配置・活用しているもの。

(注) 福岡市の「その他」は、日本語指導教諭として採用しているもの

7 中学校・高等学校の教科別採用者数 7.2 高等学校 (2) 県市別

	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保体	看護	家庭	農業	工業	商業	水産	情報	福祉	英語	その他	合計
01 北海道	28	17	12	34	24	7				17	3	9	13	12	12	4		1	36		229
02 青森県	9	6	2	11	7	1	1		2	9		4	2	3	1		1		14		73
03 岩手県	6	3	2	7	6	1	1		1	3		4	1	5	2				6		48
04 宮城県	6	4	2	7	6		1			3	2	2	4	2	4		3	2	9		57
05 秋田県	1	2		1	1					3			1	2	1	1			1		14
06 山形県	5		1	4		2	2		1	5		1	1		2		2		6	10	42
07 福島県	4	9		1	2	2	2		1	3		2	5	6	3				2		42
08 茨城県	20	21	3	18	21	4	3		1	10	1	7	3	7	6	1	1	2	23		152
09 栃木県	8	12	2	10	9	2				9		5	3	4	2				11		77
10 群馬県	4	7	3	3	5					4		2	1	7	1				4		41
11 埼玉県	54	29	15	31	28	5	7		2	63	1	7	1	4	5		2	1	47		302
12 千葉県									9		1		8	10	11		6	3			48
13 東京都	48	28	13	27	28	4	3	2		36		8	3	9	5		13	2	74		303
14 神奈川県	62	54	8	50	40	3	3			40		10	3	19	2	1	6		84		385
15 新潟県	2	2	1	2	1					1		1	1	4		1			2		18
16 富山県	3			1	5	2	1			1	2	1	2		2			1	6		27
17 石川県	6	3	2	8	5	2	1			8		2	1	4	5			1	7		55
18 福井県	3			2	5	1			1			1	1	3	1	1			3	3	25
19 山梨県	1	1	1	2	2					1			1	4	1				1		15
20 長野県	11	12	3	16	12	2	2		2	10		1	3	6	3		1	1	18		103
21 岐阜県	14	12		16	13					14		6	6	8	7		2		15		113
22 静岡県	17	15	7	18	20	2	1		1	10		3	4	7	8	1		3	19		136
23 愛知県	38	24	5	46	29	2	2			30	1	8	4	21	1	2	4	1	52		270
24 三重県	7	2		9	3					6		3		5			2		6		43
25 滋賀県	15	12		15	9	3				13		3	1	4	4			1	13		93
26 京都府	16	14		12	13	2	2			11		2	2	2					12		88
27 大阪府	39	21	7	30	20					8	2		4	10			3		39	1	184
28 兵庫県	24	26		15	22	4	1			14	1	2	3	14	5		1	1	32		165
29 奈良県	6	3		6	7	1	1		1	3		1	1	1	1				8		40
30 和歌山県	6	3		5	6					2	2	3	2	8	1				5		43
31 鳥取県	1	2		3	2	1	1		1	3		1	2	3					2		22
32 島根県	4	5		3	6	1			1	2		2	2	6	3	2			4		41
33 岡山県	10	8		11	7	2	2			4	1	4	3	6	2		2		10		72
34 広島県	14	15	1	13	12	1	1		2	17	2	6	2	7	6		1	2	22		124
35 山口県	9	8	2	4	10					3	1	2	2	8	2			1	8		60
36 徳島県	4	4	1	6	5	1	1		1	3		1	1	2	1	1			2		34
37 香川県	4	2	1	4	3	1	2		1	4	2	2	1	4	1	1		1	5	1	40
38 愛媛県	3	7	2	5	8	2	2		2	5		4	3	4	2			1	6		56
39 高知県	6	3	3	5	5	2	3		2	2	2	1	3	4	3				9		53
40 福岡県	26	24		17	24	2				19		10	3	17	9	1	5		28		185
41 佐賀県	3	3		7	3	1	1			7		2	2	7	3			1	6		46
42 長崎県	7	4		4	8	2	1			5	2	2		7		1		1	4		48
43 熊本県	2	2	2	2	4		1			3		2	4	5	1	1			2		31
44 大分県	5	6	1	7	6		1		1	3		4	1	4	3		1	2	8		53
45 宮崎県	6	1		3	2	1			1	5			4	2		1		1	3		30
46 鹿児島県	4	4	1	4	2	2	1		1	4		3	4	4	3	1			4		42
47 沖縄県	3	3	1	4	5	1	2			2		1	1	4	1		1	1	5		35
都道府県小計	574	443	104	509	461	72	53	2	35	428	26	145	123	285	136	21	57	31	683	15	4,203

	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保体	看護	家庭	農業	工業	商業	水産	情報	福祉	英語	その他	合計
48札幌市	2	1	1	1	1										2				2		10
49仙台市	3	3		3	1					2		2							1		15
50さいたま市			1		2														3		6
51千葉市																					
52横浜市																					
53川崎市																					
54相模原市																					
55新潟市	2			1						1									2		6
56静岡市																					
57浜松市																					
58名古屋市	1	1		4			1	4		3								1	3		18
59京都市	3	2		1	2		1					1							5		15
60大阪市	6			5						5					2				7	19	44
61堺市				1								1		2							4
62神戸市														1	1						2
63岡山市																					
64広島市	3	1	1	4	1	1				2									4		17
65北九州市																					
66福岡市	1			1															2		4
67熊本市															1						1
68豊能地区																					
政令市等小計	21	8	3	21	7	1	2	4	0	13	0	4	0	3	6	0	0	1	29	19	142
合計	595	451	107	530	468	73	55	6	35	441	26	149	123	288	142	21	57	32	712	34	4,345